

第五次行橋市総合計画実施計画

令和3年度 ～ 令和5年度



“魅力がいっぱい 人が集まる **パワフル** ゆくはし”

行 橋 市

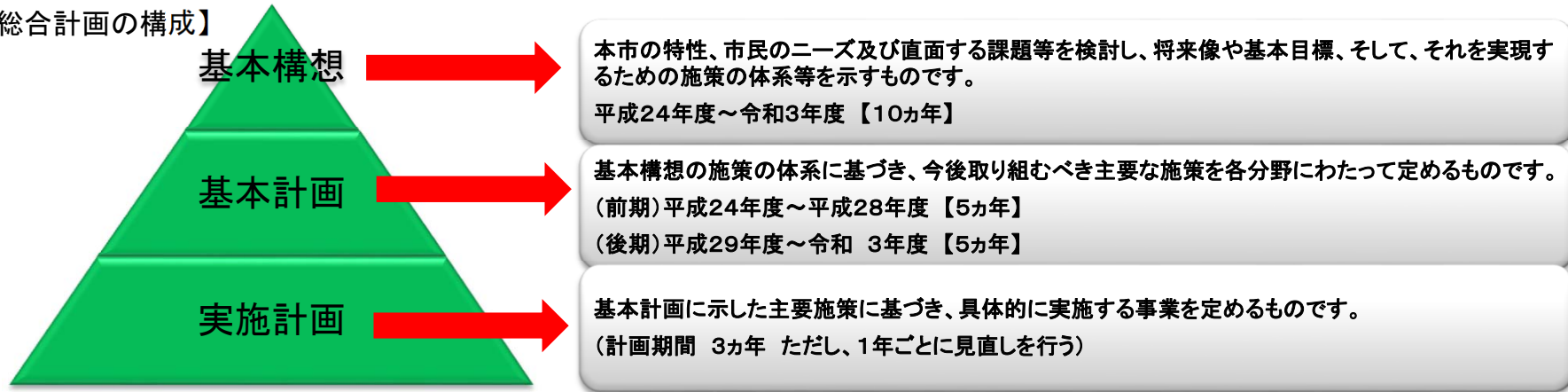
第5次行橋市総合計画の施策体系

将来像	魅力がいっぱい 人が集まる パワフル ゆくはし																																																																									
基本目標	A. 人が賑わうまち						B. 人を育むまち						C. 人をつなぐまち																																																													
基本施策	1 インフラ整備 プロジェクト						2 産業活性化 プロジェクト						3 ライフステージ支援 プロジェクト						4 心とからだ育成 プロジェクト						5 地域コミュニティ プロジェクト						6 行政経営プロジェクト																																											
施策項目	①適正な土地利用の推進		②住環境の充実		③公園の整備		④景観・自然環境の保全		⑤道路の整備		⑥公共交通の充実		⑦エネルギー対策の推進		⑧上下水道の整備		⑨ごみ処理・リサイクル対策の推進		①農業の振興		②水産業の振興		③商業・サービス業の振興		④工業の振興と企業誘致の推進		⑤観光の振興		①地域福祉の推進		②子育て支援・児童福祉の充実		③高齢者福祉の充実		④障がい者福祉の充実		⑤健康対策と医療体制の充実		⑥保険・年金の安定		⑦低所得者の自立支援		①保・幼・小・中の連携した教育の推進		②学校教育の充実		③青少年の育成		④生涯学習・生涯スポーツの推進		⑤地域文化の振興と文化財の保護・継承		⑥多文化共生・国際交流の推進		⑦人権・男女共同参画対策の推進		①地域コミュニティ活動の充実		②ボランティア活動・市民活動の充実		③防災対策の充実		④防犯・交通安全対策の充実		①情報公開と情報発信の充実		②市民参加の推進		③広域行政の推進		④健全な財政運営		⑤効率的な行政運営	

○ 総合計画の構成と各計画年数

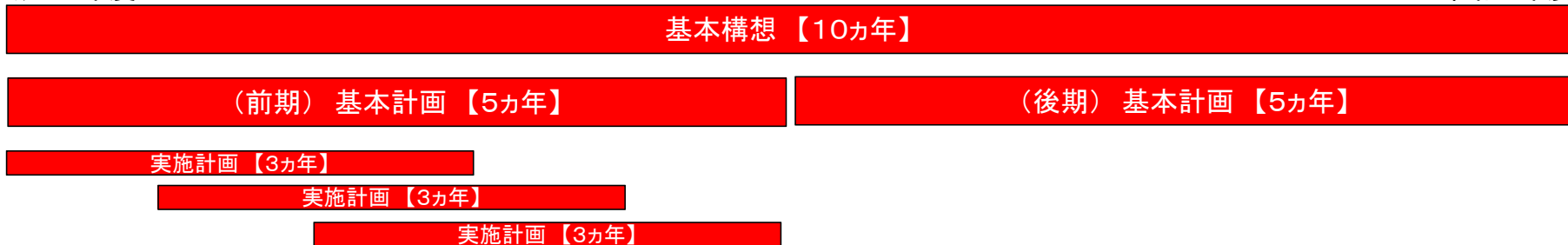
総合計画とは、すべての分野における行財政運営の基本となる地方自治体の“最上位計画”であり、本計画は下記のとおり、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3層で構成されています。

【総合計画の構成】



平成24年度

令和3年度



・・・以降、毎年実施計画の見直しを行う

○ 施策評価の目的とマネジメントサイクルの確立

施策評価とは、基本構想の施策の体系に基づき、今後取り組むべき主要な施策を各分野にわたって定めている『基本計画(前期・後期各5ヵ年)』を施策毎に毎年、点検・評価することです。そうすることで、総合計画全体の進捗状況や到達点をチェック(進捗管理)していくことが可能となり、またその結果に基づいて、実施計画の見直しを行うことにより、しっかりとしたPDCA(計画・実行・検証・見直し)のマネジメントサイクルが確立されることとなります。

実施計画は、基本計画に示した主要施策に基づき、具体的に実施する事業を定めるものであり、事業の優先順位や具体的な事業内容、財源等を示すことにより、予算編成の指針となるものです。3ヵ年計画として策定し、ローリング方式(毎年見直す方式)により毎年見直しを行い、目標数値(指標)との連携を図って、総合計画の進行管理を行います。

○ 実施計画の対象事業

この計画の対象事業は、第五次行橋市総合計画の基本計画に位置づけられた下記の事業とします。

- (1) 総合計画で掲げた各施策の目標を達成するために市が実施する主要な事業及び政策的事業
- (2) 新規事業

○ 実施計画書

- (1) 実施計画事業は、第五次総合計画施策の体系図で示された各施策項目単位順に掲載しています。

(体系図については次ページ参照)

- (2) 事業費について、令和元年度については予算現額を、令和2年度については当初予算額を、令和3年度については計画額を記載しています。ただし、計画額については実施計画策定時の予定事業費です。そのため、予算査定の過程で、厳しい財政状況や計画策定後の事業の進捗状況を考慮し、更に精査を行っていきます。

ひとが賑わうまち

【基本施策1】

インフラ整備プロジェクト

事業番号	2935	事業名	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿命化対策支援事業)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 26 年度	~	令和 5 年度		
	施策項目	3. 公園の整備				根拠法令等				
事業概要	公園施設長寿命化対策支援事業とは、大地震に備えた市街地の防災性の向上や、公園施設の戦略的な機能確保・向上対策による安全性の確保等、都市公園における総合的な安全・安心対策事業を緊急かつ計画的に実施し、子供や高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を行うことを目的とする。平成25年度に行橋市公園施設長寿命化計画に基づいて事業を推進する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	平成26年度より令和5年度までの10年間で事業を行う。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	行橋総合公園内における教育委員会所管の施設については、連携を図り事業を行う。						2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	施設維持管理予算の縮減や平準化を図りつつ、都市公園の改築・更新を行うことにより、安全性、防災性、バリアフリー化等の向上が期待できる。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	進捗率68%		進捗率75%		進捗率82%		2			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	・都市公園(6公園) 遊戯施設 N=9基 便益施設 N=2箇所 管理施設 N=8箇所		・都市公園長寿命化計画作成委託 ・都市公園(1公園) 園路施設 N=1箇所 便益施設 N=1箇所 修景施設 N=1箇所		・都市公園(1公園) 便益施設 N=1箇所		全体事業の位置づけ ・事業対象都市公園(32公園) ・事業対象施設(25公園 307施設) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	20,700	22,000	22,000	108,000					
	県				0					
	地方債	20,700	19,800	19,800	97,200					
	負担金				0					
	その他				0					
	一般財源	1,261	3,457	3,500	11,800					
合計	42,661	45,257	45,300	217,000						
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	44,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	22,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	22,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	19,800 千円

事業番号	2169	事業名	児童遊園施設補修事業				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 26 年度	~	令和 年度		
	施策項目	3. 公園の整備				根拠法令等				
事業概要	市内の児童遊園170箇所内の、遊具設置遊園(116箇所、407施設)について安全点検(平成30年度に実施)に基づき危険判定施設より撤去または更新を行い、利用者が安心して利用できる公園環境づくりを行うもの。また、危険遊具の撤去後に地元より遊具の再設置要望もあるため、遊具の更新についても検討していく。将来的には遊具を減少させ維持費用のコスト縮減を計る。また必要最低限の施設を把握することにより利用価値の高いものにしていくものである。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	児童遊園内での事故発生の未然防止、利用者が安心して利用できる公園施設の実現。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	遊具の設置に関しては利用状況を十分把握して行う。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	安全点検を実施し、危険と診断された遊具を撤去および更新することにより、安全な公園環境づくりが実現できる。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	事故件数 0件		事故件数 0件		事故件数 0件		2			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	遊具撤去工事(D判定) 5基 * 100,000=500,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円		遊具安全劣化点検委託 407施設 2,200,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円 管理施設更新工事 50m * 10,000=500,000円		遊具撤去工事(D判定) 5基 * 100,000=500,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円		遊具1基あたり10万円の撤去費計上。4年に1度で遊具の安全点検を実施。(以前はH26,30年度)開発行為により、児童遊園数は増加する。また期間設定できる事業ではないため全体事業費の見積不能。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国						0			
	県						0			
	地方債						0			
	負担金						0			
	その他						0			
	一般財源	3,500	5,700	3,500			0			
	合計	3,500	5,700	3,500			0			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(前田・綿打線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 27 年度	～	令和 9 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	前田・綿打線は、国道496号と県道長尾稗田平島線を結ぶ路線で、4,000台/日の交通量がある。この交通量に対して構造的には7.0mの幅員が必要であるが、現況は5.0m程度しかない状況である。また泉小学校の通学路であるが歩道もない状況であり、事故の多い交差点の改善が必要である。そこで、現道拡幅及び歩道を設置し、安全安心かつ快適な交通環境の確保を図るものである。事故の多い交差点を重点的に整備を行っていく方針で、令和5年度の完了予定を目標としている。(4種2級) 工事長L=400m W=12.5m(車道W=7.0m、歩道W=3.5m、2.0m)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	交差点は令和5年度完了予定 全線は令和9年度完了予定					●	1 継続性のある事業			
留意事項	事故の多い交差点改良の早期完了を目指す。家屋補償が4件、工作物1件で事業費が大きい。また構外移転もあり時間も要することになる。そのため、社会資本全体の事業計画を把握し、地権者との交渉も積極的に行う。					●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	本路線は泉小学校に向かう通学路になっており、歩道が未設置であり車道部も幅員が狭く、歩行者の安全性が危惧されているため、道路拡幅工事を行うことにより、人口が増加する泉地区の交通需要に対応するとともに、安全な歩行空間の創出に寄与できる。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	37%		44%		53%		3			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						最終目標			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	用地買収:A=145㎡(2筆) 6,863千円 物件補償:N=2件 44,500千円 歩道工事:L=30m 16,587千円 不動産鑑定 300千円	物件調査:N=5件 5,500千円 橋梁設計:1橋 15,000千円 用地買収:A=24㎡(1筆) 1,700千円 物件補償:N=1件 25,500千円 信号機移設 9,000千円 歩道工事:L=120m 24,500千円	用地買収:A=106㎡(2筆) 5,100千円 物件補償:N=2件 44,500千円 信号機移設 9,000千円 道路改良工事:L=120m 35,000千円	測量設計:一式 用地買収:A=2,500㎡(17筆) 物件補償:N=14件 改良工事:L=400m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	36,217	43,010		49,830		116,352			
	県	0	0		0		0			
	地方債	26,600	31,600		36,600		96,100			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	5,433	3,590		7,170		24,384			
	合計	68,250	78,200		93,600		236,836			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	78,200 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	43,010 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	35,190 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	31,600 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(宮市橋)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 30 年度	～	令和 4 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	市道 西宮市1号線は、行橋市の玄関口である行橋駅のメインストリートであり、行橋市立行橋小学校の通学路に指定されているが、宮市橋のみ歩道が未設置であり、歩行者の安全性が危惧されている。そこで、宮市橋の拡幅を行うことにより、安全な歩行空間の創出と地域住民の安全安心かつ快適な交通環境の確保を図るものである。 工事長L=32.6m W=3.5m(歩道橋設置)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和4年度完了予定(歩道橋は令和3年度完了予定)				●	1 継続性のある事業				
留意事項	令和3年度が歩道橋の上部工で最も事業費が大きい、単年度で事業を行う必要がある。				●	2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	通学路の交通安全を確保するために、道路管理者、教育委員会と警察等関係機関で合同点検を行い、安全性の確保が求められる箇所に対して整備を行い、学童の安全確保が期待できる。				●	4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	95%		100%				3			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						最終目標			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	歩道橋上部工:L=32.6m		歩道橋取付付帯工:一式				測量設計:1橋 歩道橋設置:L=32.6m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	35,750	4,510	0	87,505					
	県	0	0	0	0					
	地方債	26,300	3,300	0	64,200					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	5,350	390	0	14,644					
	合計	67,400	8,200	0	166,349					
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	8,200 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	4,510 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	3,690 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	3,300 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(交通安全プログラム)				新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名						
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	28	年度	～	令和	8	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等						
事業概要	通学路の交通安全を確保するための事業である。 (出店・新地線H30～R2)、(大町・清水線R1～R3)、(野々中・石仏線R2)、(菘干・川原線R1～R8)、(道場寺・袋迫線R4)、(JR日豊本線東側側道線R4～R5)、(宮ノ前・塚原線R4～R6)、(グリーンシティみやいち7号線R4)					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	令和8年度完了予定					●	1 継続性のある事業					
留意事項	毎年実施される合同点検で、緊急を要するものがあれば対応していく必要がある。また、点検で追加される可能性もあり、その場合は事業の終了年度が変更される。					●	2 緊急性の高い事業					
							3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	通学路の交通安全を確保するために、道路管理者、教育委員会と警察等関係機関で合同点検を行い、安全性の確保が求められる箇所に対して整備を行い、学童の安全確保が期待できる。					●	4 住民サービス向上事業					
							5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
	52%		65%		70%		5					
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標					
	(大町・清水線)ボックスカルバート工:L=24m、信号機移設 (菘干・川原線)歩道部カー舗装:L=350m		(菘干・川原線)カー舗装L=350m、測量設計L=200m (道場寺・袋迫線)区画線L=2,000m (JR日豊本線東側側道線)用地買収A=235.5㎡ (宮ノ前・塚原線)測量設計L=70m (グリーンシティみやいち7号線)測量設計L=30m、改良工事L=30m		(菘干・川原線)物件調査:2件 (JR日豊本線東側側道線)改良工事:L=100m (宮ノ前・塚原線)物件調査:1件		(出店・新地線H30～R2)、(大町・清水線R1～R3)、(野々中・石仏線R2)、(菘干・川原線R1～R8)、(道場寺・袋迫線R4)、(JR日豊本線東側側道線R4～R5)、(宮ノ前・塚原線R4～R6)、(グリーンシティみやいち7号線R4) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費					
	国	8,525	15,125		5,500		115,539					
	県	0	0		0		0					
	地方債	6,200	11,100		4,000		84,400					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	1,475	1,275		1,200		21,832					
	合計	16,200	27,500		10,700		221,771					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	27,500 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	15,125 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	12,375 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	11,100 千円		

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(文久・上新地線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 21 年度	~	令和 9 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	文久・上新地線は、北九州周辺の工業地帯と市内の稲童工業団地を結ぶ路線であり、本路線を整備することで、大型車の通行が容易になり、工業団地の部品メーカーから工業地帯への物流の強化、円滑化が図られ「北九州自動車150万台生産拠点」の推進に寄与する。また、現在運搬経路になっている、国道10号の渋滞の解消、安全性の向上も期待できる。 県道 門司・行橋線関連道路新設改良工事(3種2級) 工事長L=1,120m W=11.0m(車道W=8.5m、歩道W=2.5m)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	江尻川大橋から主要地方道門司行橋線へのバイパス路線を整備するもので、令和6年度までに現道の市道へと繋がる箇所を整備していく。全線完了は令和9年度予定。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	県整備区間(L=840m)が令和6年度に完成予定であるため、市整備分については、現道の市道に取付け、暫定的に開通できるようにする。						2 緊急性の高い事業			
						●	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	本路線は、北九州空港周辺の工業地帯と市内の稲童工業団地を結ぶ路線であり、当該箇所を拡幅することにより、大型車の通行が容易になり工業団地の部品メーカーから工業地帯への物流の強化、円滑化が図られ「北部九州自動車150万台生産拠点」の推進に寄与する。						3 人口増加に寄与する事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		6 総合戦略対象事業			
	45%		51%		57%		7 その他()			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	改良工事:L=140m		改良工事:L=105m 42,000千円 舗装工事:L=185m 11,810千円 測量業務:一式 1,000千円		用地買収:A=940㎡(1筆) 8,560千円 改良工事:L=100m 40,000千円 舗装工事:L=294m 13,400千円		5			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	30,330		26,250		29,730		測量設計:一式			
	0		0		0		用地買収:A=11,381㎡(46筆)			
	27,200		23,600		26,700		物件補償:N=4件			
	0		0		0		改良工事:L=1,120m			
	0		0		0		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
	5,530		2,650		5,530					
	63,060		52,500		61,960					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	52,500千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	26,250千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	26,250千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	23,600千円

事業番号	3744	事業名	道路メンテナンス事業(長寿命化修繕計画策定)				新規・既存の別	新規		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 4 年度	~	令和 4 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等	道路法施行規則第四条の五の六			
事業概要	道路メンテナンス事業による長寿命化修繕計画の策定である。道路法施行規則の改正により、5年に1回の近接目視による点検の結果をもとに平成30年度に橋梁長寿命化修繕計画を策定し、橋梁修繕を行ってきたところであるが、補助元である国の要綱の改正により、再度、橋梁長寿命化修繕計画を策定する必要がある。内容としては、R4年度までに1)老朽化対策における基本方針、2)新技術等の活用方針、3)費用の縮減に関する具体的な方針を修繕計画に記載しなければR5では補助申請ができなくなるというものである。法定点検、橋梁修繕の事業費は大きく、市単独事業として行っていくことは困難であるため、道路メンテナンス事業の補助金を活用していきたい。そのため、R4で長寿命化修繕計画の策定を行うものである。橋梁数:341橋					事業の性質(複数選択可)				
						<input checked="" type="radio"/>	1	継続性のある事業		
<input checked="" type="radio"/>	2	緊急性の高い事業								
<input type="radio"/>	3	人口増加に寄与する事業								
<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業								
<input checked="" type="radio"/>	5	防災関連事業								
<input type="radio"/>	6	総合戦略対象事業								
<input type="radio"/>	7	その他()								
達成のめやす	令和4年度完了予定					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項	令和4年度までに修繕計画に規定の記載がなければ、令和5年度以降は補助事業として行うことができなくなる。					5				
						最終目標				
期待する効果	令和4年度中に橋梁長寿命化修繕計画を策定することにより、その後の道路メンテナンス事業の補助金を円滑に活用することができる。					100%				
						100%				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	0%	100%		100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		橋梁長寿命化修繕計画策定:一式		橋梁長寿命化修繕計画策定:一式						
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	5,500	0	5,500					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	4,000	0	4,000					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	500	0	800					
	合計	0	10,000	0	10,300					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	道路メンテナンス事業費	対象事業費	10,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	5,500 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	4,500 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	4,000 千円

事業番号	3744	事業名	道路メンテナンス事業(橋梁点検)				新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係		主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	30	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等	道路法施行規則第四条の五の六					
事業概要	管理橋梁数:341橋 本市が管理する道路橋は、現在341橋あり、その中で橋長や重要度に応じて、職員による直営点検と外部発注に分けて計画的に点検するものである。					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	5年に1回の定期点検が義務付けられており、令和4年度に2巡目の点検が完了予定					●	1 継続性のある事業					
留意事項	1巡目点検時は重要度に応じて108橋についてはコンサル点検を行っていたところであるが、特に重要な橋長15m以上の橋梁以外の70橋については「福岡県建設技術センター」で点検代行業務をすることが可能で、大幅なコスト削減ができる。					●	2 緊急性の高い事業					
						●	3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコスト縮減、橋梁の長寿命化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。					●	4 住民サービス向上事業					
						●	5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標					
	275橋		341橋				341橋(5年に1回の定期点検)					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒												
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ					
	点検代行(センター):70橋 共同管理橋:7橋 (職員の直営点検:71橋)	2,150千円 2,550千円	コンサル点検:1橋 (郡境原跨線橋) (職員の直営点検:65橋)					管理橋梁数 :341橋のうち 職員の直営点検 :226橋 点検代行(センター):70橋 業務発注(コンサル):38橋 共同管理橋 :7橋 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費					
	国	2,530	3,025		0		14,685					
	県	0	0		0		0					
	地方債	0	0		0		0					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	2,170	2,475		0		12,015					
	合計	4,700	5,500		0		26,700					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費				
補助金	あり	⇒	名称	道路メンテナンス事業費	対象事業費	5,500 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	3,025 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円		

事業番号	3744	事業名	道路メンテナンス事業(橋梁修繕)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 27 年度	~	令和 10 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	修繕対象橋梁数:123橋(判定Ⅱ102橋、判定Ⅲ21橋) ※管理橋梁数:341橋 本市が管理する道路橋は、現在341橋で判定Ⅰ218橋、判定Ⅱ102橋、判定Ⅲ21橋、判定Ⅳ0橋となり、修繕が必要な判定Ⅱ以上の橋梁は123橋である。行橋市の高齢化橋梁(建設後50年を経過した橋梁)は7%であるが、20年後には53%と飛躍的に増大し、急速に橋梁の高齢化が進行する。そのため、将来的に架設時期が重なりコストの増大に対応するため、長寿命化修繕計画を策定することにより、予防的な修繕を行い橋梁の長寿命化並びにコストの平準化を図ることを目的として維持管理を行っていくものである。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	緊急性の高い橋梁(点検判定区分Ⅲ)21橋については、次回点検の令和7年度までに着手する必要がある、点検判定区分Ⅲを中心に橋梁修繕を行っていく。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	特に重要な橋長15m以上の橋梁では、補修費用も大きいものとなる。橋梁の損傷原因の多くは、漏水によるものが多いと考えられ、上部工の防水工のみを中心とした補修を行い、定期点検で様子を見て判断していき、橋梁長寿命化の橋梁数を多く行うことを検討していく。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコスト縮減、橋梁の長寿命化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	28橋		31橋		34橋		5			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					最終目標				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
橋梁補修設計:7橋 10,400千円		橋梁補修設計:1橋 3,000千円		橋梁補修工事:2橋 45,900千円		橋梁補修設計:123橋				
橋梁補修工事:2橋 27,800千円		橋梁補修工事:3橋 44,000千円		橋梁補修工事:1橋(二崎橋) 9,900千円		橋梁補修工事:123橋				
橋梁補修工事:1橋(梓内対応)				※苅田町との共同管理橋		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	20,350	22,000	24,750	1,211,848					
	県	0	0	0	0					
	地方債	14,900	18,000	18,200	876,400					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,950	400	12,850	115,113					
	合計	38,200	40,400	55,800	2,203,361					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	道路メンテナンス事業費	対象事業費	46,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	25,300 千円
地方債	なし	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	20,700 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	18,600 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(広ワラ・上花松線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 28 年度	~	令和 5 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	広ワラ・上花松線は、国道201号バイパスと主要地方道直方行橋線を結ぶ路線であり、迂回路として利用されるため交通量が多いが幅員が狭く離合も困難である。また、通学路でもあるため、これらを解消するため現道拡幅及び歩行者通行帯を整備するものである。(3種5級) 工事長L=430m W=6.25m					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和5年度完了予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	前田・綿打線、宮市橋、交通安全プログラム、広ワラ・上花松線が社会資本整備総合交付金事業で同パッケージ事業である。交付金の内示率状況では前田・綿打線、宮市橋を優先して整備を行う。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	本路線の現道拡幅及び歩道設置することにより、学童の安全確保と地域住民の安心安全かつ快適な交通環境の確保が期待できる。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	62%		87%		100%		100%			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	改良工事:L=90m 21,300千円		測量設計:L=80m 2,400千円 改良工事:L=100m 36,500千円 ゲート工:一式 7,200千円		改良工事:L=80m 25,200千円		測量設計:一式 用地買収:A=198㎡(7筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=430m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	11,000	24,255		13,200		94,439			
	県	0	0		0		0			
	地方債	8,100	17,800		9,700		69,200			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	2,200	2,045		2,300		15,270			
合計	21,300	44,100		25,200		178,909				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	44,100 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	24,255 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	19,845 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	17,800 千円

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(塩焼・カシ上線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 24 年度	~	令和 8 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	本路線は、県道 長尾稗田平島線と市街地を結ぶ路線であるが、狭隘路線であるため離合も困難にもかかわらず、通勤時間を中心に県道の迂回路として通行量が多く通行に支障をきたしているため現道拡幅するものである。(3種4級) 工事長L=850m W=7.0m					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和8年度完了予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	社会資本整備総合交付金事業で文久・上新地線と同パッケージ事業のため、交付金の内示率状況では令和6年度までは文久・上新地線を優先して整備を行う。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	現道拡幅により通行の円滑化及び歩行者の安全性の向上が期待できる。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	58%		67%		75%		100%			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		5			
年度の事業内訳	改良工事:L=70m		改良工事:L=110m		道路舗装工事:L=363m		全体事業の位置づけ			
							測量設計:一式 用地買収:A=4,108㎡(30筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=850m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	5,000	10,000		10,000		116,352			
	県	0	0		0		0			
	地方債	4,500	9,000		9,000		96,100			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	1,200	1,000		1,500		24,384			
合計	10,700	20,000		20,500		236,836				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	20,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	10,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	10,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	9,000 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3513	事業名	道路舗装工事(駅西大通り線ほか1路線)公共施設等適正管理推進事業債				新規・既存の別	既存	
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 30 年度	~	令和 26 年度		
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等				
事業概要	①駅西大通り線:行橋駅周辺の道路であり、歩道については景観を考慮してレンガ仕様となっている。車両乗入部についても他レンガと同様の構造となっているため、経年劣化による損傷が激しい状況である。そのため、車両乗入部については、車両乗入部用のインターロッキング構造へと改良し、歩道の維持修繕を行いたい。点検の結果に基づき、3か年で公共施設等適正管理推進事業債を活用して実施するものである。車両乗入部65箇所、A=1,839㎡ ②柳井田1号線:1級市道前田・綿打線と県道長尾禰田平島線を結ぶ市道であり、泉小学校の通学路である。本路線の一部では舗装が傷んできており、応急的に対処はしているが、すぐに舗装が傷み、全体的な舗装修繕が必要であるため、公共施設等適正管理推進事業債を活用し実施するものである。工事長L=760m、A=4,930㎡					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	①路線の歩道修繕は令和4年度完了予定である。(令和2年度から3か年で実施)、②路線の舗装修繕は令和5年度完了予定である。					●	1 継続性のある事業		
留意事項	平成29年度までは、舗装修繕(アスファルト表層のみ打換等)を社会資本整備総合交付金事業の交付金を活用することができたが、平成30年度からは床からの全面的な改良しか認められなくなった。また、社会資本でこの事業の内示率が極端に悪く、交付金を活用することが難しい状況である。そのため、公共施設等適正管理推進事業債を活用し、舗装修繕事業を行いたい。					●	2 緊急性の高い事業		
							3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	平成26年度に行った道路ストック総点検により得られた評価をもとに効率的・効果的な舗装修繕を計画的に実施することで、コストの平準化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。						4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	12%(舗装修繕5路線、歩道修繕22箇所)	15%(舗装修繕5路線、歩道修繕65箇所)	19%(舗装修繕6路線、歩道修繕65箇所)	100%(舗装修繕58路線、歩道修繕65箇所)					
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
	令和3年度 歩道修繕①:12箇所、A=598㎡ 10,700千円 舗装修繕②:L=470m、A=2,715㎡ 14,100千円 舗装修繕③:L=70m、A=350㎡ 1,900千円	令和4年度 歩道修繕①:41箇所、A=464㎡ 9,900千円 舗装修繕②:L=500m、A=3,500㎡ (柳井田1号線) 16,900千円	令和5年度 舗装修繕①:L=500m、A=3,700㎡ (松原・防衛橋線) 18,800千円 舗装修繕②:L=260m、A=1,430㎡ (柳井田1号線) 7,800千円	全体事業の位置づけ 道路舗装:L=82,000m、A=497,102㎡ 舗装修繕:58路線 歩道修繕:65箇所 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0			
	地方債	23,500	23,500	23,400	595,500				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	3,300	3,299	3,200	84,400				
	合計	26,800	26,799	26,600	679,900				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	0千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共施設等適正管理推進事業債	26,200千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	23,500千円

事業番号	3595	事業名	街路樹維持管理事業				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	本事業は、本市の中心である都市機能誘導区域内の900本の街路樹において毎年剪定や防除また枯損木の植え替えを行い適切に維持管理を行うものです。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	剪定、防除をすることで通行者の苦情が無くなる。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	最終的には、台帳を作成し維持管理を行いたい。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	街路樹を維持管理することで歩道の安全性・快適性を確保する。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	苦情件数 0件		苦情件数 0件		苦情件数 0件		苦情件数 0件			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	樹木の維持管理 N=600本 600本*10,000円=6,000,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=10本 10本*100,000円=1,000,000円 (ケヤキ)		樹木の維持管理 N=500本 500本*10,000円=5,000,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=10本 10本*100,000円=1,000,000円 (ケヤキ)		樹木の維持管理 N=500本 500本*10,000円=5,000,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=10本 10本*100,000円=1,000,000円 (ケヤキ)		樹木の維持管理 N=900本 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国								0	
	県								0	
	地方債								0	
	負担金								0	
	その他								0	
	一般財源	7,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0	
合計	7,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3594	事業名	道路維持工事				新規・既存の別	既存	
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～	令和 6 年度		
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等				
事業概要	本事業は過去の要望案件を整備し安心・安全な街づくりを行うものである。 ①維持 N=31件 57,110,000円 ②下排水 N=30件 36,930,000円 ③交通安全 N=34件 8,880,000円					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	過去の要望案件を無くす。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	平成29年度までの要望書の未完了の案件を5年間で改修を行う。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
	要望案件を無くすことで苦情も減り安心・安全な街づくりが実現できる。					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	進捗率18%	進捗率38%	進捗率57%	進捗率100%					
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	2					
年度の事業内訳	要望案件 N=2件	要望案件 N=2件	要望案件 N=20件	全体事業の位置づけ					
	・矢留 10,000,000円 ・下検地 5,000,000円	・前田ヶ丘 12,000,000円 ・下検地 8,000,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国			0					
	県			0					
	地方債			0					
	負担金			0					
	その他			0					
	一般財源	15,000	20,000	20,000	103,000				
	合計	15,000	20,000	20,000	103,000				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3494	事業名	都市機能誘導区域内道路構造物改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	本事業は、本市の中心である都市機能誘導区域内の道路構造物の適切な維持管理を行うものである。					事業の性質(複数選択可)				
						●	1	継続性のある事業		
						●	2	緊急性の高い事業		
						●	3	人口増加に寄与する事業		
						●	4	住民サービス向上事業		
							5	防災関連事業		
							6	総合戦略対象事業		
							7	その他()		
達成のめやす	区画線・道路照明の更新、側溝の清掃を行う。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項	特に行橋駅周辺は行橋市の顔であるため常に良い状態を維持する。					2				
期待する効果	道路構造物の適切な維持管理を行うことにより、都市機能誘導区域内により一層ひとが集まり、賑わうことが期待される。					最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	区画線更新工事 L=14,000m 10,000千円		道路照明更新工事 N=55箇所 22,000千円		道路照明更新工事 N=55箇所 22,000千円		区画線更新工事 L=70,250m 53,000千円 道路照明更新工事 N=110箇所 44,000千円 側溝清掃工事 L=12,700m 40,000千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国								0	
	県								0	
	地方債								0	
	負担金								0	
	その他								0	
	一般財源		10,000		10,000		10,000		140,000	
	合計		10,000		22,000		22,000		140,000	
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3494	事業名	道路改良工事(行事4丁目4号線)一般単独事業				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 3 年度	~	令和 4 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	行事4丁目4号線は、市営住宅跡地に隣接する道路で、幅員が4m未満であり離合も困難な状況であるため、道路構造上最低幅員である5mを確保し、周辺住民の交通環境を改善するものである。また、市営住宅跡地の約2,500㎡を有効利用するために周辺道路である本路線を整備するものである。 工事長L=248.9m W=5.0m					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度完了予定					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	市営住宅跡地の周辺道路には上下水が整備されており、土地利用者の給排水計画を考慮しながら、本路線の整備を行っていく必要がある。					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	市営住宅跡地の有効利用だけでなく、周辺住民の交通環境の改善にも期待ができる。					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	57%		100%				100%			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		3			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	排水路改良:L=219m		道路舗装工事:L=248.9m				道路改良工事:L=248.9m 排水路改良:L=219m 道路舗装工事:L=248.9m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	9,600	7,083	0	0	0	16,683	16,683		
	合計	9,600	7,083	0	0	0	16,683	16,683		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円		

事業番号	3494	事業名	道路改良工事(フジタ・宮ノ本線) 一般単独事業				新規・既存の別	新規
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	~	令和 4 年度	
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等			
事業概要	フジタ・宮ノ本線は、国道201号と市道沖津・上津熊線を結ぶ路線である。本交差点は、国道201号が歩道設置・右折レーン設置をしたことで、交通需要が高まったが、フジタ・宮ノ本線から流出する側は信号機が設置されていないため、大変不便な状況である。そのため、地元より、フジタ・宮ノ本線の交差点改良部の要望がある。現在、フジタ・宮ノ本線の交差点滞留部は幅員4.6m程度で車両が交互通行困難な状況のため、信号機が設置されていないため、開水路にボックスカルバートを設置し、幅員を7.0mとし交差点滞留部を設置するものである。工事長L=17.5m W=7.0m				事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	令和4年度完了予定				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	交差点改良工事を行い、それに伴う信号機設置については道路管理者の負担となるが、今回については、協議の結果、警察負担で行うことになっている。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	車両が交互通行可能となり、周辺住民の交通環境の改善に期待ができる。				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標	
			100%				100%	
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒							
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ	
			道路改良工事:L=17.5m				道路改良工事:L=17.5m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
事業計画(事業費、単位:千円)								
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費
財源内訳	国	0		0		0		0
	県	0		0		0		0
	地方債	0		0		0		0
	負担金	0		0		0		0
	その他	0		0		0		0
	一般財源	0		7,787		0		7,787
	合計	0		7,787		0		7,787
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(野々中・石仏線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 30 年度	～	令和 5 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	野々中・石仏線は、新田原駅周辺の道路整備事業である。新田原駅は乗降客数が約2,000人/日であり、利用者が多く、時間帯によっては大変混雑している。混雑する時間帯は朝の通勤通学時間帯と夕方の帰宅時間帯に集中しており、交通混雑の問題もあるが、危険を排除することが優先である。危険が高い理由としては、車道、歩行帯、駐車場の区切り線がないこと、敷地が狭いことが原因である。これらを解消するために、道路整備を実施し危険を排除するものである。新田原駅周辺道路改良事業 L=187m (道路改良部 L=124m、転回部 L=63m)					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	令和5年度完了予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	用地補償に関係する地権者の事業に対する同意は得ているが、構外移転となる方が多く時間を要する可能性がある。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	新田原駅は通勤通学時に利用者が多いが、車道・歩道・駐車場の区切り線がなく事故の危険性があるため、道路整備を実施し交通安全の向上を期待するものである。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	49%		83%		100%		100%			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		3			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	用地補償:N=3件		用地補償:N=1件 94,093千円 改良工事:L=124m(道路改良部) 17,214千円 照明施設設計:一式 1,850千円		改良工事:L=63m(転回部)		測量設計:一式 用地補償:N=4件 改良工事:L=124m(道路改良部) 改良工事:L=63m(転回部) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	134,876	110,057		50,700		314,863			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	1,874	3,100		3,100		7,750			
	合計	136,750	113,157		53,800		322,613			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	110,057 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	110,057 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(石佛・一丁田原線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 3 年度	~	令和 5 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	石佛・一丁田原線は仲津小中学校の通学路に指定されているが、歩道がなく、道幅も5m未満と狭いため、児童が危険な状況である。また、車両同士の離合も困難な状況である。そのため、部分的に道路拡幅と歩道を設置することで、周辺住民の安全が確保できる。また、視山周辺の排水が本路線に流れ込んでいることで、大雨時に道路冠水が起こっている箇所があるため、排水路の改修工事も行っていきたい。道路改良工事 L=437m 道路改良区間 L=187m W=7.5m(車道5.0m、歩道2.5m) 排水路改良区間 L=250m					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和5年度完了予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	大雨時には道路冠水が起こっている箇所があるため、排水路改良も行う必要がある。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	本路線は仲津小中学校の通学路に指定されているが、道幅が狭いため児童が危険な状況である。また、車の離合が困難な箇所もあるため、部分的に道路拡幅と歩道を設置することで周辺住民の安全が確保される。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	51%		79%		100%		5			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	道路改良工事:L=100m 38,600千円		道路改良工事:L=187m 21,250千円 排水路改良:L=250(右側) 10,500千円		排水路改良:L=250m(左側)24,050千円		100%			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	32,612	29,700		22,500		104,610			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	5,988	2,050		1,550		8,000			
	合計	38,600	31,750		24,050		112,610			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	29,700千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	29,700千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(樋満・キド線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 3 年度	~	令和 6 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	樋満・キド線は、稲童下地区の集落の中心を通る市道である。稲童下地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、緊急・消防活動が不利な状況となっている。本路線の道路拡幅事業を行うことで、緊急車両が本路線を利用し、稲童下地区の集落全体の生活環境の改善を期待するものである。 道路改良工事 L=95m (現況幅員W=2m程度 → W=4m)					事業の性質 (複数選択可) <input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()				
達成のめやす	令和6年度完了予定									
留意事項	主要地方道門司行橋線とキド・長野間線(W=6m程度)を結ぶ道路であり、平成26年度より整備を進めており、本要望箇所の整備で完了となるため、地元要望が強いものである。									
期待する効果	稲童下地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、本路線は集落の中心に位置する道路であるため、緊急車両が本路線を利用し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ) 5				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	8%	18%	68%	100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	測量設計:L=95m	物件調査:N=6件	用地補償:N=6件	測量設計:L=95m 物件調査:N=6件 用地買収:A=260㎡、物件補償:N=6件 道路改良工事:L=95m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	3,750	4,350	21,300	42,250					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	550	300	1,050	3,550					
	合計	4,300	4,650	22,350	45,800					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	4,350千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	4,350千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(小路・樋満線)				新規・既存の別	新規		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 4 年度	~	令和 11 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	小路・樋満線は、稲童出屋地区の集落を通る市道である。稲童出屋地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、緊急消防活動が不利な状況となっている。本路線の道路拡幅事業を行うことで、緊急車両が本路線を利用し、周辺住民の生活環境の改善を期待するものである。 道路改良工事 L=205m(第1期L=105m、第2期L=100m) (現況幅員W=2m程度 → W=4m)					事業の性質(複数選択可) <input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
達成のめやす	第1期は令和7年度完了予定、全体は令和11年度完了予定									
留意事項	物件補償6件については、倉庫であり、事業費も多くなるため、他の防衛事業との調整が必要である。									
期待する効果	稲童出屋地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、本路線の道路拡幅を行うことで、緊急車両が本路線を利用し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ) 5				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
			5%		10%		100%			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			測量設計:L=105m		物件調査:N=5件		土質調査、測量設計:L=205m 物件調査:N=8件 用地買収:A=605㎡、物件補償:N=8件 道路改良工事:L=205m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0	4,200	4,600	86,353					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	300	300	3,900					
	合計	0	4,500	4,900	90,253					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	4,200千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	4,200千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3430	事業名	長浜公園整備事業				新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名			シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	30	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	3. 公園の整備				根拠法令等	都市公園法					
事業概要	本市の都市公園は、現在、33箇所、31.46haで、人口1人当たりの面積は4.29㎡/人であり、福岡県平均8.35㎡と比較して公園が不足している状況です。本事業は、行事団地跡地を活用して本市の公園の不足解消を図ると共に行事北校区の防災・健康増進に寄与する新たな都市公園を整備するものです。						事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	公園の整備が完了すること。						<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()					
留意事項	社交金(都市公園ストック再編事業)を活用する予定。補助要件として、行事さくら公園と長浜公園の機能再編が条件であるため、令和5年度より行事さくら公園の機能再編を行う必要がある。											
期待する効果	都市公園面積の増加及び行事北校区の防災・健康増進に寄与						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ					
	公園整備工事 (造成・電気・設備) 道路工事		公園整備工事 (舗装・管理棟建築・植栽等)				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費				
財源内訳	国	50,000		50,000		0		100,000				
	県	0		0		0		0				
	地方債	45,000		45,000		0		90,000				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		14,027		0		0				
	一般財源	112,446				0		145,085				
	合計	207,446		109,027		0		335,085				
予算費目	会計	一般			会計	費目名	土木		費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	100,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	50,000 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	50,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	45,000 千円		

事業番号	3069	事業名	道路整備事業(県営事業:行橋停車場)				新規・既存の別	既存			
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名		シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 27 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等					
事業概要	都市計画道路事業は、これまで、東九州自動車道(国事業)、国道201号バイパス(国事業)、行事西泉線(県事業)、行橋駅西口地区土地区画整理事業地内道路、東大橋西宮市線、駅東通り線を実施してきており、引き続き街路整備プログラムによる事業推進の観点から、都市計画道路、行橋停車場線について街路事業(県事業)による整備を実施するものである。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	対象区間約550mの拡幅工事完了					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	周辺用地取得が事業遂行に影響する。令和元年度に福岡県における無電柱化(地中化)対象路線となり、現在事業認可の変更手続き中。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	78.4%		92.2%				進捗率100%				
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
負担金(用地、物件補償及び工事)		負担金(用地、物件補償及び工事)		負担金(用地、物件補償及び工事)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	183,400		154,300		68,500		869,500			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	20,533		17,300		7,766		97,715			
	合計	203,933		171,600		76,266		967,215			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	土木		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	あり	⇒	名称	県営道路整備事業債	対象事業費	171,600千円	充当率(%)	89.9%	充当予定額	154,300千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	03581	事業名	行橋市都市計画道路見直し事業				新規・既存の別	既存		
課名	都市政策課		係名	都市政策係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 2 年度	～	令和 4 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	都市計画法				
事業概要	将来の少子高齢化社会に対応した財政面・経済面で持続可能な都市経営が課題となっている中、策定された公共施設総合管理計画・立地適正化計画などと整合性をとるため、集約型都市という新しい都市像に合った都市計画道路網の整備・見直しが必要である。また、長期間未着手の都市計画道路については、適正な土地利用の推進の観点からも見直しが急務となっている。よって、都市計画道路網全体を見直し、存続・変更・廃止の路線検討や存続路線の整備順位付けを行う。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度で事業を完了する。					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	関係部署と調整が必要。用途地域変更の可能性有り。					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	将来の集約型都市に適合した交通体系を確立し、持続可能な都市経営の実現を図る。					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	進捗率65%	進捗率100%	—	進捗率100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	・見直し決定路線等についての検証 ・将来交通量推計調査 ・変更・廃止に向けた具体的な検討 ・検討委員会(2回)	・道路整備プログラム作成 ・都市計画変更図書作成 ・検討委員会(4回) ・都市計画審議会	—	都市計画道路の見直し (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	2,860	5,203	0	8,059					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	6,068	10,798	0	16,881					
	合計	8,928	16,001	0	24,940					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	街路交通調査補助金	対象事業費	15,598 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	5,199 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	#DIV/0!	充当予定額	0 千円

事業番号	3775	事業名	行橋駅前広場管理事業				新規・既存の別	既存		
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	行橋駅前広場における45本の樹木を適切に維持管理するために、毎年剪定や防除また枯損木の植え替えを行い適切に維持管理を行うものです。				事業の性質(複数選択可)					
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	苦情が無いように適切に管理を行う。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
留意事項	最終的には、台帳を作成し維持管理をしていきたい。				<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他()				
期待する効果	緑のある快適な市街地空間整備に寄与				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
					2					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	苦情件数 0件	苦情件数 0件	苦情件数 0件	苦情件数 0件						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	樹木の維持管理 N=45本 45本*20,000円=900,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=2本 2本*50,000円=100,000円(ハナミズキ)	樹木の維持管理 N=45本 45本*20,000円=900,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=1本 1本*100,000円=100,000円(ケヤキ)	樹木の維持管理 N=45本 45本*20,000円=900,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=2本 2本*50,000円=100,000円(ハナミズキ)	樹木の維持管理 N=45本 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000			
	合計	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3260	事業名	JR行橋駅高架橋耐震補強事業				新規・既存の別	既存	
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～	令和 5 年度		
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等	国土交通省 特定鉄道等施設に関する耐震省令			
事業概要	国土交通省が定めた「特定鉄道等施設に関する耐震省令」に基づき、九州旅客鉄道株式会社の行う耐震工事に 対し、地元自治体として補助をする。※令和2年度に国費補助が付かなかったため事業が1年後倒し				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和5年度で事業を完了する。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	H28年度に実際の設計工事を行った際に、想定のコシ筋よりも大きなものを使用する必要がでたり、地下水位が 高く矢板等が必要になり、全体事業費が約2億4千万円増額となり市負担分が約4千万円増額となっている。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	JR行橋駅高架橋の耐震化				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	61%	73%	100%	進捗率100%					
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	行橋駅・田町・西宮市高架橋耐震	行事・博多町・西宮市第二・大宮高架橋耐震	亀川・宮市高架橋・上宮市架道橋・上宮市高架橋耐震	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	31,316	32,083	32,683	182,425				
	合計	31,316	32,083	32,683	182,425				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 駅公衆トイレ改修事業					新規・既存の別	新規			
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 5 年度			
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等					
事業概要	行橋駅西口・南行橋駅に公衆トイレが設置されているが20年以上が経過し施設の老朽化も進んでいる。清掃も 行っている(行橋駅2回/日・南行橋駅2回/週)が、駅利用者等からは「清潔感がない・扉や便器等の設備の不良」 の指摘がたびたびあっている。利用頻度の高い施設であるが、設置以降改修もなされていないため、和式便座の 洋式化、バリアフリー化を進めるために改修を行うもの。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	行橋駅西口・南行橋駅の公衆便所改修の完了					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()				
留意事項										
期待する効果	快適で利用しやすい公共施設の整備					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
		50%	100%	進捗率100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		行橋駅西口トイレ改修 (男性・女性・多目的トイレ) ・タイル、扉等 内装一式 ・大便器、小便器、手洗器	南行橋駅公衆トイレ改修 (男性・女性・多目的トイレ) ・タイル、扉等 内装一式 ・大便器、小便器、手洗器 ・外壁改修、防水処理	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国		8,554	8,074	16,628					
	県				0					
	地方債			7,200	14,800					
	負担金				0					
	その他				0					
	一般財源		8,554	875	1,829					
	合計	0	17,108	16,149	33,257					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本総合整備交付金	対象事業費	17,108 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	8,554 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

事業番号	事業名	地域間幹線運行継続支援事業(路線バス対策事業)				新規・既存の別	新規		
課名	都市政策課	係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 年度		
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等				
事業概要	市民生活に必要なバス路線を確保・維持していくため、福岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置付けられたバス路線に対し、国・県補助に加え沿線市町(北九州市・苅田町・行橋市)による赤字額に対する支援を行うもの。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	継続して当該路線のバス利用が確認できること				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	西鉄バスからの廃止申入れに対し、当初は廃止を認める判断であった。しかし、行橋市が広域行政圏に指定されており存続を強く要望されたため、小波瀬～行橋間の運行経費(353千円)を上限に支援を行うこととしている。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	市民生活における移動手段の確保・維持に寄与				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
					(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国			0		0			
	県			0		0			
	地方債			0		0			
	負担金			0		0			
	その他			0		0			
	一般財源			300		353			
	合計	0		300		353			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	総務		費	
補助金		⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3010	事業名	耐震促進事業			新規・既存の別	既存			
課名	建築政策課			係名	建築係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 26 年度 ~ 令和 4 年度				
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等	行橋市耐震改修促進計画/建築基準法			
事業概要	<p>【耐震改修・建替え等に伴う除却工事】昭和56年5月31日以前に着工した木造戸建て住宅の耐震診断に係る費用6,000円、耐震診断の結果、耐震性がない住宅を耐震改修費の50%に相当する額(上限60万円)、建替え等に伴う除却工事費(除却対象物件の耐震改修費の方が安価な場合は、その費用)の23%に相当する額(上限30万円)を補助する。(H26~R4年度)</p> <p>【ブロック塀等撤去】道路に面する高さが1メートル以上のブロック塀等で診断カルテ40点未満のもの撤去、又は、事業完了後に診断カルテ70点以上となるもの一部撤去に係る費用の50%に相当する額(上限金額10.9万円)を補助する。(R1~R4年度)</p> <p>※行橋市耐震改修促進計画(第2期)を来年度策定予定。(期間は、令和5年度から令和14年度までを予定)</p>					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度までに耐震化率90%を目標とする。(行橋市耐震改修促進計画) 令和4年度までに危険なブロック塀等をゼロにする。(建築基準法)					●	1 継続性のある事業			
留意事項	令和3年度より県の耐震改修促進事業補助金交付要綱改正により建替え等に伴う除却工事費が補助対象として追加。市支出の補助金に対し、除却工事費の23%(上限30万円)まで、県から100%補助あり。						2 緊急性の高い事業			
						●	5 防災関連事業			
期待する効果	木造戸建て住宅の耐震化率の向上により、地震に強い安全・安心なまちを整備する。市民の耐震に対する意識啓発を図る。災害時における通学路や避難路等の安全と通行を確保するため、地震による倒壊の危険性が高いブロック塀の改善を加速し、安全・安心のまちづくりを推進する。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	耐震4件/ブロック塀20件		耐震4件/除却3件/ブロック塀20件		耐震4件/除却3件/ブロック塀20件		木造戸建て住宅耐震化率90% /危険なブロック塀等をゼロにする			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒ 予算計上の耐震改修補助、建替えに伴う除却工事費補助及びブロック塀等撤去補助件数分の改修を進める。										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	耐震改修工事費補助金(4件) 2,400千円	2,400千円	耐震改修工事費補助金(4件) 2,400千円	2,400千円	耐震改修工事費補助金(4件) 2,400千円	2,400千円	耐震診断・耐震改修を進めることにより耐震化率を向上させる。(目標90%) 危険なブロック塀等を撤去することにより、地震に強い安全・安心なまちづくりを目指す。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
	ブロック塀等撤去補助金(20件) 2,180千円	2,180千円	除却工事費補助金(3件) 900千円	900千円	除却工事費補助金(3件) 900千円	900千円				
	アクションプログラム事務費 641千円	641千円	ブロック塀等撤去補助金(20件) 2,180千円	2,180千円	ブロック塀等撤去補助金(20件) 2,180千円	2,180千円				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	2,280	2,280	2,280	2,280	6,840				
	県	1,140	2,040	2,040	2,040	5,220				
	地方債	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
	一般財源	2,200	1,866	2,163	6,229					
合計	5,620	6,186	6,483	18,289						
予算費目	会計	一般			会計	土木				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金 ・耐震改修工事費 ・ブロック塀等撤去	対象事業費	2400千円 2180	補助率(%)	50.0% 50.0%	補助予定額	1200千円 1080
補助金	あり	⇒	名称	福岡県木造戸建て住宅耐震促進事業補助金 ・耐震改修工事費 ・除却工事費	対象事業費	2400千円 900	補助率(%)	25.0% 100.0%	補助予定額	600千円 900
補助金	あり	⇒	名称	福岡県ブロック塀等撤去促進事業補助金	対象事業費	2,180千円	補助率(%)	25.0%	補助予定額	540千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	#DIV/0!	充当予定額	0千円

事業番号	3250	事業名	市営住宅長寿命化改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	建築政策課		係名	市営住宅係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 2 年度 ~ 令和 11 年度				
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等	公営住宅法/公営住宅等整備事業対象要綱			
事業概要	行橋市営住宅長寿命化計画に基づく外壁・屋根等の改修を行う。(R2~R11年度) 入居者の退去に伴い、耐用年数を経過した住宅の解体を行う。(H27年度~)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	一定の居住性や安全性が確保されている住宅について耐久性の向上、設備を改修する。 老朽化して危険な住宅を解体する。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	市営住宅の耐用年限が経過する前に予防保全的な改修を行う。 防犯、安全対策のため早急に解体を完了させる。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	予防保全的な改修を行うことで、耐久性・防水性を高め建物の長寿命化を図る。 老朽化し安全性に問題のある住宅を解体することにより、安全性、防災性の向上をはかる。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	長寿命化4%/解体10棟		長寿命化4%/解体10棟		長寿命化18%/解体10棟		5			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					最終目標				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
東大橋第2団地改修(6戸) 7,200,000円 住宅解体(10戸) 6,000,000円 事務費 352,000円		辰第2団地調査・設計(60戸) 4,224,000円 住宅解体(10戸) 6,000,000円 事務費 352,000円		辰第2団地1号棟改修(30戸) 45,000,000円 住宅解体(10戸) 6,000,000円 事務費 352,000円		長寿命化型改善の考え方にそって改修工事をおこない、安全で快適な住まいを長期的に確保する。 老朽化した住宅を解体し、安全性、防災性の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	5,049	4,195		19,507		28,466			
	県						0			
	地方債	3,300			21,000		24,300			
	負担金						0			
	その他						0			
	一般財源	5,203	6,381		10,845		22,714			
合計	13,552	10,576		51,352		75,480				
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	土 木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	10,576 千円	補助率(%)	39.7%	補助予定額	4,195 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	#DIV/0!	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名					新規・既存の別	新規		
課名	建築政策課		係名	建築政策係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	4	年度 ~ 令和	年度	
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律			
事業概要	住宅確保要配慮者のみを受け入れる住宅として登録された住宅(以下、セーフティネット専用住宅)に対する ①改修費補助:バリアフリー改修工事等工事費の2/3(上限100万円)【国が補助額の1/2(上限50万円)補助】 ②家賃低廉化補助:家賃の100%(最大4万円)【国が補助額の1/2(最大2万円)補助】※登録後10年が限度 ③家賃債務保証料低廉化補助:初回の家賃債務保証料の100%(最大6万円)【国が補助額の1/2(最大3万円)補助】 ※国からの補助金交付には、福祉部門・市内団体との連携による居住支援協議会の設立・運営が条件となる					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	市営住宅入居待機者0					●	1 継続性のある事業		
留意事項	国からの補助金交付条件として、行橋市居住支援協議会設立が条件となり、協議会設立・運営に際し、市の福祉部、市内団体(不動産業者、社会福祉協議会や支援団体)との連携を要する					●	2 緊急性の高い事業		
							3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	市営住宅の新規建築が滞っている一方、住宅確保要配慮者(低所得者、高齢者、子育て家庭、障がい者等)の増加が見込まれており、空き家適正管理の課題も含め、民間住宅の活用により、問題の解決を図る。					●	4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
					改修2件/家賃補助10件/ 家賃債務保証10件		市営住宅入居待機者0		
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
			事務費 100千円		改修工事費補助金(2件) 2,000千円 家賃補助金(10件×12月) 4,800千円 家賃保証料補助金(10件) 600千円 事務費 153千円		市営住宅の戸数減少に対し、増加する空き家を活用し、住宅確保要配慮者の住居確保を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国	0	0	0	3,700	3,700			
	県	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0			
	一般財源	0	100	0	3,853	3,953			
	合計	0	100	0	7,553	7,653			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2306	事業名	地籍調査事業				新規・既存の別	既存	
課名	農林水産課		係名	国土調査係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等				
事業概要	国土調査法に基づき、一筆ごとの地籍の明確化を図る。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	行橋市全土における地籍調査の完了。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	一部の地域について字図の混乱が見られる。また、市街地については権利関係が複雑化している。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	公共測量等における地図の活用や、測量基準点の活用における作業効率の向上。				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	96.80	97.00	97.20	100.00					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				要調査面積 65.74Km ² に対する調査の進捗率				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	・行事八丁目 GH工程 A=0.16Km ² ・行事七丁目の一部(その1)CEF工程 A=0.13Km ²	・行事七丁目の一部(その1)GH工程 A=0.13Km ² ・行事七丁目の一部(その2)CEF工程 A=0.14Km ²	・行事七丁目の一部(その2)GH工程 A=0.14Km ² ・行事6丁目CEF工程 A=0.19Km ²	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	13,692	11,817	14,853	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	30	30	30	0				
	一般財源	5,675	8,797	10,178	0				
	合計	19,397	20,644	25,061	0				
予算費目	会 計	会 計	費 目 名	費					
補助金	あり	⇒ 名称	地籍調査負担金	対象事業費	16,504 千円	補助率(%)	75.0%	補助予定額	12,378 千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 重要給水施設配水管整備事業(行橋東)					新規・既存の別	既存			
課名	上水道課		係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			3	年度	~	令和	12	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法				
事業概要	災害時において重要な拠点となる病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の避難拠点など、給水優先度が特に高い施設への配水管を整備することにより、人命の安全確保を図るものである。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	配水管の耐震化 L=3,500m					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="radio"/>	7 その他()			
留意事項						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	0.00	13.90	30.10	100.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	・測量設計 1.0式(L=1,230m)	・配水管布設替工事 L=485m	・配水管布設替工事 L=570m ・舗装工事 A=1,940㎡	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	1,700	17,500	14,000	120,000					
	県	0	0	0	0					
	地方債	5,100	52,500	42,000	360,000					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,920	12,300	7,000	150,000					
	合計	9,720	82,300	63,000	630,000					
予算費目	会計	会計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	70,000 千円	補助率(%)	25.0%	補助予定額	17,500 千円
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	70,000 千円	充当率(%)	75.0%	充当予定額	52,500 千円

事業番号	事業名 重要給水施設配水管整備事業(行橋北)					新規・既存の別	既存			
課名	上水道課		係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度	～	令和 7 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法				
事業概要	災害時において重要な拠点となる病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の避難拠点など、給水優先度が特に高い施設への配水管を整備することにより、人命の安全確保を図るものである。					事業の性質(複数選択可)				
						●	1 継続性のある事業			
						●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
						●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
							6 総合戦略対象事業			
							7 その他()			
達成のめやす	配水管の耐震化 L=4,512m					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項										
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度		令和5年度		最終目標				
	93.80	98.20		99.10		100.00				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと→									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	・配水管布設工事 L=85m ・舗装工事 A=570㎡	・配水管布設工事 L=200m ・建物事前調査 1.0式		・配水管布設工事 L=80m ・建物事後調査 1.0式 ・補償費 1.0式		・配水管布設替工事 L=4,512m ・測量設計 L=4,512m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	6,400	10,000		2,700		270,000			
	県	0	0		0		0			
	地方債	12,800	20,000		5,400		540,000			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	13,600	11,200		13,900		90,000			
	合計	32,800	41,200		22,000		900,000			
予算費目	会計	会計			費目名	費				
補助金	あり	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	30,000 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	10,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	30,000 千円	充当率(%)	66.7%	充当予定額	20,000 千円

事業番号	事業名 老朽管更新事業費					新規・既存の別	既存			
課名	上水道課		係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度	～	令和 7 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法				
事業概要	本市は老朽管が多く残存しており、管路更新を推進することにより、漏水防止、断水被害の減少及び耐震性の向上を図るものである。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	老朽管布設替 L=14,044m					●	1 継続性のある事業			
留意事項						●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	74.30		79.80		81.80		100.00			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・配水管布設替工事 L=480m ・舗装工事 A=4,740㎡		・配水管布設替工事 L=770m ・舗装工事 A=2,150㎡		・配水管布設替工事 L=280m ・舗装工事 A=2,700㎡		・配水管布設替工事 L=14,044m ・測量設計 L=14,044m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	34,490	27,300		18,600		433,455			
	県	0	0				0			
	地方債	34,400	27,300		18,600		433,400			
	負担金	0	0				0			
	その他	0	0				0			
	一般財源	13,253	22,400		16,000		363,819			
	合計	82,143	77,000		53,200		1,230,674			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	54,600 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	27,300 千円
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	54,600 千円	充当率(%)	50.0%	充当予定額	27,300 千円

事業番号	事業名 水道管路緊急改善事業					新規・既存の別	新規			
課名	上水道課	係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 15 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法				
事業概要	本市は老朽管が多く残存しており、管路更新を推進することにより、漏水防止、断水被害の減少及び耐震性の向上を図るものである。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	老朽管布設替 L=9,930m				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	0.00	0.00	10.00	100.00						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		・測量設計委託 L=7,050m	・配水管布設替工事 L=1,000	・配水管布設替工事 L=7,050m ・導水管布設替工事 L=2,180m ・送水管布設替工事 L=700m ・測量設計 L=9,930m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	4,700	11,900	209,200					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	9,400	23,800	418,400					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	15,600	40,200	371,400					
	合計	0	29,700	75,900	999,000					
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	14,100 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	4,700 千円
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	14,100 千円	充当率(%)	66.7%	充当予定額	9,400 千円

事業番号	事業名 第5次拡張事業					新規・既存の別	既存			
課名	上水道課	係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 8 年度	～	令和 9 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法				
事業概要	本市は昭和26年に水道事業を創設し、これまで第四次にわたる拡張事業を完了した。その後、平成8年度より開始した第五次拡張事業、水道広域化施設整備では、近年における住宅開発や都市化の進行による給水人口の増加や平成13年度末の公共下水道供用開始に伴う水需要の増加により今後予測される供給量の不足に対応するため、配水管などを整備することにより公衆衛生の向上、生活環境の改善及び給水の確保を図るものである。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	計画給水人口64,000人と計画1日最大給水量23,800t				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	L=1,360m		L=1,360m		L=500m		普及率の向上			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
・配水管布設工事 L=1,360m ・舗装工事 A=8,600㎡		・舗装工事 A=5,800㎡ ・測量設計 L=500m		・配水管布設工事 L=500m		・配水管布設替工事 L=12,000m ・測量設計 L=12,000m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	28,300		11,300		12,000		377,866		
	県	0		0		0		0		
	地方債	28,300		11,300		12,000		377,800		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	28,300		11,300		12,000		377,800		
	一般財源	14,400		3,900		7,000		514,996		
	合計	99,300		37,800		43,000		1,648,462		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道事業運営基盤強化推進等事業	対象事業費	33,900 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	11,300 千円
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	33,900 千円	充当率(%)	33.3%	充当予定額	11,300 千円

事業番号	事業名	有収率向上対策事業				新規・既存の別	新規		
課名	上水道課	係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	~	令和 4 年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法			
事業概要	近年、有収率が低下しており、漏水調査を行い、更新・修繕を行うことで、有収率の向上を図るものである。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	漏水箇所の発見、修繕を行うことにより、有収率の向上を目指す。(86%→90%)				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと→						最終目標		
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
			・漏水調査業務委託 N=1式				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
財源内訳	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	23,000	0	0	23,000	23,000		
	合計	0	23,000	0	0	23,000	23,000		
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名	配水設備費(浄水場設備整備費)				新規・既存の別	既存		
課名	上水道課	係名	浄水場係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			年度	~	令和 年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等				
事業概要	施設の老朽化が進み水の安定供給に支障をきたす可能性があるため整備を行うもの。				事業の性質(複数選択可)				
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="radio"/>	7 その他()			
達成のめやす	水道法第1条「正常にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与すること」				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項	上水道事業全体の経営を見直し、広域化等含めた更なる検討を行わなければならない。								
期待する効果	①水の安定供給 ②省エネルギー				最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	100.00					
	7.60	11.40	15.20						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				維持管理継続事業であるため数値目標は令和2年~令和28年で100%を目指す。(浄水場全更新を令和28年度に完了する)				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	矢留浄水場工事1式 232,287千円	矢留取水場工事1式 8,085千円 矢留浄水場工事1式 37,622千円	矢留浄水場工事1式 48,829千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	232,287	45,707	48,829	326,823				
	合計	232,287	45,707	48,829	326,823				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名	配水設備費(上水道係)				新規・既存の別	既存		
課名	上水道課		係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度 ~ 令和 年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等	水道法		
事業概要	老朽化により漏水頻度の高い管の布設替えを行うことで漏水事故の発生を抑制し、給水過多となっている管の増口径及び新規に配水管を布設することにより水道水の安定供給を図る。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	有収率の向上					●	1 継続性のある事業		
留意事項						●	2 緊急性の高い事業		
							3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					●	4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)		
	L=4,970m		L=5,410m		L=4,750		最終目標		
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					全体事業の位置づけ			
	令和3年度 ・配水管布設替工事 L=4,150m ・配水管切廻工事 L=820m ・舗装工事 A=10,400㎡ ・高架水槽解体工事 N=1基 ・測量設計 L=1,150m		令和4年度 ・配水管布設替工事 L=4,550m ・配水管切廻工事 L=860m ・舗装工事 A=16,870㎡ ・建物等事後調査委託 N=1式 ・測量設計 L=700m		令和5年度 ・配水管布設替工事 L=3,650m ・配水管切廻工事 L=1,100m ・舗装工事 A=14,500㎡ ・測量設計 L=750m		漏水件数の減少と給水件数の増加 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	66,000	44,640	34,500	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	322,350	345,887	242,100	0	0	0		
	合計	388,350	390,527	276,600	0	0	0		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3372	事業名	ストックマネジメント支援事業				新規・既存の別	既存		
課名	下水道課		係名	下水道係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	29	年度	～ 令和 年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	雨水ポンプ場、雨水幹線及び都市下水路の施設等を計画的に改築・更新することにより、浸水リスクを軽減し、市民の快適な生活環境を保護し、浸水から生命・財産を守る。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	各排水区域における浸水被害の解消及び軽減。					●	1 継続性のある事業			
留意事項						●	2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	中長期的な施設の状態を予測し、計画的に改築・更新することにより、費用の平準化及びライフサイクルコストの低減を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
						2				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・設計委託費 SM計画更新 ・施設改良費 西部ポンプ場機械設備 東部雨水幹線MH蓋		・設計委託費 SM計画更新 東部ポンプ場更新実施設計 ・施設改良費 西部ポンプ場機械設備、建築		・設計委託費 南部ポンプ場 ・施設改良費 西部ポンプ場機械・電気設備		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	79,900	153,671	168,550	2,897,500					
	県	0	0	0	0					
	地方債	73,000	140,500	158,800	2,607,700					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	44,552	0	0					
	一般財源	35,112	1	62,391	358,726					
	合計	188,012	338,724	389,741	5,863,926					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	土木費		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	335,160 千円	補助率(%)	49.6%	補助予定額	166,330 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	335,160 千円	充当率(%)	47.4%	充当予定額	158,700 千円

事業番号	3551	事業名	都市下水路施設補修工事費				新規・既存の別	既存		
課名	下水道課		係名	下水道係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	5	年度	～	令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等					
事業概要	都市下水路、雨水幹線、雨水ポンプ場、雨水貯留施設の維持管理補修。					事業の性質(複数選択可)				
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	各排水区域における浸水被害の解消及び軽減。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
留意事項						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="radio"/>	7 その他()			
期待する効果	事後保全及び予防保全を行い、施設の機能を維持することにより、浸水被害の解消や軽減を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
						2				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕費 ・委託費 樹木伐採、管理道路維持、浚渫等 ・施設改良費 床版、水路改修 		<ul style="list-style-type: none"> ・修繕費 ・委託費 樹木剪定、草刈、浚渫、ポンプ点検等 ・施設改良費 ゲート油圧機器更新、水路維持、通気口改修、蓄電池交換、ポンプ潤滑油交換 		<ul style="list-style-type: none"> ・修繕費 ・委託費 樹木剪定、草刈、浚渫、ポンプ点検等 ・施設改良費 水路維持、水路改修 		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	19,908		9,602		10,000		41,686		
	合計	19,908		9,602		10,000		41,686		
予算費目	会 計	一般会計			会 計	費目名	土木費			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 処理場建設改良費(公共下水道事業)					新規・既存の別	既存			
課名	下水道課	係名	下水道係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	~	令和 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等					
事業概要	行橋浄化センター及び西宮市汚水中継ポンプ場の施設等を計画的に改築・更新することにより、機能停止や事故発生を予防し、市民の快適な生活環境を維持する。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	中長期的な施設の状態を予測し、計画的に改築・更新することにより、費用の平準化及びライフサイクルコストの低減を図る。				4					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	・行橋浄化センター SM計画更新、電気設備改築 ・西宮市汚水中継ポンプ場 SM計画更新、電気設備改築	・行橋浄化センター SM計画更新、電気設備改築 ・西宮市汚水中継ポンプ場 SM計画更新、電気設備改築	・行橋浄化センター 実施設計	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	60,087	141,201	4,000	652,240					
	県	0	0	0	0					
	地方債	46,200	107,300	3,600	587,010					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	13,552	21,175	2,400	79,230					
	合計	119,839	269,676	10,000	1,318,480					
予算費目	会計	公共下水道事業	会計	費目名	資本的支出	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	269,676 千円	補助率(%)	52.4%	補助予定額	141,204 千円
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	対象事業費	269,676 千円	充当率(%)	39.8%	充当予定額	107,300 千円

事業番号	事業名 污水管路建設改良費(公共下水道事業)					新規・既存の別	既存			
課名	下水道課		係名	下水道係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	5年度	～ 令和 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等					
事業概要	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした管渠の建設を行い、下水道の整備を図る。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上ならびに公共用水域の水質保全。					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	80.0%		83.4%		85.5%		100.0%			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		5			
年度の事業内訳	<ul style="list-style-type: none"> 設計調査委託 家屋調査 施設改良費 污水管渠築造 L=2018.4m 污水管渠布設替 L=140m 		<ul style="list-style-type: none"> 設計調査委託 家屋調査、污水処理構想更新 施設改良費 污水管渠築造 L=1446.5m 污水管渠布設替 L=293m 		<ul style="list-style-type: none"> 設計調査委託 家屋調査、全体計画更新 施設改良費 污水管渠築造 L=2600m 污水管渠布設替 L=130m 		全体事業の位置づけ			
								<ul style="list-style-type: none"> 污水幹線 L=41500m 汚水面整備 A=1618ha(認可区域:421ha) 污水中継ポンプ場 2箇所 終末処理場 1箇所 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	100,435	65,385	130,000	26,363,350					
	県	17,884	19,279	8,320	45,483					
	地方債	140,200	109,500	117,000	23,727,000					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	12,664	9,262	13,000	2,636,350					
	一般財源	74,129	78,776	110,106	15,216,300					
	合計	345,312	282,202	378,426	67,988,483					
予算費目	会計	公共下水道事業		会計	費目名	資本的支出	費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	130,770千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	65,385千円
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	対象事業費	184,147千円	充当率(%)	59.5%	充当予定額	109,500千円

事業番号	新規	事業名	農業集落排水公営企業法適用化事業(農業集落排水事業)				新規・既存の別	新規	
課名	下水道課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				4	年度	～ 令和 5 年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等			
事業概要	必要な住民サービスを将来にわたり安定的に提供していくために、公営企業会計の適用を含む公営企業法の適用について検討、移行を行うもの。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	公営企業繰り出し基準において、高資本対策費の繰り出しについて、公営企業会計適用化が要件となることが予測されるため、令和6年4月1日より地方公営企業法(一部又は全部)の適用を開始する。					●	1 継続性のある事業		
留意事項	公営企業会計の適用についての資料には、「公営企業会計適用に要する経費について、地方債を充当した場合に、その元利償還金の一部を一般会計からの繰り出しの対象とし、普通交付税措置する。」とある。					2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	公営企業会計の適用により、資産を含む経営状況を比較可能な形で的確に把握した上で、中長期的な視点に基づく経営戦略の策定等を通じ、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組むことができる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
			①基本方針の策定 ②固定資産調査、評価 ③法適化後の組織体制等の検討	④最初事業年度の予算編成 ⑤最後事業年度の打ち切り決算 ⑥経営戦略の改定	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国			0					
	県			0					
	地方債		9,240	8,620	17,860				
	負担金				0				
	その他				0				
	一般財源		3,498	9,134	12,632				
合計	0	12,738	17,754	30,492					
予算費目	会計	農業集落排水事業特別		会計	費目名	総務		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	17,860千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	17,860千円

事業番号	新規	事業名	経営戦略策定事業(公共下水道事業)				新規・既存の別	新規	
課名	下水道課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				4年度	~	令和5年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等			
事業概要	将来にわたって住民生活に重要なサービスの提供を安定的に継続できることが可能となるよう、中長期的な経営の基本計画である経営戦略を策定・改定する。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	下水道事業における収支構造適正化に向け、社会資本整備総合交付金の交付要件である、経費回収率の向上に向けたロードマップを備えた経営戦略を策定する。					<input checked="" type="radio"/>	4	住民サービス向上事業	
留意事項						<input type="radio"/>	5	防災関連事業	
期待する効果	下水道事業の実態に即した中長期的な経営の基本計画である経営戦略を策定することにより、施設、財務、組織、人材等の経営基盤の強化の指針とする。					<input type="radio"/>	6	総合戦略対象事業	
						<input type="radio"/>	7	その他()	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		下水道事業の経営の現状分析 下水道事業財務シミュレーション 審議会の設置・運営	下水道事業の経営の現状分析 下水道事業財務シミュレーション 審議会の設置・運営 下水道料金の検討	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他	0	7,018	14,652				21,670	
	一般財源							0	
合計	0	7,018	14,652				21,670		
予算費目	会計	公共下水道事業		会計	費目名	収益的支出		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2709	事業名	処理場施設管理費(農業集落排水事業)				新規・既存の別	既存		
課名	下水道課		係名	処理場係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			年度	~	令和	年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等					
事業概要	農業集落排水施設処理場稼働に伴う運転的経費。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項	全体事業費ではなく、今年度予算と比較して増減するものを計上。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	樺市処理場の予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等が回避できる。				最終目標					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・修繕料 1,487千円 ・工事請負費 548千円 計 2,035千円		・修繕料 1,188千円(△299千円) ・工事請負費 2,998千円(2,450千円) 計 4,186千円(2,151千円)				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他	2,035		4,186				6,221		
	一般財源							0		
合計		2,035		4,186		0		6,221		
予算費目	会計	農業集落排水事業特別			会計	費目名	総務			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 行橋浄化センター処理場費(公共下水道事業)					新規・既存の別	既存		
課名	下水道課		係名	処理場係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			年度	~	令和 年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等				
事業概要	行橋浄化センター施設・設備の維持管理及び工事修繕等を行う。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	全体事業費ではなく、今年度予算と比較して増減するものを計上。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	行橋浄化センターの予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等による下水道使用者への影響が回避できる。					4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと→								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	・備消費費 753千円 ・燃料費 220千円 ・薬品費 11,142千円 ・修繕料 505千円 ・委託料 86,757千円 ・工事請負費 21,266千円 計 120,643千円		・備消費費 1,129千円(376千円) ・燃料費 273千円(53千円) ・薬品費 11,162千円(20千円) ・修繕料 1,735千円(1,230千円) ・委託料 89,221千円(2,464千円) ・工事請負費 13,677千円(△7,589千円)		←計 117,197千円(△3,446千円)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国						0		
	県						0		
	地方債						0		
	負担金						0		
	その他	120,643	117,197				237,840		
	一般財源						0		
合計	120,643	117,197	0			237,840			
予算費目	会計	公共下水道事業		会計	費目名	収益的支出			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 西宮市中継ポンプ場費(公共下水道事業)					新規・既存の別	既存		
課名	下水道課	係名	処理場係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			年度	~ 令和	年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等				
事業概要	汚水中継ポンプ場の維持管理及び工事修繕等を行う。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	全体事業費ではなく、今年度予算と比較して増減するものを計上。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	汚水中継ポンプ場の予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等が回避できる。					4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	・燃料費 50千円 ・工事請負費 1,826千円 計 1,876千円		・燃料費 66千円(16千円) ・工事請負費 1,377千円 (△449千円) 計 1,443千円(△433千円)				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国						0		
	県						0		
	地方債						0		
	負担金						0		
	その他	1,876	1,443				3,319		
	一般財源						0		
合計	1,876	1,443	0			3,319			
予算費目	会計	公共下水道事業		会計	費目名	収益的支出	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	新規	事業名	農業集落排水使用料キャッシュレス決済導入事業(農業集落排水事業)				新規・既存の別	新規		
課名	下水道課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				4	年度	～ 令和	年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	農業集落排水使用料は、銀行・郵便局での納付書及び口座振替でお支払いしてもらっているが、納付書にバーコードを付与することで、コンビニレジでの支払い及びペイペイ等のキャッシュレス決済が可能となる。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度中にキャッシュレス決済を導入する。					<input type="checkbox"/>	1	継続性のある事業		
留意事項						<input type="checkbox"/>	2	緊急性の高い事業		
						<input type="checkbox"/>	3	人口増加に寄与する事業		
期待する効果	支払い手段が増えることにより、市民サービスの向上につながる。					<input checked="" type="checkbox"/>	4	住民サービス向上事業		
						<input type="checkbox"/>	5	防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			収納システム改修 納付書様式調整 コンビニとのバーコード読み取り調整等				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源			2,035				2,035		
	合計	0		2,035		0		2,035		
予算費目	会 計	農業集落排水事業特別			会 計	費目名	総務	費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	新規	事業名	下水道受益者負担金キャッシュレス決済導入事業(公共下水道事業)				新規・既存の別	新規	
課名	下水道課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				4	年度	～ 令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等			
事業概要	下水道受益者負担金は、銀行・郵便局での納付書及び口座振替でお支払いしてもらっているが、納付書にバーコードを付与することで、コンビニレジでの支払い及びペイペイ等のキャッシュレス決済が可能となる。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	令和4年度中にキャッシュレス決済を導入する。					<input type="checkbox"/>	1	継続性のある事業	
留意事項						<input type="checkbox"/>	2	緊急性の高い事業	
						<input type="checkbox"/>	3	人口増加に寄与する事業	
期待する効果	支払い手段が増えることにより、市民サービスの向上につながる。					<input checked="" type="checkbox"/>	4	住民サービス向上事業	
						<input type="checkbox"/>	5	防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
			収納システム改修 納付書様式調整 コンビニとのバーコード読み取り調整等				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他			1,805				1,805	
	一般財源							0	
合計	0		1,805		0		1,805		
予算費目	会計	公共下水道事業			会計	費目名	収益的支出		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	
							補助予定額	0千円	
							充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 行橋市環境基本計画見直し事業					新規・既存の別	新規	
課名	環境課	係名	環境係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 4 年度	
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等			
事業概要	行橋市環境基本計画条例に基づき、環境の保全及び創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、計画の見直しを行うものです。				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	計画書で詳細な項目及び数値を決定する。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()			
留意事項								
期待する効果	将来にわたって良好な環境を引き継ぐこと				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年	令和4年	令和5年	最終目標				
		環境基本計画策定	次世代自動車を普及させる					
年度の事業内訳	令和3年	令和4年	令和5年	全体事業の位置づけ				
		環境基本計画策定、諮問、パブコメ、答申、基本計画完成(データ納品)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
		令和3年	令和4年	令和5年	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	3,916	0	0			
	合計	0	3,916	0	0			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3293	事業名	空家対策事業				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	~	令和	年度	
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等					
事業概要	適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることからその対策を行う。 平成29年度空き家実態調査より4年が経過しており、再調査を行うとともにデータベース化を図る。 条例等に基づき、老朽危険家屋に対して除却費用の助成を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	適切な管理が行われていない空家等の対策を行う。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項										
期待する効果	適切な管理が行われていない空家等の対策を行うことにより、地域住民の生活環境の向上が図れる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	管理されていない空家の対策		管理されていない空家の対策		管理されていない空家の対策		管理されていない空家の対策			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	老朽危険家屋除却助成金 300,000円×6件=1,800,000円 老朽危険家屋解体費用 2,000,000円×1件=2,000,000円 事務費 460,000円		老朽危険家屋除却助成金 300,000円×10件=3,000,000円 老朽危険家屋解体費用 2,000,000円×1件=2,000,000円 事務費 427,000円 空家等実態調査 9,460,000円 計 14,887,000円		老朽危険家屋除却助成金 300,000円×10件=3,000,000円 老朽危険家屋解体費用 2,000,000円×1件=2,000,000円 事務費 427,000円 計 5,427,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	900		1,500		1,500		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	3,327		3,927		3,927		0		
	合計	4,227		5,427		5,427		0		
予算費目	会計	会計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	1,500千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	1,500千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2248	事業名	合併処理浄化槽設置補助事業				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	~	令和	年度	
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等					
事業概要	生活排水対策により河川等の公共用水域の水質環境保全を図るため、合併処理浄化槽設置、単独処理浄化槽・汲み取り便槽撤去等に対し、補助を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	河川等の水質環境保全				● 1 継続性のある事業					
					2 緊急性の高い事業					
					3 人口増加に寄与する事業					
					4 住民サービス向上事業					
					5 防災関連事業					
					6 総合戦略対象事業					
					7 その他()					
留意事項					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	河川等の水質環境保全				最終目標					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度					
	補助枠内の補助金の交付		補助枠内の補助金の交付		補助枠内の補助金の交付					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	5人槽 @303,000×120基=36,360,000円 7人槽 @360,000×80基=28,800,000円 10人槽 @468,000×5基=2,340,000円 単独浄化槽撤去費用 @230,000×10基=2,300,000円 汲み取り便槽撤去費用 @200,000×40基=8,000,000円		5人槽 @303,000×120基=36,360,000円 7人槽 @360,000×80基=28,800,000円 10人槽 @468,000×5基=2,340,000円 単独浄化槽撤去費用 @230,000×10基=2,300,000円 汲み取り便槽撤去費用 @200,000×40基=8,000,000円		5人槽 @303,000×120基=36,360,000円 7人槽 @360,000×80基=28,800,000円 10人槽 @468,000×5基=2,340,000円 単独浄化槽撤去費用 @230,000×10基=2,300,000円 汲み取り便槽撤去費用 @200,000×40基=8,000,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
全体事業費										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	22,800	22,800	22,800	0					
	県	27,500	27,500	27,500	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	27,500	27,500	27,500	0					
合計	77,800	77,800	77,800	0						
予算費目	会計	会計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	循環型社会形成推進交付金	対象事業費	77,800 千円	補助率(%)	66.0%	補助予定額	50,300 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3582	事業名	環境対策事業(自動車騒音)				新規・既存の別	新規	
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～ 令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全				根拠法令等			
事業概要	行橋市内における自動車騒音の状況を、騒音規制法第18条第1項の規定に基づき常時監視するもの。					事業の性質(複数選択可)			
						●	1 継続性のある事業		
						●	2 緊急性の高い事業		
							3 人口増加に寄与する事業		
達成のめやす	市内自動車騒音状況の把握するとともに環境省への報告を行う。						4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
留意事項							6 総合戦略対象事業		
							7 その他()		
期待する効果	地域住民の安心・安全					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
						5			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
		自動車騒音状況の把握		自動車騒音状況の把握					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		市内主要道路17地点(高速3・10号6・201号5・496号3)の自動車騒音の把握						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		自動車騒音常時監視業務委託 3,685,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	3,685	0	0				
	合計	0	3,685	0	0				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2242	事業名	火葬場施設設備工事				新規・既存の別	既存	
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	~	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等				
事業概要	火葬炉の延命化と安全で円滑な火葬業務を行うため定期的に実施する炉内の改修工事					事業の性質(複数選択可)			
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
達成のめやす	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
留意事項						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業		
						<input type="radio"/>	7 その他()		
期待する効果	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化		火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化		火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	1・4号炉セラミック張替工事 【2,486,000】		4号炉火葬炉設備改修工事 【9,900,000】		2・3号炉セラミック張替工事 【2,486,000】		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	2,486		9,900		2,486		0	
	合計	2,486		9,900		2,486		0	
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費				
補助金	⇒ 名称		対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒ 名称		対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3582	事業名	環境対策事業(水質)				新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名		環境係		主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	~	令和	年度	
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全				根拠法令等					
事業概要	樺市地区(3箇所)及び葦島地区(2箇所)の地下水水質検査業務						事業の性質(複数選択可)				
							●	1 継続性のある事業			
							●	2 緊急性の高い事業			
								3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	検査結果が基準値内であること。							4 住民サービス向上事業			
								5 防災関連事業			
留意事項								6 総合戦略対象事業			
								7 その他()			
期待する効果	地域住民の安心・安全						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	地下水検査を行う		地下水検査を行う		地下水検査を行う		水質の管理保全に努める。				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		地下水項目(27項目)及び飲料水項目(11項目)について検査を行う。								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	【樺市・葦島地区】 地下水項目27項目 188,400円 飲料水項目11項目 6,500円 計194,900円 194,900円×5箇所=974,500円 採水経費 8,000円 982,500円×1.10=1,080,750円		【樺市・葦島地区】 地下水項目27項目 188,400円 飲料水項目11項目 6,500円 計194,900円 194,900円×5箇所=974,500円 採水経費 8,000円 982,500円×1.10=1,080,750円		【樺市・葦島地区】 地下水項目27項目 188,400円 飲料水項目11項目 6,500円 計194,900円 194,900円×5箇所=974,500円 採水経費 8,000円 982,500円×1.10=1,080,750円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,081	649	1,081	649	1,081	649	1,081	649	0	
	合計	1,081	649	1,081	649	1,081	649	1,081	649	0	
予算費目	会	計	会	計	費	目	名	費			
補助金	⇒ 名称		対象事業費		0千円	補助率(%)		0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒ 名称		対象事業費		0千円	充当率(%)		0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3133	事業名	次世代自動車普及事業				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	年度	~	令和	2	年度
	施策項目	7. エネルギー対策の推進			根拠法令等					
事業概要	地球温暖化の原因となる温室効果ガス削減のため、次世代自動車の普及を促進させることを目的とした補助金交付事業				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	次世代自動車を普及させる。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項										
期待する効果	次世代自動車を普及させることにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスが削減される。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年	令和4年	令和5年	最終目標						
	次世代自動車を普及させる		次世代自動車を普及させる		次世代自動車を普及させる					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年	令和4年	令和5年	全体事業の位置づけ						
	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年	令和4年	令和5年	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	4,200	4,200	4,200	0					
	合計	4,200	4,200	4,200	0					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	2268	事業名	蛍光管・乾電池回収ボックス更新事業				新規・既存の別	既存				
課名	環境課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和	2	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
事業概要	拠点回収を実施している蛍光管・乾電池の回収ボックスが老朽化しているため、計画的に更新する。						事業の性質(複数選択可)					
							<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
							<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
							<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	全26箇所(28台)更新						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
							<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
留意事項	現設置箇所の必要性について精査する。						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
							<input type="radio"/>	7 その他()				
期待する効果	蛍光管・乾電池の分別収集が効果的に行える。						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
							5					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標					
	9箇所更新		10箇所更新				合計26箇所(28台)更新					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ					
	3年で更新を計画しているもので、初年度は特に痛みが激しいもの、利用頻度が高いもの、早急な対応が必要と思われる箇所を更新する。 @228,000円×9箇所×1.10=2,257,200円		3年で更新を計画しているもので、今年度は残されたもののうち、痛みが激しい箇所を更新する。 @2,805,000円(10箇所) ※図書館(リブリオ)設置要望あり				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費				
財源内訳	国	0		0		0		0				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	2,258		2,805		0		0				
	合計	2,258		2,805		0		0				
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費						
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円			
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円			

事業番号	事業名 環境課事業所車庫建替事業					新規・既存の別	新規
課名	環境課	係名	管理係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 5 年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
事業概要	車両収納庫は、ごみ・し尿収集事業開始当初に建設されたもので、50年以上経過しているとみられ、老朽化が著しく特に屋根スレートやシャッターの破損がひどく、現在シャッターは締められない状態にある。現在の車庫を解体し、新規車庫を建設するものです。				事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす	車庫の新築				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業	
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業	
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業	
期待する効果	車両保管環境の確保				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業	
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
		100.00	100.00	5			
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ			
		実施設計委託料 @6,162,200円 地質調査委託料 @2,262,700円 確認申請手数料 @286,000円 事務費 @279,000円 合計 8,989,900円	車庫新設工事 @89,999,800円 既設車庫解体工事 @15,400,000円 完了手数料 @152,000円 事務費 @279,000円 合計 105,830,800円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)							
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費			
	国	0	0	0			
	県	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	負担金	0	0	0			
	その他	0	0	0			
	一般財源	0	874	105,831			
	合計	0	874	105,831			
予算費目	会計	会計	費目名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0千円

事業番号	3763	事業名	し尿処理手数料システム改修事業				新規・既存の別	新規
課名	環境課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度	
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
事業概要	多様化する市民の生活様式に対応するため、24時間365日全国主要のコンビニエンスストアで電子決済及び現金収納することで、収納の充実及び市民満足度の向上を図る。				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	コンビニ収納開始を令和4年度より開始する。				●	1 継続性のある事業		
留意事項						2 緊急性の高い事業		
						3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	24時間納付可能になることで、納付期限内の収納率の向上及び利便性の向上				●	4 住民サービス向上事業		
						5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度		令和5年度	優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
		100.00			5			
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度		令和5年度	全体事業の位置づけ			
		システム改修費 2,607,000円 初期導入手数料 100,000円 収納手数料@58円×350件×6月=121,800円 納付書作成費@4円×10,000枚×1.10=44,000円 窓あき封筒@10円×10,000枚×1.10=110,000円 合計 2,982,800円			(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
	国	0	0		0		0	
	県	0	0		0		0	
	地方債	0	0		0		0	
	負担金	0	0		0		0	
	その他	0	0		0		0	
	一般財源	0	2,607		0		0	
	合計	0	2,607		0		0	
予算費目	会計	会計		費目名	費			
補助金	あり	⇒ 名称	調整交付金、再編交付金	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額 0千円	
地方債		⇒ 名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	充当予定額 0千円	

事業番号	2272	事業名	生活排水処理基本計画等策定事業				新規・既存の別	新規				
課名	環境課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和	4	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
事業概要	し尿処理「音無苑」は、竣工後36年が経過し老朽化が進行しており早急な対応が必要となっています。本市管内の特性と各種生活排水処理施設の特徴を十分に勘案し、処理の妥当性や経済性について分析を行い、合理的かつ有効的な施設整備計画を策定する。						事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	生活排水処理計画の策定						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項							<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
								3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	妥当性や経済性についての合理的分析							4 住民サービス向上事業				
								5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
			100.00				5					
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標					
			生活排水処理基本計画等策定委託 @8,074,000円				全体事業の位置づけ					
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)												
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費					
	国	0	0	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0	0	0					
	一般財源	0	8,074	0	0	0	0					
	合計	0	8,074	0	0	0	0					
予算費目	会計	会計		費目名	費							
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金、再編交付金	対象事業費	0千円	補助率(%)		補助予定額	0千円		
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	2272	事業名	音無苑屋根防触塗装事業			新規・既存の別	新規			
課名	環境課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	4	年度	～	令和	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
事業概要	本施設は竣工して36年経過しており、屋上床部に施工された防触塗装は劣化により剥離した状態で、クラック部分より雨水が室内に浸透している状態であるため、雨水等の浸透を防ぐための防触塗装を実施するものです。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	老朽化したし尿処理施設音無苑の延命化				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項										
期待する効果	老朽化したし尿処理施設音無苑の延命化が図れる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
			音無苑を延命化する				概ね令和18年まで現施設を使用する			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			音無苑屋根防触塗装費 @4,178,872円				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		4,179		0		0		
合計	0		4,179		0		0			
予算費目	会計		会計		費目名		費			
補助金	⇒ 名称		対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒ 名称		対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3294	事業名	じん芥収集車購入事業				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
事業概要	行橋市ごみ処理基本計画に基づき、市内の一般廃棄物を収集運搬処理することにより生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、じん芥収集車等を購入する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	じん芥収集車等を購入することにより、効率的に収集運搬できる。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	一般廃棄物を効率的に収集運搬することができ、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることができる。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	ごみ収集運搬を円滑にする		ごみ収集運搬を円滑にする		ごみ収集運搬を円滑にする		5			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					最終目標				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
じん芥収集車1台購入 @11,259,000円 事務費 @14,000円		じん芥収集車2台購入 @23,892,000円 事務費 @14,000円		じん芥収集車2台購入 @23,892,000円 事務費 @14,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	10,000	10,000	20,000	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,273	1,274	3,906	0					
	合計	11,273	11,274	23,906	0					
予算費目	会計	会計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金、再編交付金	対象事業費	11,274千円	補助率(%)	88.7%	補助予定額	10,000千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

ひとが賑わうまち

【基本施策2】

産業活性化プロジェクト

事業番号	2290	事業名	農業者育成支援事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 22 年度	～	平成 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	販売価格が生産コストを恒常的に下回っている農作物を対象として、その差額を国が補償する制度。対象作物は、米、麦、大豆、飼料作物、飼料用米、なたね、加工用米、地域特産物など。補償単価は、10a当たり、米 7,500円、麦・大豆・飼料作物 35,000円、飼料用米55,000円～105,000円等。補償金は、販売農家が対象（米については生産調整が条件）。国から申請者口座に直接振込み。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	制度加入率の増加。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	農業経営の安定と国内生産力確保に伴う食料自給率の向上。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年		令和4年		令和5年		最終目標			
	550件/550戸(販売農家)		550件/550戸(販売農家)		550件/550戸(販売農家)					
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					全体事業の位置づけ (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
	令和3年	令和4年	令和5年							
申請内容、補償単価に基づいた補償金の交付。 「人・農地プラン」にかかる給付金等の交付。		申請内容、補償単価に基づいた補償金の交付。 「人・農地プラン」にかかる給付金等の交付。		申請内容、補償単価に基づいた補償金の交付。 「人・農地プラン」にかかる給付金等の交付。						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	15,491	34,417	15,491	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	1,685	1,583	1,727	0	0	0			
	合計	17,176	36,000	17,218	0	0	0			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農 林 水 産 業		費		
補助金	あり	⇒	名称	経営所得安定対策事業等	対象事業費	36,000 千円	補助率(%)	95.6%	補助予定額	34,417 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3402	事業名	農村地域防災減災事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 12 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	農村地域防災減災事業(調査計画事業)、国100%、調査対象は市内防災重点ため池92箇所 平成30年7月豪雨により多くのため池が決壊し、防災重点ため池ではない小規模なため池で甚大な被害が生じた。これを踏まえ、国が示す新たな選定基準及び方針に基づき、防災重点ため池について緊急時の迅速な避難行動につなげる対策、施設機能の適切な維持・補強に向けた対策を効果的に推進するものである。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	防災重点ため池の劣化評価、地震豪雨耐性評価を完了し、要対策のため池については対策工事完了。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	「福岡県防災重点農業用ため池に係る防災工事等推進計画」に基づき計画的に実施する。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	防災・減災対策の推進。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	耐震豪雨評価 18/50箇所 36% 劣化評価 5/92箇所 5%		耐震豪雨評価 26/50箇所 52% 劣化評価 17/92箇所 18%		耐震豪雨評価 34/50箇所 68% 劣化評価 32/92箇所 35%		耐震豪雨評価 50/50箇所 100% 劣化評価 92/92箇所 100%			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
ため池地震・豪雨耐性評価業務(3箇所)		ため池地震・豪雨耐性評価業務(8箇所) ため池劣化状況評価業務(12箇所)		ため池地震・豪雨耐性評価業務(8箇所) ため池劣化状況評価業務(15箇所)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	15,000	28,280	72,500	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他									
	一般財源	15,100	308	7,450	0					
	合計	30,100	28,588	79,950	0					
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名	農林水産費			
補助金	あり	⇒	名称	農村地域防災減災事業	対象事業費	28,280 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	28,280 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	2303	事業名	再編交付金事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度	
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	再編交付金事業の一環として農道、水路改良工事等を行う。					事業の性質(複数選択可)				
						<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
達成のめやす	年度事業の完了。									
留意事項										
期待する効果	基地周辺地区における農業用施設を整備し農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	2事業/2事業 100%		3事業/3事業 100%		3事業/3事業 100%		100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	①道場寺本区 水路 工事 105m ②道場寺南部 水路 測量設計 120m		①道場寺南部 水路 工事 120m ②東徳永1 水路 用地買収 288㎡ ③稲童 大敵井堰 測量設計 一式		①東徳永1 水路 工事 50m ②稲童出屋 井堰 工事 一式 ③稲童 大敵井堰 工事 一式		再編交付金を活用し農業用施設の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	14,490		19,760		77,000		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	2,910		3,835		10,700		0		
	合計	17,400		23,595		87,700		0		
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名	農林水産費			
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	19,760 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	19,760 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	2298	事業名	特定防衛施設周辺整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				令和	年度	～ 令和	年度	
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等				
事業概要	防衛施設周辺整備事業の一環として農道、水路、井堰改良工事等を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	年度事業の完了。					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
期待する効果	基地周辺地区における農業用施設を整備し農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度		令和5年度		最終目標				
	4事業/4事業 100%	5事業/5事業 100%		4事業/4事業 100%		100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	①平島農道 測量設計 230m ②竹田農道 工事 80m ③文久水路 工事 250m ④下検地農道 用地取得 710㎡	①平島農道 用地 200㎡ ②竹田農道 工事 90m ③下検地農道 工事110m ④西福富井堰 工事 1式 ⑤農免農道 調査委託		①平島農道 工事 230m ②下検地農道2 測量設計 ③農免農道 工事100m ④西福富水路 測量設計150m		防衛施設周辺整備調整交付金を活用し農業用施設の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	12,000	16,400		25,000		0			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	4,037	3,300		5,000		0			
合計	16,037	19,700		30,000		0				
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費		費		
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	16,400 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	16,400 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	2753	事業名	農村環境整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	年度	～ 令和 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	農業・農村が有する多面的機能の維持増進及び農業生産の安全を図るため水路、農道、ため池等の農業用施設の改善を行う。 補助率 かんがい排水40%、農道40%、ため池50%					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	年度事業の完了。					● 1 継続性のある事業				
留意事項						2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	収益性の高いゆとりある農業経営の確立、安全で安心できる農産物の生産を目的とし農業・農村の振興を図る。維持管理に苦慮している施設の改善を行い農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度		令和5年度		最終目標				
	4事業/4事業 100%	4事業/4事業 100%		3事業/3事業 100%		100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	かん排改良 辻垣揚水機1箇所 ため池改修 高瀬浚渫1式、稲重浚渫1式、入覚浚渫1式 ※賦課金(0.002)	かん排改良 平島水路改良 1式 ため池改修 福富浚渫1式、高来浚渫1式、徳永浚渫1式 ※賦課金(0.002)		かん排改良 平島水路改良(2) 1式 ため池改修 長木浚渫1式、道場寺浚渫1式 ※賦課金(0.002)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0		0		0			
	県	20,600	23,500		10,800		0			
	地方債	0	24,500		16,200		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	27,300	5,300		3,100		0			
	合計	47,900	53,300		30,100		0			
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	農林水産費				
補助金	あり	⇒	名称	農村環境整備事業補助金	対象事業費	48,000 千円	補助率(%)	40%or50%	補助予定額	23,500 千円
地方債	あり	⇒	名称	緊急自然災害防止対策事業債or緊急浚渫推進事業債	対象事業費	24,500 千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	24,500 千円

事業番号	3217	事業名	多面的機能支払交付金事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 19 年度	～	平成 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等	農地・水保全管理支払交付金交付要綱				
事業概要	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進することにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しするものである。 交付金は、農地維持支払交付金及び資源向上支払交付金（共同及び長寿命化）から構成され、全てに取り組む場合は原則田920円/a、畑508円となる。交付金の補助率は、国 1/2、県 1/4、市 1/4。				事業の性質（複数選択可）					
					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
達成のめやす	農地・水・環境の良好な保全と質的向上									
留意事項										
期待する効果	地域団体の積極的な活動による農地や農業用施設等の資源の保全、環境にやさしい農業の推進、地域のつながりを通じた農村地域の活性化。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年		令和4年		令和5年		最終目標			
	田 128,499 a 畑 4,246 a		田 128,427 a 畑 4,246 a		田 128,427 a 畑 4,246 a		農地・水・環境の良好な保全と質的向上			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業の位置づけ			
	申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 市負担分7,761千円 （総事業費×1/4） 21団体		申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 市負担分7,778千円 （総事業費×1/4） 21団体		申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。 市負担分7,778千円 （総事業費×1/4） 21団体		農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ごとの共同活動と営農活動を支援する。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	23,088	23,178	23,076	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	7,761	7,656	7,778	0	0	0			
	合計	30,849	30,834	30,854	0	0	0			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農林水産業		費		
補助金	あり	⇒	名称	多面的機能支払交付金	対象事業費	30,834 千円	補助率(%)	75.2%	補助予定額	23,178 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2282	事業名	中山間地域等直接支払事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成 12 年度	～	平成 年度		
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等	福岡県中山間地域等直接支払交付金等交付要綱			
事業概要	平地よりも不利な自然的、社会的条件を強いられる中山間地域の農業経営を、交付金の直接支払いにより支援する。交付単価は、次のとおり。 ・急傾斜(20/100) 1㎡当たり21円 ・緩傾斜(8/100) 1㎡当たり8円 交付金の補助率は、国 1/3, 県 1/3, 市 1/3。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	中山間地域農家の営農継続，農業経営の安定および中山間地域内耕作放棄地の抑制。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	交付金による地域格差是正効果で、中山間地域の将来的耕作放棄地を抑制し、営農意欲の継続，向上を図る。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年		令和4年		令和5年		最終目標			
	急傾斜 637,688 ㎡ 緩傾斜 311,737 ㎡		急傾斜 508,348 ㎡ 緩傾斜 293,657 ㎡		急傾斜 508,348 ㎡ 緩傾斜 293,657 ㎡		耕作放棄地の抑制			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業の位置づけ			
	申請面積，交付単価に基づいた交付金の交付。 ・急傾斜 1㎡当たり21円 ・緩傾斜 1㎡当たり8円		申請面積，交付単価に基づいた交付金の交付。 ・急傾斜 1㎡当たり21円 ・緩傾斜 1㎡当たり8円		申請面積，交付単価に基づいた交付金の交付。 ・急傾斜 1㎡当たり21円 ・緩傾斜 1㎡当たり8円		平地よりも不利な自然的、社会的条件を強いられる中山間地域の農業経営を、交付金の直接支払いにより支援する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	10,689	8,983	8,783	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	5,550	4,393	4,601	0	0	0			
	合計	16,239	13,376	13,384	0	0	0			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農 林 水 産 業		費		
補助金	あり	⇒	名称	中山間地域等直接支払交付金	対象事業費	13,384 千円	補助率(%)	65.6%	補助予定額	8,783 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2300	事業名	土地改良施設維持管理適正化事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成 29 年度	～	令和 6 年度		
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等				
事業概要	土地改良施設の機能回復を図るため本事業を適用し計画的な整備を行う。交付決定後5カ年の何れかの年に施工を行う。国30(50)%、県30(25)%、市40(25)%。():R4年度より拡充 ※市(負担金)40(25)%の内30(25)%を5カ年で割り当て支出し、残り10(0)%を実施年度に支出する。 ※実施年度に事務費として福岡県土地改良事業団体連合会に事業費の5%を支出する。 ※補助金の減額はできない。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	機能回復の完了。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()				
留意事項						優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
期待する効果	維持管理に苦慮している施設の改善を行い農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。					最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	1事業/1事業 100%	8事業/8事業 100%	4事業/事業 100%	100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	行事(土屋根井堰) 41期生～45期生の拠出金	①法師丸ゲート、②亀川ゲート、③辰下排水機場除塵機、④石田新開2号ポンプ、⑤下井手井堰、⑥寺畔ゲート、⑦金屋スクリーン、⑧高瀬下池ゲート 42期生～46期生の拠出金	石田新開3号ポンプ 金屋(排水機場ゲートポンプ) 辰下(排水機場ポンプ) 片島水路改良(苅田町) 43期生～47期生の拠出金	土地改良施設維持管理適正化事業補助金を活用し土地改良施設(井堰等)の整備を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	8,730	0	40,000	0	0				
	県	8,730	0	20,000	0	0				
	地方債	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	8,730	73,230	16,000	0	0				
	一般財源	15,810	24,785	24,000	0	0				
	合計	42,000	98,015	100,000	0	0				
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	農林水産費	費			
補助金	あり	⇒	名称	土地改良施設維持管理適正化事業補助金	対象事業費	85,800 千円	補助率(%)	60%or75%	補助予定額	63,500 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	2286	事業名	水田農業担い手機械導入支援事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 18 年度	～	平成 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	水田農業の継続的発展のためには、永続性のある個別大規模農家と法人化された営農組織が中心となる生産構造の実現が必要であり、今後、地域農業の担い手となる安定的な経営体を対象に農業用機械導入費用等の支援を行う。 補助金の補助率は、県1/3、市1/6、又は国1/2、市1/6で残は経営体の自己負担。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	経営体の作業効率の向上、経営の改善					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）				
留意事項										
期待する効果	米・麦・大豆の品質向上、経営の改善					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年	令和4年	令和5年	最終目標						
	個人経営体 2件	個人経営体 1件	個人経営体 1件 組織経営体 2件	経営体の作業効率の向上、経営の改善						
年度の事業内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業の位置づけ			
	農業用機械の購入費用の県1/3と市1/6の計6,550千円を交付：(対象事業費)13,101千円		農業用機械の購入費用の県1/3と市1/6の計6,550千円を交付：(対象事業費)13,101千円		農業用機械の購入費用の県1/3と市1/6の計11,968千円を交付：(対象事業費)20,018千円		地域農業の担い手の生産性向上と経営力強化のため農業用機械導入費用等の支援を行う (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位：千円)										
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0				
	県	4,366	10,983	7,977	0	0				
	地方債	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
	一般財源	2,184	5,494	3,991	0	0				
合計	6,550	16,477	11,968	0	0					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農 林 水 産 業				
補助金	あり	⇒	名称	水田担い手機械導入支援事業負担金 強い農業・担い手づくり総合支援交付金	対象事業費	16,477 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	5,494 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3051	事業名	ふくおかの畜産競争力強化対策事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 27 年度	～	平成 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	県内の畜産物の生産量を確保し、競争力を強化するための、飼養規模拡大に係る飼養管理施設等の整備				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	施設等の設置により乳質の改善と乳量の増加を図る。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	畜産の向上等による競争力の強化				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年		令和4年		令和5年		最終目標			
	個別経営体 1件 組織経営体 1件		個別経営体 1件 組織経営体 1件		個別経営体 1件 組織経営体 1件		畜産の向上等による競争力の強化			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業の位置づけ			
	ホイルローダーまたはペールカッターの導入費用の県1/3と市1/6の計6,060千円を交付 （対象事業費）12,122千円 ①竹本②有限会社馬場牧場		ツインレーキまたはペールカッターの導入費用の県1/3と市1/6の計3,354千円を交付 （対象事業費）6,710千円 ①竹本②有限会社馬場牧場		搾乳機の設置費用の県1/3と市1/6を交付		（この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0				
	県	4,040	2,236	4,040	4,040	0				
	地方債	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
	一般財源	2,020	1,118	2,020	2,020	0				
合計	6,060	3,354	6,060	6,060	0					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農 林 水 産 業	費			
補助金	あり	⇒	名称	ふくおかの畜産競争力強化対策事業負担金	対象事業費	6,710 千円	補助率（%）	33.3%	補助予定額	2,236 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名	地域環境保全推進事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課	係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				令和	3	年度 ~ 令和	年度
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等	農地・水保全管理支払交付金交付要綱		
事業概要	環境保全型農業及び森林・山村の保全管理等に交付金を交付する。 環境保全型農業：交付単価は、田・畑 1a当たり800円。 有機農業など自然環境の保全に資する農業生産活動実施が交付要件。 交付金の補助率は、国 1/2、県 1/4、市 1/4。 森林・山村保全管理等：交付金の補助率は、国3/4、県3/32、市5/32					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	地域環境保全の向上					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）			
留意事項									
期待する効果	地域団体の積極的な活動による農地や農業用施設等の資源の保全、環境にやさしい農業の推進、地域のつながりを通じた農村地域の活性化。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年	令和4年	令和5年	最終目標					
	対象団体 3件	対象団体 3件	対象団体 3件	地域環境保全の向上					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和3年	令和4年	令和5年	全体事業の位置づけ					
	<ul style="list-style-type: none"> ●環境保全型農業 申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。330,000円 ●森林・山村保全管理等 森林・山村整備に対し補助事業の5/32である計206千円を交付：（対象事業費）1,316千円 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境保全型農業 申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。330,000円 ●森林・山村保全管理等 森林・山村整備に対し補助事業の5/32である計206千円を交付：（対象事業費）1,316千円 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境保全型農業 申請面積、交付単価に基づいた交付金の交付。330,000円 ●森林・山村保全管理等 森林・山村整備に対し補助事業の5/32である計206千円を交付：（対象事業費）1,316千円 	環境とひとに優しい農業を推奨し、持続可能な農地の保全活動を推進し、地域団体ごとの営農活動を支援する。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0			
	県	247	412	350	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0			
	一般財源	303	338	197	0	0			
	合計	550	750	547	0	0			
予算費目	会計	一般	会計	費目名	農林水産業	費			
補助金	あり	⇒ 名称	●環境保全型農業直接支払交付金事業 ●森林・山村多面的機能発揮対策交付金	対象事業費	753 千円	補助率（%）	46.5%	補助予定額	350 千円
地方債	なし	⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号		事業名 森林環境整備事業				新規・既存の別		新規			
課名		農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				令和	3	年度	～	平成	年度
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等					
事業概要	【森林環境譲与税】 森林の有する公益的機能は、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や水源の養等、国民に広く恩恵を与えるものであり、適切な森林の整備等を進めていくことで、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための譲与税である。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	適正な森林管理					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項											
期待する効果	森林を適正に管理できていない為に発生する災害を防止する。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年		令和4年		令和5年		最終目標				
	毎年度交付される森林環境譲与税を有効に活用する		毎年度交付される森林環境譲与税を有効に活用する		毎年度交付される森林環境譲与税を有効に活用する						
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業の位置づけ				
	公共施設等に木製品を設置し木の良さをPRする。		公共施設等に木製品を設置し木の良さをPRする。		公共施設等に木製品を設置し木の良さをPRする。		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費			
財源内訳	国	6,990		0		9,046		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		9,426		0		0			
	一般財源	0		0		0		0			
	合計	6,990		9,426		9,046		0			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	農林水産業				
補助金	あり	⇒	名称	森林環境整備基金	対象事業費	9,426 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	9,426 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	事業名 農業水路等長寿命化・防災減災事業					新規・既存の別	新規			
課名	農林水産課	係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	長寿命化対策事業であり、機能保全計画を策定し、水利施設整備をおこなう。国庫補助率:委託100%、工事50% 農業生産活動の基盤となる農業水利施設の機能の安定的な発揮に必要な長寿命化対策及び、防災減災対策を早期に効果が発現する地区を対象に推進するとともに、効果を最大限に発揮するための取組を支援するものである。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	機能回復の完了				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	更新事業による機能回復。施設の長寿命化。				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他 ()				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	優先順位マトリックス (ハード事業のみ)						
事業採択申請	機能保全計画策定 国庫補助100%	シリンダー等更新工事(1/2機) 国庫補助 50%	最終目標							
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	0	9,000	25,000	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	1,000	25,000	0					
	合計	0	10,000	50,000	0					
予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	農林水産費	費				
補助金	あり	⇒	名称	農業水路等長寿命化・防災減災事業	対象事業費	9,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	9,000 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	2309	事業名	経営体育成基盤整備事業(県営事業)				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 24 年度	～	令和 4 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	辻垣・道場寺・高瀬地区36ha 国50%、県30%、市12.5%、地元7.5% 農地の区画整理と集積を図り圃場整備を推進し、農業経営の効率化、担い手の育成、後継者の育成等の地域農業の確立を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	圃場整備の完了。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項	令和3年度より農地耕作条件改善事業(非公共)から農山漁村地域整備交付金へ載せ替えて施工。 起債充当率:事業費×10%×90%									
期待する効果	収益性の高いゆとりある農業経営の確立、安全で安心できる農産物の生産を目的とし農業・農村の経営安定化への支援を図る。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	進捗率:98%	進捗率:100%		①区画整理36ha ②附帯工1式 ③確定測量・登記						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	確定測量1式 31,000千円 国15,500、県9,300、市3,875、地元2,325	暗渠排水工1式 14,000千円 国 7,000、県 4,200、市 1,750、地元 1,050		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	2,700	1,200	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,175	550	0	0					
	合計	3,875	1,750	0	0					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	農林水産費	費			
補助金	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	1,400 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	1,200 千円

事業番号	2310	事業名	ため池等整備事業(県営事業)				新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名		シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等						
事業概要	老朽化による機能低下。国50%、県30%、市20% 前田地区 前田大池(H26～R4): 堤体150m、取水設備1式、洪水吐1式、波受1式、仮設工1式						事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	機能回復の完了。						<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項							優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
期待する効果	施設の改善を行い農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。						最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		進捗率:100%				
	進捗率:90%		進捗率:100%				進捗率:100%				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	法面保護工1式、波受工1式、44,000千円 国22,000、県13,200、市8,800 ※賦課金(0.0015)66		法面保護工1式、仮設道路撤去1式 30,000千円 国15,000、県9,000、市6,000 ※賦課金(0.0015)45 ※起債の要望はするが不確定				全体事業費:288,820千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	7,900		6,000		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	966		45		0		0			
	合計	8,866		6,045		0		0			
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名	農林水産費				
補助金	なし	⇒	名称	-		対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	あり	⇒	名称	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債		対象事業費	6,000 千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	6,000 千円

事業番号	2755	事業名	農業水利施設保全対策事業(県営事業)				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				令和 2 年度	～	令和 6 年度		
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等				
事業概要	老朽化による機能低下→H25.26機能診断結果・長寿命化計画に基づく更新事業。 国50%、県25%、市25% 御清水2地区 2号幹線用水路(R2年～)					事業の性質(複数選択可)				
						●	1 継続性のある事業			
							2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
							4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
							6 総合戦略対象事業			
							7 その他()			
達成のめやす	機能回復の完了。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項										
期待する効果	更新事業による機能回復。施設の長寿命化・更新コストの平準化。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	進捗率:15%	進捗率:35%	進捗率:70%	進捗率:100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	水路実施設計:L=2,200m、40,000千円 国20,000、県10,000、市10,000 ※賦課金(0.0015)60	水路更新工事:L=650m、57,000千円 国28,500、県14,250、市14,250 ※賦課金(0.0015)85	更新工事 L=700m、62,000千円 国31,000、県15,500、市15,500 ※賦課金(0.0015)87	更新工事:L=2,200m 全体事業費:215,500千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0	0				
	地方債	0	12,800	15,500	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	0	1,433	0	0	0				
	一般財源	10,060	102	87	0	0				
	合計	10,060	14,335	15,587	0	0				
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	農林水産費		費		
補助金	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	あり	⇒	名称	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	対象事業費	12,800 千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	12,800 千円

事業番号	2769	事業名	農業用排水機場改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度	
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	市内の農業用排水機場(文久、金屋、辰下、石田新開、沓尾)において機能回復を図り、正常な運転を保つため計画的に改修を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	機能回復の完了。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	維持管理に苦慮している施設の改善を行い施設の円滑な運転を図る。				最終目標					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	3事業/3事業 100%	3事業/3事業 100%	3事業/3事業 100%	100%						
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	金屋 発電機分解整備等 石田新開 ポンプ、制御盤整備等 辰下 蓄電池更新、巻上機取替等	機能保全計画策定 金屋 ガasket交換 沓尾 エンジンオイル交換	金屋 ポンプ整備 石田新開 機器取替等 辰下 制御盤整備	施設の改修を行い、農業経営の効率化、農業生産の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	3,000	2,700	5,000	0					
	合計	3,000	2,700	5,000	0					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	農林水産費		費		
補助金	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	3382	事業名	農業用施設管理適正化事業				新規・既存の別	既存	
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成 29 年度	～	平成 年度	
	施策項目	1. 農業の振興				根拠法令等			
事業概要	農林水産課で管理している市内の共同利用施設2箇所並びに共同育苗施設の適正な管理と今後の管理方法について関係機関を含めて検討していく。					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	施設の払い下げ、解体等により市の直接管理外となる。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	施設の適正な管理					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年		令和4年		令和5年		最終目標		
	延永共同作業所 農機具倉庫		延永共同作業所 農機具倉庫		椿市共同作業所 農機具倉庫				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		行橋市内の共同作業所数と払い下げ実施箇所							
年度の事業内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業の位置づけ		
	農機具倉庫の解体費 延永共同作業所の修繕費並びに払い下げに関する経費		農機具倉庫の解体費 延永共同作業所の修繕費並びに払い下げに関する経費		農機具倉庫の解体費 椿市共同作業所の修繕費並びに払い下げに関する経費		共同作業所の地域農業での役割を整理し適正な運営を検討していく。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	6,950	6,950	6,950	6,950	6,950	0		
	合計	6,950	6,950	6,950	6,950	6,950	0		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農 林 水 産 業	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2308	事業名	土地改良区負担金				新規・既存の別	既存	
課名	農林水産課		係名	農業振興係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 3 年度	～	平成 年度		
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等				
事業概要	県営ほ場整備事業を推進するために、地元において設立された土地改良区に対し、その運営費の一部（人件費、需用費、役務費等）を補助する。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	土地改良区の運営が円滑に行われ、早期に解散する。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）				
留意事項					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
期待する効果	農業基盤整備（ほ場整備）を推進し、農用地の区画整理と集積を図り、農業経営の効率化、担い手の育成、後継者の育成等、地域農業の確立を図る。				最終目標				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年		令和4年		令和5年		最終目標		
	3団体／5団体		3団体／5団体		3団体／5団体		5団体／5団体		
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
		（団体）：県営ほ場整備事業により設立された土地改良区の内、解散した改良区数							
年度の事業内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業の位置づけ		
	御清水池 733,866円 前田 1,800,000円 辻垣・道場寺・高瀬 3,250,000円	御清水池 733,866円 前田 1,800,000円 辻垣・道場寺・高瀬 3,250,000円	御清水池 733,866円 前田 1,800,000円 辻垣・道場寺・高瀬 3,250,000円	地元土地改良区に対し、設立から解散まで、1改良区あたり年間180～325万円を補助。 （ほ場整備事業実施中：325万円、整備完了後解散まで180万円） ※地元借入金償還終了後1年を目途に解散 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0			
	一般財源	5,784	5,784	5,784	5,784	5,784			
	合計	5,784	5,784	5,784	5,784	5,784			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	農 林 水 産 業	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3049	事業名	樹木伐採整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	、菟島地区における保安林(行橋市所有地)内の樹木の生息状況や枯死状態等を調査し、隣接地に支障となっている樹木や危険な状況にある樹木の伐採計画を立案し、計画的に伐採を行い、地域住民の安全安心に寄与するものである。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	危険樹木等の除去伐採完了。					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
期待する効果	維持管理に苦慮している保安林の点検を行い、保安林の適切な維持管理を図る。					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
			50%		100%		100%			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	菟島地区 保安林樹木点検 一式 樹木伐採計画立案 一式 伐採木枯死対策・伐採方法立案 一式		菟島地区 樹木伐採委託 一式(N=10本程度)		菟島地区 樹木伐採委託 一式(N=10本程度)		公益目的の保安林において、近年の大雨等により、枯死木等の倒木事故が発生している。管理者として所有地の樹木の状況を把握し、支障木及び危険木の伐採を計画的に行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	3,000	2,000	2,000	2,000	0	0			
	合計	3,000	2,000	2,000	2,000	0	0			
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費		費		
補助金	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	補助率(%)	—	補助予定額	— 千円
地方債	なし	⇒	名称	—	対象事業費	— 千円	充当率(%)	—	充当予定額	— 千円

事業番号	3610	事業名	機構関連農地整備事業(県営事業)				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 2 年度	～	令和 12 年度			
	施策項目	1. 農業の振興			根拠法令等					
事業概要	稲童地区63ha 国57.5%、県30%、市12.5% 農地の区画整理と集積を図り圃場整備を推進し、農業経営の効率化、担い手の育成、後継者の育成等の地域農業の確立を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	圃場整備の完了。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項										
期待する効果	収益性の高いゆとりある農業経営の確立、安全で安心できる農産物の生産を目的とし農業・農村の経営安定化への支援を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					①区画整理63ha ②附帯工1式 ③確定測量・登記				
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	実施計画等策定(基本設計)1式 35,000千円 国20,125、県10,500、市4,375 ※賦課金(0.0015)53		計画ヒアリング、事業採択申請 中間管理権設定 1式 土地改良法手続き 1式 土地改良区設立・法手続き 1式		実施設計(その1) 1式(20ha) 50,000千円 国 28,750、県15,000、市6,250 ※賦課金(0.0015)75 土地改良区設立		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	4,600		1,924		6,400		0		
	合計	4,600		1,924		6,400		0		
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	農林水産費		費		
補助金	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	補助率(%)	-	補助予定額	- 千円
地方債	なし	⇒	名称	-	対象事業費	- 千円	充当率(%)	-	充当予定額	- 千円

事業番号	2323	事業名	水産物供給基盤機能保全事業（行橋地区）				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 30 年度	～	令和 5 年度			
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等	漁港漁場整備法				
事業概要	整備後の施設の老朽化とともに、施設の更新を必要とする施設が増加してきていることから、管理を体系的に捉えた計画的な取り組みにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化、縮減を図るため、策定した計画書に基づき保全工事を行う。 国50%、市50%				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	機能保全計画に基づき、保全工事を実施する。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項	重要度A判定の施設については策定時より4年以内に補修工事を行う。									
期待する効果	施設の長寿命化、更新コストの縮減				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	計画実施率64%		計画実施率97%		計画実施率100%		計画実施率100%			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・葦島漁港 航路保全工事 1式 ・葦島漁港 泊地保全工事 1式 ・稲童漁港 泊地保全工事 1式		・葦島漁港 航路保全工事 1式 ・葦島漁港 泊地保全工事 1式 ・機能保全計画更新委託		・葦島漁港 航路保全工事 1式 ・稲童漁港 右防波堤補修工事 1式 ・沓尾漁港 深淺測量委託		沓尾漁港・葦島漁港・稲童漁港 航路・泊地保全工事 漁港施設保全工事 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	125,000		100,000		35,000		347,000		
	県	0		0		0		0		
	地方債	112,500		90,000		31,500		312,300		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	22,546		43,100		13,500		96,546		
	合計	260,046		233,100		80,000		755,846		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	水産基盤整備事業	対象事業費	200,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	100,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	100,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	90,000 千円

事業番号	3030	事業名	水産業振興対策事業(県単)				新規・既存の別	新規			
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				令和	4	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 水産業の振興				根拠法令等	漁港漁場整備法				
事業概要	【福岡県水産業振興対策事業(県単)】 新たに整備された沓尾漁港に必要な施設(漁業協同組合)の設置費用に対し、補助金を交付する。 福岡県水産業振興対策事業(県単)を活用・・・負担割合：県1/2、市1/4、地元1/4					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	整備の進捗率100%					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	水産物の鮮度保持、漁業活動の円滑化					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
			計画実施率100%		計画実施率100%		計画実施率100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
			・畜養施設 1式 ・畜養施設関連工事 1式 事業費：30,000千円		・冷凍施設 1式 事業費：10,000千円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位：千円)											
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費				
	国			0		0	0				
	県			12,350		5,000	0				
	地方債			0		0	0				
	負担金			0		0	0				
	その他			6,175		2,500	0				
	一般財源			11,172		2,500	39,697				
	合計	0		29,697		10,000	39,697				
予算費目	会 計	会 計		費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	福岡県水産業振興対策事業	対象事業費	24,700 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	12,350 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円	

事業番号	3528	事業名	豊前海におけるアサリ資源づくり推進事業				新規・既存の別	既存		
課名	農林水産課		係名	水産振興係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和 1 年度	～	令和 年度			
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等					
事業概要	袋網育成の範囲と規模拡大により、豊前海のアサリ資源の回復を図る。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	漁獲機会の増大、漁獲物の付加価値化、水産物生産コストの削減					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
		アサリ袋網 2,000袋	アサリ袋網 2,000袋							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		500,000円	500,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	500	500	0					
	合計	0	500	500	0					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	水産業振興	費				
補助金	あり	⇒	名称	豊前海におけるアサリ資源づくり推進事業	対象事業費	1,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	500 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3053	事業名	プレジャー施設改修事業			新規・既存の別	新規
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等	漁港漁場整備法・卸売市場法	
事業概要	平成9年度に国の漁港高度利用活性化対策事業で設置したプレジャーボート係留施設(係留ロープ、アンカー)が老朽化しており、利用者に危険を及ぼす可能性があるため、早期に改修するものである。				事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす	整備の進捗率100%				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()		
留意事項					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)		
期待する効果	プレジャーボート施設の利用者の増加及び漁業と海洋性レクリエーションとの調和ある漁村の発展				最終目標		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	進捗率100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ			
			・係留用パイロップ取替:38本 ・コンクリート製沈錘:18個	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)							
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費			
	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	1,500	0	0		
	合計	0	1,500	0	0		
予算費目	会計	会計	費目名	費			
補助金	なし	⇒ 名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒ 名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	2663	事業名	魚市場施設補修工事				新規・既存の別	既存
課名	農林水産課		係名	産業土木係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成	年度	～ 令和 5 年度	
	施策項目	2. 水産業の振興			根拠法令等	漁港漁場整備法・卸売市場法		
事業概要	魚市場施設の老朽化等に伴う補修工事を行い、生鮮水産物等の取引の適正化とその生産及び流通の円滑化を図る。				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	補修を要する箇所の適宜補修。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()			
留意事項	行橋魚市場の老朽化進行に伴い補修対象箇所が増加しているため、計画的な設備更新が今後必要になる。							
期待する効果	生鮮水産物等の取引の適正化とその生産及び流通の円滑化。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
	進捗率50%	進捗率60%	進捗率70%	進捗率100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ				
	魚市場 施設補修工事 1式 ・保管施設・卸売場施設 ・駐車場舗装更新(600㎡/1,700㎡)	魚市場 施設補修工事 1式 ・活魚水槽移設 ・電気・水道メーター更新 ・駐車場舗装更新(600㎡/1,100㎡)	魚市場 施設補修工事 1式 ・製氷機新設 ・卸売場施設 ・駐車場(500㎡/500㎡)	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	4,000	25,500	100,000	129,500			
	合計	4,000	25,500	100,000	129,500			
予算費目	会計	魚市場特別会計		会計	費目名	魚市場総務費	費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額	千円

事業番号	3221	事業名	行橋プレミアム商品券事業				新規・既存の別	既存	
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 26 年度	～	令和 年度		
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等				
事業概要	商店街をはじめ地域経済の活性化を図るため、商工会議所が発行主体となり、プレミアム商品券を発行する。そのプレミアム率の一部を補助する。				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	プレミアム商品券販売による消費喚起促進及び地域経済の活性化				1 継続性のある事業				
留意事項					2 緊急性の高い事業				
期待する効果	消費喚起及び地域経済の活性化				3 人口増加に寄与する事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	行橋プレミアム商品券販売実施		行橋プレミアム商品券販売実施		行橋プレミアム商品券販売実施				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒							
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	行橋プレミアム商品券補助金		行橋プレミアム商品券補助金		行橋プレミアム商品券補助金		行橋プレミアム商品券を販売し、消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他	7,350						7,350	
	一般財源	18,162		28,686		10,500		57,348	
合計	25,512		28,686		10,500		64,698		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3154	事業名	イルミネーション事業				新規・既存の別	既存		
課名	商業観光課		係名	地域商業活性化係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 27 年度	～	令和 年度			
	施策項目	3. 商業・サービス業の振興			根拠法令等					
事業概要	年末年始に行橋市をPRし地域を活性化するためのイルミネーションの実施支援					事業の性質(複数選択可)				
						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他()			
達成のめやす	帰省客及び市内外に行橋市をPRし、地域を活性化する。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項										
期待する効果	帰省客及び市内外に行橋市をPRし、地域を活性化する。					最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	イルミネーションの実施支援		イルミネーションの実施支援		イルミネーションの実施支援					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	イルミネーション実行委員会補助金		イルミネーション実行委員会補助金		イルミネーション実行委員会補助金		年末年始にイルミネーションを実施。行橋市をPRし、地域の活性化を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他		1,050					1,050		
	一般財源		450		1,500		1,500	3,450		
	合計		1,500		1,500		1,500	4,500		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3425	事業名	観光用トイレ改修等事業(川島トイレ洋式化)				新規・既存の別	既存		
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係	主管課長名			シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	2	年度	~	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	来訪者が快適に過ごすことができるように、和式便器を洋式便器へ改修を行い、利用者の利便性向上を目的とした環境整備を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	洋式トイレへの改修(男性トイレ1基、女性トイレ2基)				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
					<input checked="" type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他()				
留意事項					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	マイクロツーリズムを始めとした交流人口、観光客の増加及び再来訪を促す。				5					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度		令和5年度		最終目標				
		洋式トイレへの改修 (男性トイレ1基、女性トイレ2基)				観光用トイレ全ての洋式化				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
		川島トイレ(今川河畔)のトイレ洋式化を実施する。 ○職員時間外手当・・・@1,625×10H×3月=48,750円 ○消耗品費・・・30,000円 ○工事費・・・852,000円				和式便器の設置トイレの洋式化 (残り:神田町3基、御所ヶ谷4基) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
全体事業費										
財源内訳	国	0	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	0	852	0	0	852				
	一般財源	0	79	0	0	79				
	合計	0	931	0	0	931				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	あり	⇒	名称	福岡県宿泊税交付金	対象事業費	852千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	852千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2348	事業名	観光用トイレ管理費 浄化槽点検(法定点検実施費用)				新規・既存の別	既存	
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			昭和	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等				
事業概要	観光用トイレの浄化槽について、法定点検実施費用を支出するもの。				事業の性質(複数選択可)				
					●	1 継続性のある事業			
					●	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
					●	4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
						6 総合戦略対象事業			
						7 その他()			
達成のめやす	観光用トイレの浄化槽全ての法定点検の実施 現在実施(長井、沓尾、稲童) 未実施(御所ヶ谷2箇所、菟島2箇所、川島) ※神田町は公共下水				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項									
期待する効果	観光用トイレの浄化槽の適切な保守管理ができる								
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	浄化槽点検 3施設	浄化槽点検 8施設	浄化槽点検 8施設	浄化槽点検 8施設					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	(11条外観検査) @16,600円×3箇所=49,800円 (10条水質検査) @9,500円×1.1×3回×3箇所 =94,050円	現在実施施設 143,850円 他5施設(11条分) (10条分) 156,750円 (清掃管理委託) 577,500円 合計 940,500円	現在実施施設 143,850円 他5施設(11条分) (10条分) 156,750円 (清掃管理委託) 577,500円 合計 940,500円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	144	240	941	1,325				
	合計	144	240	941	1,325				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	商工	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3219	事業名	観光協会推進事業				新規・既存の別	既存	
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト				平成 28 年度	~	令和 年度	
	施策項目	5. 観光の振興				根拠法令等			
事業概要	行橋市観光協会の組織強化と観光PRやイベント開催、特産品開発などの事業の活性化を図り、観光客数の増加、地域経済の発展、さらに観光協会の自立をめざす。					事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	観光協会の自立					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	観光PRによる行橋市の認知度向上、特産品の開発と販売促進等を実施することにより、行橋市に多くの観光客が訪れ、地域経済を向上させる。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	59.3%	58.9%	58.0%						
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					観光協会全体事業費に占める市補助金の割合(%)			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
財源内訳	行橋市観光協会補助金 14,000,000-(2,810,000×0.8)= 11,752,000円	行橋市観光協会補助金 11,543,000円	行橋市観光協会補助金 11,300,000円	観光協会を支援し、組織の強化と事業の拡大を図り、自主財源の増収を目指す。					
	R1ふるさと納税事業収益≒2,810,000円			(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	11,752	10,466	11,300	34,595				
	合計	11,752	10,466	11,300	34,595				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	商工	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3156	事業名	観光PR事業				新規・既存の別	既存	
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			平成 27 年度	～	令和 年度		
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等				
事業概要	行橋市の観光資源をPRし、観光客の誘致を図る。					事業の性質(複数選択可)			
						●	1 継続性のある事業		
							2 緊急性の高い事業		
						●	3 人口増加に寄与する事業		
							4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
						●	6 総合戦略対象事業		
							7 その他()		
達成のめやす	観光客の増加					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
留意事項									
期待する効果	観光PRを実施することにより、行橋市に多くの観光客が訪れ、地域経済が活性化する。					最終目標			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	観光パンフレット印刷		観光パンフレットを活用したPR活動		多言語観光パンフレット印刷		行橋市の知名度の向上		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	観光パンフレット印刷 3,520,000円 デザインソフト使用料 107,000円 観光PR出店経費 60,000円 事務費 32,000円 旅費 57,000円		デザインソフト使用料 107,000円 観光PR出店経費 60,000円 事務費 32,000円 旅費 57,000円		多言語観光パンフ印刷 588,000円 デザインソフト使用料 107,000円 観光PR出店経費 60,000円 事務費 32,000円 旅費 57,000円		行橋市のPRのために観光パンフレット等を作成し、市内外でのPRを実施する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	その他	3,520	304	588	4,108				
	一般財源	256	267	256	768				
	合計	3,776	571	844	4,876				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3686	事業名	サイクルツーリズム推進事業				新規・既存の別	既存		
課名	商業観光課		係名	観光ブランド推進係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策2 産業活性化プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 観光の振興			根拠法令等					
事業概要	平成29年5月に施行された自転車活用推進法に「自転車を活用した国際交流、観光来訪の促進、地域活性化の支援」が明記されたことを受け、行橋市でも地方の魅力を引き出すサイクリング観光(サイクルツーリズム)を推進する取り組みを行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	サイクルステーションの設置および観光客の増加					●	1 継続性のある事業			
留意事項							2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	観光資源の認知度の向上及び観光客の増加						4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	サイクルステーションの設置(5ヶ所)		サイクルツーリズムの推進		サイクルステーションの設置(5ヶ所)					
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	サイクルスタンド等設置費 589,000円 サイクルステーション用備品 130,000円 旅費 36,000円				サイクルスタンド等設置費 589,000円 サイクルステーション用備品 130,000円 旅費 36,000円		サイクルツーリズムを推進し、観光資源の認知度の向上と観光客の増加を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	719	1,500	719	1,438					
	一般財源	36	72	36	108					
	合計	755	1,572	755	1,546					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	商工		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

ひとを育むまち

【基本施策3】

ライフステージ支援プロジェクト

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3656	事業名	保健事業と介護予防の一体的事業			新規・既存の別	既存			
課名	国保年金課		管理係		主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			令和 2 年度 ~ 令和 年度					
	施策項目	5. 健康対策と医療体制の充実			根拠法令等	高確法 国民健康保険法 介護保険法				
事業概要	高確法 国民健康保険法 介護保険法の改正により、令和2年10月より高齢者の医療費の適正化及び健康寿命の延伸を目的とし、高齢者の保健事業を介護予防事業と一体的に取り組むもの。取り組み内容は医療・健診・介護情報を一括把握することで地域の健康課題を分析し、高齢者の心身の特性に応じて、重症化予防のための訪問指導及び地域での健康教育等の保健事業を実施する。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	高齢者の疾病の重症化予防及び介護予防を推進し、健康寿命の延伸を目指す。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項										
期待する効果	高齢者の保健事業と介護予防を一体的に取り組むことにより、高齢者の医療費の増加の抑制または削減を目指し、健康寿命の延伸を図る。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		数値化困難				高齢者の医療費増加の抑制及び介護予防			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	給与費5,800,000円(職員係対応分)、報酬4,928,000円、職員手当等688,000円、共済費871,000円(職員係対応分)、報償費240,000円、旅費159,000円、消耗品費73,000円、通信運搬費39,000円、備品55,000円 合計12,853,000円		給与費5,800,000円(職員係対応分)、報酬4,928,000円、職員手当等711,000円、共済費865,000円(職員係対応分)、報償費240,000円、旅費80,000円、消耗品費136,000円、通信運搬費39,000円、 合計12,799,000円		給与費5,800,000円(職員係対応分)、報酬4,928,000円、職員手当等711,000円、共済費865,000円(職員係対応分)、報償費240,000円、旅費80,000円、消耗品費136,000円、通信運搬費39,000円、 合計12,799,000円		高齢者の疾病の重症化予防および介護予防を推進し、医療費の適正化及び健康寿命の延伸を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	12,745		12,668		12,668		38,081		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	108		131		131		370		
	合計	12,853		12,799		12,799		38,451		
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	民生		費		
補助金	あり	⇒	名称	保健事業と介護予防の一体的事業委託	対象事業費	12,799 千円	補助率(%)	99.0%	補助予定額	12,668 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2141	事業名	総合福祉センター整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	地域福祉課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト				平成 23 年度 ~ 令和 10 年度				
	施策項目	1. 地域福祉の推進				根拠法令等	行橋市総合福祉センター設置条例			
事業概要	行橋市総合福祉センターは地域福祉の中核施設として平成7年に運営が開始されました。これまでも設備、空調機器等につきまして適宜改修を行ってきましたが、施設開設より約20年経過する事から、平成25年度に施設の全般的な点検について専門業者に委託を行い総合的な整備計画を策定し、平成26年度より順次劣化箇所の補修に取り組んでいるところです。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	総合福祉センターの施設改修を行い、利用者が快適に施設を利用するための空間づくりを行う。経年劣化による施設の老朽化部分を改修することにより、安全面を確保する。					●	1 継続性のある事業			
留意事項							2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	総合福祉センターの老朽化部分を改修、駐車場を整備する事により、利用者が安全、快適に施設を利用することができる。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	100%		100%		100%		劣化箇所の補修・改修			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	空調改修工事設計委託 2,606千円 電話配電盤更新工事 3,551千円		空調更新工事(全体) 109,373千円 令和4年度1期 39,373千円 令和5年度2期 35,000千円 令和6年度3期 35,000千円 駐車場整備 3,219,700円		空調更新工事(全体) 109,373千円 令和4年度1期 39,373千円 令和5年度2期 35,000千円 令和6年度3期 35,000千円		平成30年度以降 外壁・屋根補修・内装等 平成23年度～平成30年度 169,694千円 令和元年度～令和10年度 230,306千円 計 400,000千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国			35,435		31,500		66,935		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源	6,157		3,965		3,500		16,815		
	合計	6,157		39,400		35,000		83,750		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	民 生		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2766	事業名	集会所施設整備助成事業				新規・既存の別	既存			
課名	地域福祉課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト				平成	25	年度	～	令和	年度
	施策項目	1. 地域福祉の推進				根拠法令等	行橋市総合福祉センター設置条例				
事業概要	行橋市内の集会所(現在47箇所)については、そのほとんどが建設より30年以上経過し、維持管理費用についても施設の老朽化とともに今後も顕著な増加が見込まれる。大規模補修が必要な集会所について地元と補修に係る経費の一部を補助金として支出することを条件とした払い下げの交渉を行い、行政コストのスリム化を図る。						事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	今後10年間を目処として市内の集会所の約半数を目標として地元(地縁団体)への払い下げを行っていく。						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項							<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
							<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	集会所を地元へ払い下げる事により、今後予想される集会所の維持管理経費の節減に繋がる。						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
							<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年		令和3年		令和4年		最終目標				
	1.00		1.00		1.00		20.00				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						市内集会所の地元払い下げの件数。			
年度の事業内訳	令和2年		令和3年		令和4年		全体事業の位置づけ				
	5,000千円×1件=5,000千円		5,000千円×1件=5,000千円		5,000千円×1件=5,000千円		集会所1件あたりの施設整備(大規模補修、付帯設備整備)につき、上限500万円の補助金支出を行う。 平成25年度10,063千円 平成26年度 5,098千円 平成27年度10,095千円 平成28年度 10,095千円 平成29年度 5,088千円 平成30年度 1,0191千円 令和2年度以降 46,026千円 全体事業費 96,656千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
	登記委託料100千円×1件=100千円		登記委託料100千円×1件=100千円		登記委託料100千円×1件=100千円						
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費				
	国			0		0	0				
	県	0		0		0	0				
	地方債	0		0		0	0				
	負担金	0		0		0	0				
	その他	0		0		0	0				
	一般財源	5,100		5,100		5,100	96,656				
合計	5,100		5,100		5,100	96,656					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	民 生		費			
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	03512	事業名	成年後見制度利用促進事業				新規・既存の別	既存	
課名	地域福祉課		係名	福祉政策係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト				平成 30 年度	～	令和 年度	
	施策項目	1. 地域福祉の推進				根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律		
事業概要	「成年後見制度の利用の促進に関する法律」施行を受け、成年後見制度利用促進委員会を設置し、地域連携ネットワークの構築、中核機関を運営するものです。令和4年度より新たに受任者調整業務を開始し、後見人等の選任において、利用者に不利益が生じないような体制を整備するものです。					事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	中核機関を運営することにより成年後見制度の利用促進及び制度についての認知度の向上と、制度の利用促進を図る。					●	1 継続性のある事業		
留意事項							2 緊急性の高い事業		
							3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	住民への後見制度の周知や、利用促進につながる。					●	4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	成年後見制度中核機関運営		成年後見制度中核機関運営		成年後見制度中核機関運営		中核機関の設置、運営することで、成年後見制度の周知や利用促進につながる。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国			500				0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他	7,968		11,510		12,029		0	
	一般財源	11,155		12,646		13,727		64,853	
	合計	19,123		24,656		25,756		64,853	
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名	地域保健計画策定事業				新規・既存の別	新規
課名	地域福祉課	係名	健康づくり推進係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			25	年度	～ 令和 年度
	施策項目	5. 健康対策と医療体制の充実			根拠法令等	健康増進法	
事業概要	地域保健計画は、平成25年度を初年度とした5か年計画として第1期を策定しており今回、令和5年度からの第3期計画を策定するものです。本計画は、基本目標を「元気で長生きできるまち」「親子で健やかに育つまち」とし、様々な疾病や健康課題に対する保健活動を主な内容としています。市民・地域と行政が各々の役割を持ち健康づくりに関する様々な取り組みを実施します。				事業の性質（複数選択可）		
達成のめやす					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）		
留意事項							
期待する効果	疾病予防、健康の保持増進のための市民・地域・行政の活動の明確化及び活動推進のための体制整備等を行い、市民の健康づくりを推進します。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ			
	地域保健計画策定委員会及びプロジェクト会議の実施。次期計画の策定、製本。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費		
財源内訳	国				0		
	県				0		
	地方債				0		
	負担金				0		
	その他				0		
	一般財源			2,792	2,792		
	合計	0	2,792	0	2,792		
予算費目	会計	一般	会計	費目名	衛生	費	
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額 0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0千円

事業番号	事業名 医療的ケア児在宅レスパイト事業					新規・既存の別	新規			
課名	地域福祉課	障がい者支援室	係名	障がい者支援係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト				4	年度	令和 年度		
	施策項目	4. 障がい者福祉の充実				根拠法令等	障害者総合支援法、児童福祉法			
事業概要	在宅の医療的ケア児(人工呼吸器の装着、たん吸引、経管栄養等が必要な児童※0歳～18歳に達する日以降の最初の3月31日まで)の看護や介護を行う家族の負担軽減を図るため、医療的ケア児の看護に指定訪問看護ステーションを利用する家族へ、その利用に係る経費の助成を行うものである。助成対象経費としては、指定訪問看護ステーションが在宅医療ケア児を訪問して行う看護(健康保険法適用対象となる訪問看護を除く)に係る経費とする。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	看護や介護を行う家族の負担が少しでも和らげるようになること。					●	1 継続性のある事業			
留意事項						●	2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	医療的ケア児を看護する家族の負担軽減が期待される。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
			利用希望登録者 3名 契約指定訪問看護ステーション 2箇所		利用希望登録者 4名 契約指定訪問看護ステーション 3箇所		利用希望登録者 9名 契約指定訪問看護ステーション 8箇所			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	事業を実施している他市町村に訪問看護事業所や利用者状況等に関する聞き取りを実施する。また、行橋市近郊訪問看護事業所に委託契約を依頼する等、体制の整備を整える。		(随時)指定訪問看護ステーションと委託契約 (随時)利用希望者登録 (事業費) 486,000円/年		(随時)指定訪問看護ステーションと委託契約 (随時)利用希望者登録 (事業費) 648,000円/年		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国			243		324	567			
	県			121		162	283			
	地方債						0			
	負担金						0			
	その他						0			
	一般財源				122		162	284		
合計	0			486		648	1,134			
予算費目	会計	一般会計			会計	民生費		費		
補助金	あり	⇒	名称	地域生活支援事業費等補助金	対象事業費	486千円	補助率(%)	74.9%	補助予定額	364千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	#DIV/0!	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 新高額障害福祉サービス等給付費					新規・既存の別	新規			
課名	地域福祉課	障がい者支援室	係名	障がい者支援係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			4	年度	～ 令和 年度			
	施策項目	4. 障がい者福祉の充実			根拠法令等	障害者総合支援法				
事業概要	65歳到達により、障がい福祉サービスから介護保険に移行した者に対し、移行により増加した介護保険利用者負担額を償還払いによって、負担を軽減する事業。現在65歳以上で、65歳になるまでに5年以上、特定の障がい福祉サービスの支給決定を受けていた方で一定の要件を満たす場合、申請により平成30年4月以降の障がい福祉サービスに相当する介護保険サービスの利用者負担額を償還する					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	対象となる方に利用者負担額を償還する					●	1 継続性のある事業			
留意事項							2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	65歳以上で障がいのある方に対し、障がい福祉サービスに相当する介護保険サービスの利用者負担の軽減					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		対象者: 2名 (R2年介護保険移行者) 年間見込み額: 137,000円		対象者: 6名 (R3年介護保険移行者4名) 年間見込み額: 434,000円					
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・要綱整備 ・申請受付の申請書、手順書作成		・申請受付 ・支給決定 ・償還払い実施		・申請受付 ・支給決定 ・償還払い実施		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国			68		217	285			
	県			34		108	142			
	地方債						0			
	負担金						0			
	その他						0			
	一般財源			35		109	144			
	合計	0		137		434	571			
予算費目	会計	一般会計			会計	費目名	民生費	費		
補助金	あり	⇒	名称	障害者自立支援給付費(国庫・県費)	対象事業費	137千円	補助率(%)	74.5%	補助予定額	102千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	#DIV/0!	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名	保育所等業務効率化推進事業				新規・既存の別	既存			
課名	子ども支援課	係名	子ども未来係	主務課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等					
事業概要	保育士の業務負担軽減を図るため、保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理等の業務のICT化を行うために必要なシステム導入費用等の一部を補助する。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	対象施設のシステム導入が完了すること。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項										
期待する効果	保育士の業務の効率化及び負担軽減による離職防止による継続勤務を目指すもの。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	対象施設のシステム導入完了				-					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	○みのり ○浄喜寺 ○ときいろ ○コスモス 補助基準額 1施設1,000千円まで 国1/2、市1/4、事業者1/4	○大橋 ○めばえ ○シヨコラ ○はびねす 補助基準額 1施設1,000千円まで 国1/2、市1/4、事業者1/4	3園予定 補助基準額 1施設1,000千円まで 国1/2、市1/4、事業者1/4	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	2,000	2,000	1,500	5,500					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,000	1,000	750	2,750					
	合計	3,000	3,000	2,250	8,250					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	民生	費				
補助金	⇒	名称	保育対策総合支援事業費補助金	対象事業費	3,000千円	補助率(%)	66.6%	補助予定額	2,000千円	
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	03127		事業名	保育士処遇改善事業			新規・既存の別	既存		
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係	主管課長名			シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	行橋市保育士処遇改善事業補助金交付要綱				
事業概要	本市の保育園入所者数は増加しており、現在、行橋市保育施設等整備計画により、定員増を伴う施設整備を年次計画で行い定員増を図っているが、全国的な保育士不足は本市においても深刻であり、定員増に対応した保育士の確保が急務となっている。このため、平成27年度から本事業を実施し、保育士の確保に努めているが、待機児童が発生する年度もあり、今後も継続して支援の必要がある。						事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	待機児童の解消。						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	平成31年4月1日時点で待機児童が0歳児1名、1歳児5名、2歳児2名、3歳児2名が発生し、令和2年4月1日時点でも2歳児1名が発生したが、令和3年度に小規模保育事業所が4箇所開所したこともあり、令和3年4月1日時点では発生しなかった。						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業		
							<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	離職防止・待遇改善など保育士の確保による待機児童の解消						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業		
							<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	待機児童 0人		待機児童 0人		待機児童 0人					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	保育士の給与等の処遇改善補助 市内認可保育園(12園/215人) 基本地域加算(12園) 特別加算地域手当(10園)		保育士の給与等の処遇改善補助 市内認可保育園(12園/215人) 基本地域加算(12園) 特別加算地域手当(10園)		保育士の給与等の処遇改善補助 市内認可保育園(12園/215人) 基本地域加算(12園) 特別加算地域手当(10園)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	14,117		14,400		14,400		42,917		
	合計	14,117		14,400		14,400		42,917		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2163	事業名	子育てワンストップサービスファイアウォール整備			新規・既存の別	新規		
課名	子ども支援課		係名	児童家庭係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			4	年度	～ 令和 8 年度		
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等				
事業概要	国の「世界最先端IT国家創造宣言」に基づき、妊娠、出産、育児等に係る国民の子育ての負担軽減を図るため、自治体における子育て関連の申請等手続について、マイナンバーカードを用いてオンラインで一括して手続が行えるよう、情報提供ネットワークシステムの運用が開始以降、速やかに実現していくものであり、平成29年度末より運用開始。5年経過により、機器の更新が必要となっている。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	オンライン申請による市民サービスの向上。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		子育てOSSファイアウォール整備更新						
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
			・子育てOSSファイアウォール整備更新委託費		・子育てOSSファイアウォール機器保守委託費		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他							0	
	一般財源			1,320				1,320	
	合計	0		1,320		0		1,320	
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生		費	
補助金		⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名	視力検査機器の導入				新規・既存の別	新規		
課名	子ども支援課	係名	子育て支援係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	母子保健法			
事業概要	現在、3歳児健診の視力検査は、児に片目をふさぐ紙のメガネをつけて、絵カードをみて答える方法だが、メガネをつけることを嫌がる児や、言葉で答えることが困難な児も多く正確な検査が困難な状況にある。そのために視力異常(近視、遠視、乱視、斜視など)が見落とされているケースがある。今回、児が1m離れた検査機器を注目するだけで正確な検査でき、児が嫌がることなく測定できる視力検査機器(スポットビジョンスクリーナー)を導入し、視力異常の早期発見、早期回復に努める。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	視力検査機器(スポットビジョンスクリーナー)の導入				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
留意事項									
期待する効果	3歳児の視力異常の早期発見及び早期治療、回復による、健全な視力の維持				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		視力検査機器の導入 本体価格 1,200,000円×1.1=1,320,000円 プリンター 50,000円×1.1=55,000円 保守契約(4年)440,000円×1.1=484,001円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国		660	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	1,199		1,859				
	合計	0	1,859	0	1,859				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	民生	費		
補助金		⇒ 名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	02964		事業名	私立保育園施設整備推進事業			新規・既存の別	既存		
課名	子ども支援課		係名	子ども未来係	主管課長名			シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			平成	25	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	児童福祉法				
事業概要	社会情勢の変化を背景とした核家族化や共働き世帯の増加等による保育園就園率の増に伴い、緊急的な環境整備を行う必要が発生している。そのため地域の保育需要に即した定員管理を行う為の施設整備と併せ、老朽施設の建替えを計画的に推進する事業である。令和3年度整備予定のいずみ保育園増築工事により15名の定員増が見込まれ、また認定こども園コスモス増築工事により65名の定員増が見込まれるため、待機児童解消に大きく寄与できる。						事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	行橋市保育施設等整備計画に基づき、各施設の安全面及び衛生面を全園が等しく整備し、安心して市民に保育環境を提供する事。						<input type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	現在の施設整備により、大幅な定員増が図られる予定なので、今後は老朽化対策を考えていく必要がある。						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
							<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	待機児童の発生を防止し、良質な保育環境を維持する。また老朽施設については、増改築することで児童の安全安心な保育環境を確保することができる。						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
							<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス (ハード事業のみ)			
	2施設		0施設		1施設		5			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						最終目標			
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
○いずみ保育園整備工事 総事業費 264,370千円 (増築47,128、大規模修繕217,242) 整備後定員 105名(整備前90名)		なし		認定こども園コスモス大規模修繕工事		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
○認定こども園コスモス増築工事 総事業費 325,387千円 整備後定員 260名(整備前195名)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	210,243		4,000		74,905		289,148		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	65,614		2,000		37,452		105,066		
合計	275,857		6,000		112,357		394,214			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	民 生		費		
補助金	あり	⇒	名称	保育所等整備事業費補助金	対象事業費	580,439 千円	補助率(%)	50%、66.6%	補助予定額	210,243 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 介護施設等の施設開設準備経費支援事業					新規・既存の別	新規			
課名	介護保険課	係名	介護保険係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 年度			
	施策項目	3. 高齢者福祉の充実			根拠法令等	老人保健福祉計画・介護保険事業計画(第8期)				
事業概要	介護保険事業計画に基づいた地域密着サービスの拠点整備。高齢者が要介護状態等になっても可能な限り、住み慣れた自宅や地域での生活を継続できるようにするためのサービスであり、短時間の定期巡回と随時対応を組み合わせた日常生活上の支援や看護師等による療養上の世話等をおこなう「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を行う事業所の整備を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	第8期介護保険事業計画に基づき、2事業所を整備する				●	1 継続性のある事業				
留意事項						2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	高齢者が要介護状態等になっても可能な限り、住み慣れた自宅や地域での生活を継続できるようになる。				●	4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
		2.00		2.00						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒	施設整備件数									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	・公募要項 ・選考基準等の決定 (行橋市長寿福祉委員会で要項・選考基準の検討、及びプロポによる事業候補者の選定)	・事業者の公募 ・事業者の選定 ・年度内事業の実施		介護保険事業計画で計画している施設整備を目標とする (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
財源内訳	国				0					
	県		22,400		22,400					
	地方債				0					
	負担金				0					
	その他				0					
	一般財源				0					
	合計	0	22,400	0	22,400					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	民生費		費		
補助金	あり	⇒	名称	地域密着型施設等整備補助金	対象事業費	22,400 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	22,400 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	#DIV/0!	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 児童クラブ防犯カメラ設置事業					新規・既存の別	新規			
課名	学校管理課	係名	学務係	主務課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 年度			
	施策項目	2. 子育て支援・児童福祉の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画				
事業概要	小学校の防犯カメラ設置に伴い、学校敷地内及び隣接地の児童クラブも同程度の防犯レベルを確保するため、児童クラブの玄関の往来を記録し、犯罪等の抑止力として防犯カメラの設置を行うものです。（各クラブ1台設置） 行小：1台、北小：1台、南小：1台、稗田小：1台、延永小：1台、今川小：1台、泉小：1台、第2泉小：1台、今元小：1台、菟島小：1台、仲津小：1台 計11台（第2北及び第2延永は学校昇降口との共用を想定しています。）				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	不審者の侵入、侵入者等による児童クラブ施設の破損、指導員・児童を巻き込んだ事件・事故を防止し、児童クラブの安全安心を確保する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した計画とする。									
期待する効果	防災機能を強化することにより、児童生徒の安全安心な環境を確保する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
		100.00%		100.00%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	実施なし	児童クラブ11クラブ ・各クラブ防犯カメラ1台 ・各クラブレコーダー1台 ・各クラブモニター1台 ・諸経費（LANケーブル、設定・設置費）		小中学校17校すべてに防犯カメラを設置し、児童生徒が安全かつ安心して学べる教育環境整備を図る。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国			743			743			
	県			743			743			
	地方債			0			0			
	負担金			0			0			
	その他			0			0			
	一般財源			745			745			
	合計	0		2,231		0	2,231			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	民 生	費			
補助金	あり	⇒	名称	子ども・子育て支援交付金 福岡県放課後児童クラブ室施設整備費補助金	対象事業費	2,231 千円	補助率（%）	各1/3	補助予定額	1,486 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3453	事業名	条件付返還免除型奨学金				新規・既存の別	既存	
課名	学校管理課		係名	学務係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策3 ライフステージ支援プロジェクト			30	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	7. 低所得者の自立支援			根拠法令等				
事業概要	経済的理由により大学等に進学できない者のうち、高い学習成績を収めている者、教育外活動において大変優れた成果を収めた者、または、保育士、教職員に従事しようとする者に対して修学に必要な資金を貸与することにより、進学機会を提供し、教育の機会均等に寄与するとともに、卒業後の本市の定住促進、地域福祉、教育の充実を図ることにより、本市の次代を担う人材を育成しようとするものです。					事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	一般型：大学等の進学率の向上及び人口増加。 特定職業型：大学等の進学率の向上及び不足している保育士、教職員不足の解消及び人口増加。					●	1 継続性のある事業		
留意事項	条件付免除型のため、条件が整った場合は、償還が免除されます。					●	2 緊急性の高い事業		
						●	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	一般型については、大学等の進学率向上及び定住による人口増加。 特定職業型については、大学等の進学率向上に併せて不足している保育士及び教職員が充足し安定した職員数が確保される状況、定住による人口増加。					●	4 住民サービス向上事業		
							5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	100.00	100.00	100.00	100.00					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	昨年度内定者に対する決定、貸与及び次年度の受付。 既決定者：5名(120万円) 新規予定者：1名(24万円)	内定者に対する決定、貸与及び次年度の受付。 既決定者：3名(72万円) 新規予定者：25名(600万円)	内定者に対する決定、貸与及び次年度の受付。 既決定者及び予定者：30名(720万円)	経済的理由により大学等に進学できない者のうち、高い学習成績を収めている者等を救済し進学率の向上を図ります。また併せて、人口増加へ寄与、保育士等の不足解消を目指していきます。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位：千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国			0					
	県			0					
	地方債			0					
	負担金			0					
	その他		3,176	3,176					
	一般財源	1,440	1,384	7,200	10,024				
合計	1,440	4,560	7,200	13,200					
予算費目	会 計	一 般	会 計	費 目 名	教 育	費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

ひとを育むまち

【基本施策4】

心とからだ育成プロジェクト

事業番号	3461・3462	事業名	小中学校ICT管理事業(故障修繕対応)				新規・既存の別	新規	
課名	教育総務課		係名	ICT・英語教育推進係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				年度	~	令和	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等			
事業概要	児童生徒全員に一人一台の端末が整備されることに伴い、端末の故障・不具合発生が増加している。そのため、不具合等が発生した際の現場対応の委託料、メーカー修理が必要となった場合の修繕料が必要。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	全ての不具合及び故障に対応する。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()			
留意事項						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
期待する効果	駆けつけ修理等の現場対応の体制を整え、不具合等に迅速に対応することで、学校教育におけるICTの活用を進める。								
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	100%	100%	100%	100%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		目標の単位:対応率(%) 故障時の対応及び故障端末の修繕の完了率100%を目標とする。						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	修繕 32,800円×1.10×20台=656,022円 故障時の現場対応委託 210,840円×1.10×12月=2,783,088円	修繕 32,800円×1.10×20台=656,022円 故障時の現場対応委託 210,840円×1.10×12月=2,783,088円	修繕 32,800円×1.10×20台=656,022円 故障時の現場対応委託 210,840円×1.10×12月=2,783,088円	iPad故障時の修繕料 iPadが故障・不具合が生じた場合の現場対応の委託料 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国			0					
	県			0					
	地方債			0					
	負担金			0					
	その他			0					
	一般財源	3,441	4,489	3,441	11,371				
合計	3,441	4,489	3,441	11,371					
予算費目	会 計	会 計	費目名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 ICT支援業務委託				新規・既存の別	新規
課名	教育総務課	係名	ICT・英語教育推進係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)	
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			年度	令和 年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	
事業概要	教育ICT環境を活用した授業等が円滑に行えるよう、人的サポート体制を整え、授業改善、教員負担の軽減、児童・生徒の情報教育向上を図る。 現在、ICT支援業務はR1. 10月～R4. 9月までの債務負担行為にて実施している。契約満了に伴い、業務委託内容の見直しを行い、ICT支援業務を継続する。				事業の性質 (複数選択可)	
達成のめやす	教育ICT環境を活用した授業等が効果的に行えるよう、人的支援を行う。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()	
留意事項	債務負担行為3年間 直接訪問による人的支援だけでなく、レベルによって遠隔支援を用いるなど、支援形態を切り分けることも検討。					
期待する効果	児童・生徒の情報教育向上及び教師の情報活用能力の向上が図られる。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標		
		15%	20%	25%		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒ ICT支援業務のうち、授業支援の業務割合					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ		
		月4回×17校	月4回×17校	ICT支援員を各学校に派遣し、教育ICT環境を活用した授業等を効果的に行えるよう、人的支援を行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費		
財源内訳	国				0	
	県				0	
	地方債				0	
	負担金				0	
	その他				0	
	一般財源		21,004	21,517	42,521	
	合計	0	21,004	21,517	42,521	
予算費目	会計	会計	費目名	費		
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0% 補助予定額 0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0% 充当予定額 0千円

事業番号	2738	事業名	中学校海外体験学習事業				新規・既存の別	新規	
課名	教育総務課		係名	ICT・英語教育推進係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			年度	～	令和	年度	
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等				
事業概要	アメリカNY市のグレースチャーチスクール(GCS)(平成19年に姉妹校提携)との交流を行う。GCSとは、平成6年から交流を行っており、GCSからの受け入れとGCSへの訪問とを隔年で実施してきた。令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施見送りとなった。令和4年度からは、受け入れと訪問の生徒数をそれぞれ削減し、隔年ではなく、同年に毎年実施へと変更する。受け入れ生徒数を18名程度から10名程度へ、訪問生徒数を16名以内から10名以内へ変更。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	6月に受け入れ、10～11月に訪問を実施。					● 1 継続性のある事業			
留意事項						2 緊急性の高い事業			
期待する効果	学校体験やホームステイを通じて、教育・文化・生活を体験することで、豊かな国際感覚を身に付けさせるとともに、多文化理解の推進、英語力やコミュニケーション力の向上を図ることができる。					3 人口増加に寄与する事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)		
			100%		100%		最終目標		
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		実施率100%を目標とする。受け入れ1回、訪問1回					7 その他()		
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	新型コロナウイルスの影響により、訪問事業を中止。						必要経費を、「行橋市中学校国際交流事業実施協議会」に補助金として交付して、実施する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国						0		
	県						0		
	地方債						0		
	負担金						0		
	その他			1,930		1,234		3,164	
	一般財源			0		0		0	
合計	0		1,930		1,234		3,164		
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費				
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2449	事業名	指導一般管理費				新規・既存の別	既存	
課名	教育総務課指導室		係名	指導係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等				
事業概要	現在本市においては市内小・中学校において30名のアシスタントティーチャーを雇用し配置しております。主に、個別支援を要する児童生徒の補助をおこなっており、学校現場からも非常に要望が強い職種となっております。近年、学級内において個別支援を要する児童生徒が増加しており、併せて特別支援学級や通級指導教室に通う児童生徒も増加しております。各校においてもアシスタントティーチャーの必要性が非常に上がってきており、令和4年度に増員を要望するものです。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	市内小・中学校全17校における個別支援を要する児童・生徒の支援体制の構築。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）				
留意事項									
期待する効果	市内小・中学校全17校における個別支援を要する児童・生徒の支援体制の構築。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	100%	100%	100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	市内小・中学校全17校にアシスタントティーチャーを配置する。 小学校21名、中学校9名を配置。 会計年度任用職員(日給20名、時給10名)	市内小・中学校全17校にアシスタントティーチャーを配置する。 会計年度任用職員(日給22名、時給10名)	市内小・中学校全17校にアシスタントティーチャーを配置する。 会計年度任用職員(日給23名、時給10名)	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	44,965	44,944	49,892	0				
	合計	44,965	44,944	49,892	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	2450	事業名	市費負担教職員任用事業				新規・既存の別	既存			
課名	教育総務課指導室		係名		指導係		主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等					
事業概要	教育行政に対し市の主体性を発揮するため、また地域における特色ある教育を推進しきめ細かな指導を実現するため、市教育委員会による市立小・中学校等の教職員の任用を行うもの。 平成15年4月より文科省が定めた全国の教育特区での成果と課題を踏まえ、平成18年度から全国展開されており、近隣ではみやこ町が実施している。						事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	学校教育振興基金を活用し、各年度、常勤1～2名、非常勤2～3名を雇用しきめ細かな教育の充実を図る。						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	都道府県から市への負担転嫁とならない仕組みの検討(県費教職員の通常通りの確保)						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
							<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	市が、県費負担教職員に加えて、独自の判断で地域の人材等を教員として任用することにより、その地域の特性に応じた学校教育の充実や各学校における特色ある学校づくりが一層促進され、学校教育の個性化・多様化の一層の進展を目指す。						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
							<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	0%		100%		100%		最終目標				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						各年度、常勤1～2名、非常勤2～3名を雇用し、市立小・中学校に配置する。			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	常勤1名、非常勤1名を雇用。 常勤講師:小学校勤務(菟島小学校) 非常勤講師:中学校勤務 (行橋中、泉中、仲津中、美術科)		常勤2名を雇用し、市立小・中学校に配置する。		常勤2名を雇用し、市立小・中学校に配置する。		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0	0				
	その他	7,851	4,117	8,002	0						
	一般財源	0	0	0	0						
	合計	7,851	4,117	8,002	0						
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育		費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3761	事業名	市独自学力テスト実施事業				新規・既存の別	既存			
課名	教育総務課指導室		係名		指導係		主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等					
事業概要	現在当市においては中学校全学年、小学校4～6年生において、国の全国学力テスト、県の学力テストを実施しており、学力の指標として活用しております。今回要望する、市独自の学力テストの実施については、現在各小学校においてそれぞれの学校が独自におこなっている学力テストについて教科を統一して実施することで、同一の指標をもとに各課題の抽出をおこない、学力の底上げを図ることを目的としております。(対象:全学年)					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	市内小学校全体の平均学力の底上げを目指す。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()					
留意事項											
期待する効果	市内小学校全校(11校)において、基礎科目となる算数・国語の2教科について、市独自に学力テストを実施し、平均学力の底上げを図る。対象学年は、全学年を想定。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	0%		100%		100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	市内小学校全校(11校)において、基礎科目となる算数・国語の2教科について、市独自に学力テストを実施し、平均学力の底上げを図る。 対象児童数:約3,800人		市内小学校全校(11校)において、基礎科目となる算数・国語の2教科について、市独自に学力テストを実施し、平均学力の底上げを図る。 対象児童数:約3,850人		市内小学校全校(11校)において、基礎科目となる算数・国語の2教科について、市独自に学力テストを実施し、平均学力の底上げを図る。 対象児童数:約3,900人		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	2,866		2,870		2,941		0			
	合計	2,866		2,870		2,941		0			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	教育		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3397	事業名	Q-U調査事業				新規・既存の別	既存			
課名	教育総務課指導室		係名		指導係		主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成	28	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等					
事業概要	Q-U調査は、「学級満足度」や「学校生活意欲」の視点から関連的に編成されており、調査結果を分析し、表やグラフで示されることにより、一目で児童生徒の本音の部分の考えや心情、学級集団への適応度、学級全体の状況等が把握することができる調査である。 Q-U調査を年2回(6月と11月実施予定)することにより、1回目の結果を踏まえ、児童・生徒理解や学級集団づくりの充実を図ることができる。					事業の性質(複数選択可) <input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 2 緊急性の高い事業 3 人口増加に寄与する事業 4 住民サービス向上事業 5 防災関連事業 6 総合戦略対象事業 7 その他()					
達成のめやす	調査結果分析し、当該年度の学級経営、児童・生徒の指導に反映させる。										
留意事項	Q-U調査を活用するに当たって、調査に対する教職員理解が必要となる。										
期待する効果	児童生徒の悩みや不安を早期に発見し、適切な対応が可能となる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標							
	100%	100%	100%	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと 市内小4～中3の児童生徒に対して、年2回のQ-U調査を実施する。							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ							
	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。 対象児童・生徒:3,762人	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。 対象児童・生徒:3,815人	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。 対象児童・生徒:3,922人	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費							
	国	0	0	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	2,483	2,518	2,589	0						
	合計	2,483	2,518	2,589	0						
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	2929	事業名	仲津小学校空調改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	学校管理課		係名	学校管理係	主務課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 3 年度 ~ 令和 5 年度					
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等 環境整備法					
事業概要	仲津小学校に個別空調を設置する事業(現在除湿器使用)。 工事概要:空調設置(36室)、工期:13ヶ月(予定)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	空調を設置することにより、熱中症などの恐れがある危険な状態を回避し、安定的な学校運営を確保する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した計画とする。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。				1					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	0.00%	20.00%	80.00%	100.00%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位:整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	仲津小学校空調改修事業に係る実施設計業務	仲津小学校空調改修事業初年度	仲津小学校空調改修事業最終年度	個別空調を整備することにより、熱中症などの事故に繋がる恐れがある危険な状態を回避し、安定的な学校運営を確保する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国		37,083	169,074	206,646					
	県		0	0	0					
	地方債		17,000	10,500	29,800					
	負担金		0	0	0					
	その他		0	0	0					
	一般財源	6,011	5,444	1,185	9,383					
合計	6,011	59,527	180,759	245,829						
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費				
補助金	あり	⇒	名称	防衛省防音事業交付金	対象事業費	41,203 千円	補助率(%)	90.0%	補助予定額	37,083 千円
地方債	あり	⇒	名称	学校教育施設等整備事業債	対象事業費	18,889 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	17,000 千円

事業番号	3437	事業名	小中学校プール改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	学校管理課		係名	学校管理係	主務課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 30 年度	～	令和 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画				
事業概要	老朽化した小中学校のプールを計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を推進する事業。 工事概要：プール槽塗装、プールサイドシート張替等 令和2年度から老朽化したプール更衣室やプールろ過機等の改修にも取り組む。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。				● 1 継続性のある事業					
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。				● 2 緊急性の高い事業					
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。				3 人口増加に寄与する事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	29.00%		38.00%		44.00%		100.00%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。							
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	養島小(S54) 今元中(H2) 行橋中(S63) 稗田小ろ過機改修(S48) ※実施なし		養島小(S54) 12,161,600円 今元中(H2) 9,835,100円 稗田小ろ過機改修(S48) 6,413,000円		椿市小ろ過機改修(S48) 6,600,000円 泉中(H1) 9,574,000円		老朽化した小中学校のプールを計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位：千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	24,298				
	県	0	0	0	0	0				
	地方債	0		10,300		82,900				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	0	6,413	0	0	26,187				
	一般財源	0	0	0	5,874	22,669				
	合計	0	6,413	16,174	156,054					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	公共施設等整備保全基金	対象事業費	6,413 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	6,413 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

事業番号	事業名 今元中学校体育館バスケットゴール改修事業				新規・既存の別	新規			
課名	学校管理課	係名	学校管理係	主務課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 4 年度 ~ 令和 4 年度				
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	学校教育法			
事業概要	今元中学校体育館の壁据付け型手動展開方式のバスケットゴールを改修する事業。 当該バスケットゴールは、平成4年の体育館建設時設置から約30年が経過しており、近年は可動部分に負荷が発生し傾きが生じ、現在使用を禁止している。耐用年数も経過しているため、事故が発生する前に撤去・新設を行うもの。 工事概要：バスケットゴール新設等				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	体育館バスケットゴールを改修することにより、事故に繋がる恐れがある危険な状態を回避し、安定的な学校運営を確保する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した計画とする。								
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	0.00%	100.00%	0.00%	100.00%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		今元中学校体育館 バスケットゴール2基新設等		体育館バスケットゴールを改修することにより、事故に繋がる恐れがある危険な状態を回避し、安定的な学校運営を確保する。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国	0	1,500	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0			
	一般財源	0	260	0	0	1,760			
	合計	0	1,760	0	0	1,760			
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	あり	⇒ 名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	1,760 千円	補助率（%）	85.2%	補助予定額	1,500 千円
地方債	なし	⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2805	事業名	小中学校放送設備改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	学校管理課		係名	学校管理係	主務課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 元 年度 ~ 令和 4 年度					
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画				
事業概要	老朽化した小中学校の放送設備を改修する事業 工事概要：デスク型放送設備交換、リモートマイク交換等				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	チャイムが鳴らない、マイク放送が途切れる等の不具合を改善し、安定的な学校運営を確保する。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input checked="" type="radio"/> 7 その他（老朽化による）					
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。				1					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度		令和4年度		最終目標					
	82.00%		100.00%		100.00%					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		全体事業の位置づけ					
	今川小 1,539,000円 中京中 1,514,000円 長峽中 1,523,000円 計 4,576,000円	行橋南小 1,754,500円 養島小 1,697,300円 計 3,451,800円	老朽化した小中学校の放送設備を改修し、安定的な学校運営を確保する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）										
		令和3年度		令和4年度		全体事業費				
財源内訳	国	4,119		3,106		13,726				
	県	0		0		0				
	地方債	0		0		0				
	負担金	0		0		0				
	その他	0		0		0				
	一般財源	457		346		1,526				
	合計	4,576		3,452		15,252				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育	費			
補助金	あり	⇒	名称	防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	3,106 千円	補助率（%）	100.0%	補助予定額	3,106 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3613・3614	事業名	学校樹木管理事業				新規・既存の別	既存		
課名	学校管理課		係名	学校管理係		主務課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和 2 年度	～	令和 10 年度		
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等	学校教育法			
事業概要	管理できていない学校の樹木が敷地内から飛び出しており、近隣住民から苦情が多い。また、学校の落ち葉が水路や側溝に溜まっており、農業者や区長等から改善の要望が寄せられている。校内の樹木が児童生徒の歩行の邪魔になったり、外来者の車に当たったりと支障をきたしている。伸びた枝が校内の電線を切断する恐れもある。このため、学校樹木管理委託として事業者と年間契約を行い、1校につき年1回、剪定・伐採を行う事業。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	管理できていない学校の樹木を伐採し、安定的な学校運営を確保する。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した計画とする。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	20.00%		40.00%		60.00%		100.00%			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位:整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。						
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	隔年実施		学校樹木管理委託費 17校		隔年実施		管理できていない学校の樹木を伐採し、安定的な学校運営を確保する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		5,000		0		23,980		
	合計	0		5,000		0		23,980		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 小中学校プールフローア購入事業				新規・既存の別	新規			
課名	学校管理課	係名	学校管理係	主務課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 4 年度	～ 令和 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等				
事業概要	老朽化した小中学校のプールを計画的に改修する一方、学校間のプール共同利用を実施し、水不足等の状況に左右されない教育環境整備を推進するものである。 中学校プールの利用を小学校低学年が利用することを鑑み、プール槽下に設置するプールフローア（台）を購入するものです。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。				● 1 継続性のある事業				
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した計画とする。				2 緊急性の高い事業				
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。				3 人口増加に寄与する事業				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
		100.00%		100.00%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	実施なし	仲津中学校用プールフローア50枚（2レーン分） W2,000×D1,000×H400 （共同利用：仲津小及び仲津中）		小中学校のプールを共同で使用し、水不足等の事態にあっても対応できる教育環境整備を図る。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国			3,300			0		
	県			0			0		
	地方債			0			0		
	負担金			0			0		
	その他			0			0		
	一般財源			674			3,974		
	合計	0		3,974		0	3,974		
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	あり	⇒ 名称	再編交付金	対象事業費	3,974 千円	補助率（%）	83.0%	補助予定額	3,300 千円
地方債	なし	⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 小中学校防犯カメラ設置事業					新規・既存の別	新規		
課名	学校管理課	係名	学校管理係	主務課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 年度		
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画			
事業概要	小中学校の正門、玄関、昇降口等の往来を記録し、犯罪等の抑止力として防犯カメラの設置を行うものです。（各学校3台設置） 南小：3台、北小：3台、稗田小：3台、延永小：3台、今川小：3台、泉小：3台、今元小：3台、菟島小：3台、仲津小：3台、中京中：3台、泉中：3台、今元中：3台				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	不審者の侵入、侵入者等による学校施設の破損、児童生徒を巻き込んだ事件・事故を防止し、児童生徒の安全安心を確保する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した計画とする。								
期待する効果	防災機能を強化することにより、児童生徒の安全安心な環境を確保する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
		100.00%		100.00%					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	実施なし	防犯カメラ未設置小中学校12校 ・各校防犯カメラ3台 ・各校レコーダー1台 ・各校モニター1台 ・諸経費（LANケーブル、設定・設置費）		小中学校17校すべてに防犯カメラを設置し、児童生徒が安全かつ安心して学べる教育環境整備を図る。 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国		8,000		0				
	県		0		0				
	地方債		0		0				
	負担金		0		0				
	その他		0		0				
	一般財源		818		818				
	合計	0	8,818		0	818			
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	あり	⇒ 名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	8,818 千円	補助率（%）	90.7%	補助予定額	8,000 千円
地方債	なし	⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3380	事業名	蒸気発生装置修繕事業			新規・既存の別	既存			
課名	防災食育センター		係名	給食管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目				根拠法令等					
事業概要	防災食育センターにおける加熱調理及び洗浄作業等に使用するための蒸気を発生させる「蒸気発生装置（蒸気源）」蓄熱槽内のヒーターが、経年劣化により故障しかねない状況にあり、運転に支障をきたす恐れがあります。そのため、蒸気を大量に使う調理等が発生した場合には、蒸気が不足しかねない状況となっているため、修繕を行なうものです。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	蒸気発生装置の修繕 （純水フィルターについては3年に1回の交換：次期2025年度）				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	学校給食の安定的かつ確実に提供することができる				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	100.00	100.00	100.00							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		%（各年度中に改修工事を完了させる）							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	○故障したヒーターの修繕 2,802千円	○故障したヒーターの修繕 3,379千円 ○軟水器フィルター等交換 1,887千円 ○電磁弁交換 3,031千円	○故障したヒーターの修繕 3,379千円 ○電磁弁交換 2,136千円	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 （この欄には事業全体の内容を記載のこと）						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	2,802	8,295	5,515	0					
	合計	2,802	8,295	5,515	0					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育 費		費		
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率（%）	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3380	事業名	炊飯・洗浄機修繕事業			新規・既存の別	既存
課名	防災食育センター		係名	給食管理係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）		
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 4 年度
	施策項目				根拠法令等		
事業概要	防災食育センターにおける炊飯及び食器洗浄等に使用するための連続炊飯機及び各種洗浄機部品が経年劣化の故障により、正常に作動しかねない状況となっております。そのため、各小中学校への安定的な学校給食の提供と、食器等の洗浄を効率的に行うため、炊飯・洗浄機の修繕を行なうものです。				事業の性質（複数選択可）		
達成のめやす	炊飯・洗浄機の修繕				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）		
留意事項							
期待する効果	学校給食の安定的かつ確実に提供することができる				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）		
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		100.00		100.00		
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ			
	○洗浄機の修繕 1,104千円	○炊飯器の修繕 1,096千円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位：千円)							
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費			
	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	1,104	1,096	0	0		
	合計	1,104	1,096	0	0		
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	教育費	費	
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額 0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0千円

事業番号	2939	事業名	防災食育センター配送車購入事業				新規・既存の別	既存				
課名	防災食育センター		係名	給食管理係	主管課長名	シート作成者名						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	3	年度	～	平成	7	年度
	施策項目					根拠法令等						
事業概要	防災食育センターで調理した学校給食は、各小・中学校のクラス及び職員室の対象人数毎に配缶し配送することとなります。そのため、調理した学校給食を食缶に配缶し配送する配送車が20年経過し、経年劣化による配送中のトラブルを心配しながら運用している状況下にあるため、決められた時間内において学校給食の確実な配送環境の確保を図るため計画的に購入するものです。					事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	防災食育センター配送車の購入					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）						
留意事項						優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
期待する効果	学校給食の安定的かつ確実に提供することができる					最終目標						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3～7年度までに20年を超えている配送車を各年度ごとに1台、計5台の買替を行う。								
	100.00	100.00	100.00									
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		%（各年度中に配送車を購入する）									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ								
	○配送車購入 9,090千円	○配送車購入9,172千円	○配送車購入 9,172千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費							
財源内訳	国	9,090	8,254	9,172	0							
	県	0	0	0	0							
	地方債	0	0	0	0							
	負担金	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0							
	一般財源	0	918	0	0							
	合計	9,090	9,172	9,172	0							
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育 費		費				
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	9,172 千円	補助率(%)	90.0%	補助予定額	8,254 千円		
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	事業名 防災食育センター炊飯室空調設備設置事業				新規・既存の別	新規		
課名	防災食育センター	係名	給食管理係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 4 年度	～ 令和 年度		
	施策項目				根拠法令等			
事業概要	防災食育センターでは災害緊急停電時において、非常用電源が炊飯室エアコンに接続されていない状況となっております。そのため、調理場内が高温多湿となる夏場においても、災害時の避難者に対し、安心して応急給食が提供できるよう環境を整えること。また、平常時は、室内温度を下げることによる、食の衛生対策及び調理員の熱中症対策として、新たに空調機を設置するものです。				事業の性質（複数選択可）			
達成のめやす	非常用電源による配線工事及び空調設備の設置				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）			
留意事項								
期待する効果	災害時の対応及び職場環境の向上				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		100.00		%			
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ				
			○非常用電源による配線工事及び空調設備の設置 2,317千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位：千円)								
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	2,317	0	0			
	合計	0	2,317	0	0			
	予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育費	費	
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	02514		事業名	各校区公民館の備品購入			新規・既存の別	既存		
課名	生涯学習課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	年度	～	令和	年度	
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	各校区公民館の公民館事業(各種講座)、会議、文化祭等で使用する机が老朽化しており、破損した机が増えてきております。地域住民の利便性向上を図るため、劣化した机の多い公民館から順次、新規の机に入れ替えていきます。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす						<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
留意事項	一般コミュニティ助成事業を活用									
期待する効果	快適な利用環境を整備することにより、施設の利用促進を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		数値化困難							
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	延永公民館(参考) 長机 36台 1,570,140円 和室机 10台 108,900円 スタッキングチェア 60脚 730,950円 搬入設置費 99,000円 合計 2,508,990円		今川公民館(参考) 長机 26台 1,133,990円 和室机 15台 163,350円 スタッキングチェア 90脚 938,520円 台車 175,450円 搬入設置費 99,000円 合計 2,510,310円		稗田公民館		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	0			
	一般財源	9	0	0	0	0	0			
	合計	2,509	2,500	2,500	2,500	2,500	0			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	あり	⇒	名称	一般コミュニティ助成事業	対象事業費	2,500 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	2,500 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	03617	事業名	公民館空調改修事業				新規・既存の別	既存				
課名	生涯学習課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	元	年度	～	令和	3	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等						
事業概要	行橋南公民館の空調機器が老朽化し、コンプレッサーに不具合が生じ、負荷をかけた運転が出来ず交換が必要ですが、設置からの年数がたっているため、メーカーからの部品供給が終了している状況です。そのため、空調機器を更新し、利用者の安全確保及び快適性向上を図るものです。					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	故障している空調機器を更新する。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()						
留意事項												
期待する効果	快適な利用環境を整備することにより、施設の利用促進を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標					
	1件		1件									
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		更新工事実施件数									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ					
	稗田 5,544,000円		行橋南 12,654,400円		未定							
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)												
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費				
財源内訳	国	0		0		0		0				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		8,043		0		0				
	一般財源	5,544		0		0		0				
	合計	5,544		8,043		0		0				
予算費目	会	計	会	計	費	目	名	費				
補助金	あり	⇒	名称	公共施設等整備保全基金	対象事業費	8,043	千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	8,043	千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費		千円	充当率(%)		充当予定額		千円

事業番号	02765	事業名	学習等供用施設改修工事				新規・既存の別	既存		
課名	生涯学習課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成	年度	~	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等				
事業概要	老朽化した学供施設の防水塗装、外壁改修、内装改修、空調改修、照明改修等を行なおうとするもの。 平島学供 大規模改修から13年~14年が経過した学習等供用施設について、雨漏りが発生し施設利用に支障が生じているため、改修を行うもの。 皇田東学供、東徳永学供、高瀬第1、松原学供					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	老朽化した学供施設の大規模改修を実施する。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	安心・快適な利用環境を整備することにより、施設の利用促進を図る。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	1件		1件				5 最終目標			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					改修工事実施件数				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
草場改修工事 26,477,000円		平島改修工事 25,000,000円				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
平島実施設計 1,038,400円		事務費 40,000円								
皇田東防水改修 2,414,500円		(6,600円 × 2人 × 3回 = 39,600円)								
高瀬第1防水改修 2,994,200円		皇田東防水改修 2,414,500円(R3実施)								
合計 32,926千円		東徳永防水改修 2,368,300円								
		高瀬第1防水改修 2,994,200円(R3実施)								
		松原防水改修 1,805,100円		道場寺中央サッシ改修 929,500円		合計 30,145千円				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	30,115	20,000		0		0			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	5,000		0		0			
	一般財源	2,811	0		0		0			
	合計	32,926	25,000		0		0			
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	25,000 千円	補助率(%)	80.0%	補助予定額	20,000 千円
地方債		⇒	名称	公共施設等整備保全基金	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	5,000 千円

事業番号	02765		事業名	学習等供用施設浄化槽更新工事			新規・既存の別	既存			
課名	生涯学習課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	元	年度	～	令和	11	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等						
事業概要	老朽化した浄化槽を更新し、浄化機能の回復、快適な利用環境の整備を行なおうとするものです。 令和4年度：長井、高瀬第2 令和5年度：辻垣、袋迫 令和6年度：馬場、東徳永					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	老朽化した学供施設の浄化槽を更新し、破損を未然に防ぐ。					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()					
留意事項						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	安心・快適な利用環境を整備することにより、施設の利用促進を図る。					5					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	2件		2件		2件		全22館の更新工事実施 (令和2年までの実施件数 4件)				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		更新工事実施件数							
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	草場	2,706,000円	長井	3,996,300円	辻垣			(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
稲童第一	3,271,400円	高瀬第2	3,426,500円	袋迫							
				事務費	40,000円	事務費	40,000円				
				(6,600円 × 2人 × 3回 = 39,600円)		(6,600円 × 2人 × 3回 = 39,600円)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	4,200		6,000		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	1,778		1,437		0		0			
	合計	5,978		7,437		0		0			
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費						
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	7,437 千円	補助率(%)	80.7%	補助予定額	6,000 千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	02514	事業名	公民館改修工事				新規・既存の別	既存		
課名	生涯学習課		係名		管理係		主管課長名		シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等				
事業概要	老朽化により劣化の進む公民館の屋根の防水塗装や、不具合の早期発見・防止のための大規模改修について、長寿命化計画に沿って順次実施する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	快適な利用環境を整備することにより、施設の利用促進を図る。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		数値化困難				5 最終目標			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			仲津公民館改修工事実施設計(電気設備) 2,088,900円		今元公民館屋根・外壁改修工事 24,100千円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	2,000		0		2,000			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	0	89		24,100		0			
	合計	0	2,089		24,100		2,000			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	2,089 千円	補助率(%)	95.7%	補助予定額	2,000 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 宿泊型研修施設改修工事					新規・既存の別	新規		
課名	生涯学習課	係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	年度	～ 令和	年度	
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	老朽化により不具合の生じている研修センターを改修することにより、快適で安心して利用できる環境を整える。				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	不具合の生じている機器を更新する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()				
留意事項					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
期待する効果	快適な利用環境を整備することにより、施設の利用促進を図る。				5				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		数値化困難						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
			屋根・外壁改修工事 89.8百万円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	3,000	0	0				
	一般財源	0	0	0	0				
	合計	0	3,000	0	0				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	03427		事業名	公民館施設管理費(実施計画)			新規・既存の別	新規		
課名	生涯学習課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	中央公民館、校区公民館の空調設備の保守点検を行うことにより、トラブルの防止及び早期発見に努め、補修計画を策定したうえで効率的な補修を行い、地域の交流拠点、一時避難所としての快適な利用環境を整える。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	トラブルの防止及び早期発見、補修計画を基にした効率的な補修の実施					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	保守点検を通じた快適な利用環境の維持及び効率的な補修の実施					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	3館		3館		3館					
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
空調保守点検(行橋、今川、延永) 660,000円		空調保守点検(中央、南、葦島) 800,000円		空調保守点検(今元、仲津、泉)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
延永公民館駐車場整備工事 4,400,000円										
公民館(11館)修繕 5,000,000円										
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	10,060	800	0	0	0	0			
	合計	10,060	800	0	0	0	0			
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	03618		事業名	旧橋市公民館解体工事			新規・既存の別	新規			
課名	生涯学習課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等						
事業概要	橋市地域交流センター建設に伴い、用途廃止された旧橋市公民館を解体するものです。 施設の老朽化が進んでおり耐震基準も満たしていないため、地震等災害発生時には倒壊の恐れがあるので、早期の解体が必要です。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす						1 継続性のある事業 2 緊急性の高い事業 3 人口増加に寄与する事業 4 住民サービス向上事業 ● 5 防災関連事業 6 総合戦略対象事業 7 その他()					
留意事項						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	必要のなくなった施設を解体し、市有地の有効活用を図る。					9					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
			実施設計 1,964,600円		解体工事 32,712,900円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		1,965		32,713		34,678			
	合計	0		1,965		32,713		34,678			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3736	事業名	ゆくはしビエンナーレ				新規・既存の別	既存	
課名	文化課		係名	文化振興係	主務課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 26 年度	～	令和 6 年度	
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等			
事業概要	ゆくはしビエンナーレとは”行橋”のまちを舞台に「2年に1度」開催する、国際公募彫刻展です。関連イベントとしてワークショップ、アートフォーラム、アーティスト・イン・レジデンスのまちなかオブジェなど市民参加型の国際交流イベントも開催します。					事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	彫刻作品を広く公募し、優れた美術品を集める。また、審査の過程で市民との協働による関連イベントを開催するなどして多くの参加を呼びかける。					●	1 継続性のある事業		
留意事項	1年目を周知・募集期間、2年目を公募展の開催とし、2年をひとつのサイクルとする。					●	2 緊急性の高い事業		
						●	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	教育・文化環境の向上、潤いのある魅力的な都市空間の創成、アートによるまちの活性化、国際交流の推進					●	4 住民サービス向上事業		
						●	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		(%)関連イベント参加者における満足度						
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	時間外手当 104千円 ゆくはしビエンナーレ補助金 9,890千円	時間外手当 104千円 ゆくはしビエンナーレ補助金 21,675千円	時間外手当 104千円 ゆくはしビエンナーレ補助金 9,890千円	世界中から幅広い表現者を集結し、まちに宿る文化を感じとりながら、地域とともに創り上げる国際公募彫刻展 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	その他	9,994	21,778	9,994	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0	0	0		
	合計	9,994	21,778	9,994	0	0	0		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育		費	
補助金	⇒	名称	地域振興基金	対象事業費	21,778 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	21,778 千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3073	事業名	稲童古墳群出土品整理事業(実施計画)				新規・既存の別	既存		
課名	文化課		係名	文化財保護係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 27 年度	～	令和 9 年度		
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等				
事業概要	国重要文化財「福岡県稲童古墳群出土品」の保存処理、修復、展示台作成などを行い、市民をはじめとした地域住民に広く公開・活用を図る。					事業の性質(複数選択可)				
						●	1 継続性のある事業			
						●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
						●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
						●	6 総合戦略対象事業			
							7 その他()			
達成のめやす	国重要文化財「福岡県稲童古墳群出土品」の保存処理等の整理作業が完了し、展示を通じて広く公開が開始される。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項										
期待する効果	「福岡県稲童古墳群出土品」を広く公開することにより、市民の文化財保護の意識が高まるとともに、生涯学習や観光振興に活用されることが期待される。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	37.82		48.01		58.77		100.00			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					単位: % 保存処理等の整理作業が完了するまでの予定事業費を100%とする。				
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	(稲童21号墳)鉄剣2点、鉄刀2点、銅三輪玉6点等、合計57点の保存修理費用 千円 旅費等 円 300千		(稲童21号墳)鉄剣2点、鉄刀2点、銅三輪玉6点等、合計57点の展示台・箱費用 千円 (稲童21号墳)轡2点、環鈴3点、辻金具等馬具30点、鉄鍬鋤先等、合計40点の保存修理費用 千円 旅費等 300千円		(稲童21号墳)轡2点、環鈴3点、辻金具等馬具30点、鉄鍬鋤先等、合計40点の展示台・箱費用 千円 (稲童21号墳)臑当の修理費用 円 旅費等 300千		行橋市を代表する歴史資料の「福岡県稲童古墳群出土品」の保存修理、整理を行い、市民をはじめとする見学者への文化財の公開、活用を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	3,150	3,329	2,915	30,228					
	県	300	300	300	4,012					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	3,870					
	一般財源	2,850	3,029	2,615	23,741					
	合計	6,300	6,658	5,830	61,851					
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育		費		
補助金	あり	⇒	名称	国宝重要文化財等保存整備費補助金	対象事業費	6,658 2,000 千円	補助率(%)	国:50 県:15	補助予定額	3,329 300 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号		事業名				美術館施設整備事業		新規・既存の別		新規			
課名		文化課		係名	文化振興係	主務課長名		シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)							
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成		年度		～ 令和		年度	
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等							
事業概要		美術館の施設や空間は、それそのものも、利用者や美との出会いを演出する重要な役割を持たなければならない。H29年に寄贈を受けた行橋市増田美術館は、既存の建物自体が美術館としての機能に適していないので、利用者の安全性や作品保護の点において課題が顕著である。当館の資産やこれまでの実績をさらに生かすことを前提に現在の施設の活用を基本としつつ、利便性と魅力の向上を図る。						事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす		まずは早急に対応しなければならないのは消火設備の設置。消防法に適していないので早急に対応が必要						●	1	継続性のある事業			
留意事項		今後の美術館の運用の方向性						●	2	緊急性の高い事業			
期待する効果		子育て世代や高齢者など、すべての人にとって使いやすく、居心地がいい、社会に開かれた場とする						●	3	人口増加に寄与する事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)		令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ					
				実施設計(不活性化ガス消火設備工事) 実施設計(防火シャッター設置工事) 1,826千円 屋外掲示板設置工事 481千円 案内板設置工事 209千円		不活性化ガス消火設備工事 防火シャッター設置工事		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)													
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費					
財源内訳	国	0		0		0		0					
	県	0		0		0		0					
	地方債	0		0		0		0					
	負担金	0		0		0		0					
	その他	0		0		0		0					
	一般財源	0		2,307		30,000		0					
	合計	0		2,307		30,000		0					
予算費目		会計	一般			会計	費目名	教育		費			
補助金		⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円				
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円				

事業番号	事業名				新規・既存の別	既存			
課名	文化課	係名	文化財保護係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 3 年度	～ 令和 5 年度			
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等				
事業概要	市内延永に所在する、ピワノクマ古墳(県指定史跡)の昭和30年の発掘調査成果を学術資料として後世に残すため、遺構図や遺物等の整理作業を行い、発掘調査報告書を刊行する。				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	県指定史跡ピワノクマ古墳の昭和30年の発掘調査の整理作業が終了し、調査報告書が刊行される。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()				
留意事項									
期待する効果	ピワノクマ古墳の昭和30年の調査成果を広く公開することにより、市民の文化財保護の意識が高まるとともに、生涯学習や観光振興に活用されることが期待される。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	16.55	43.04	100.00	100.00					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				単位: % 調査報告書を刊行するまでの予定事業費を100%とする。				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	遺構図整理、遺物実測等委託 500千円	遺構図整理、遺物実測等委託 500千円 発掘調査 300千円	原稿執筆謝金 400千円 報告書印刷製本費 1,260千円 消耗品 50千円 通信運搬費 10千円	ピワノクマ古墳の昭和30年の調査成果を学術資料として調査報告書を刊行することにより、地域住民への文化財の公開、活用を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国	0	144	0	0	0			
	県	0	75	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0			
	一般財源	500	569	1,720	3,020				
	合計	500	788	1,720	3,020				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒ 名称	史跡等文化財補助金	対象事業費	300千円 2,000千円	補助率(%)	国:50 県:上限2,000千円 の15÷4事業	補助予定額	144千円 75千円
地方債	なし	⇒ 名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3411	事業名	美術館管理運営事業				新規・既存の別	既存	
課名	文化課		係名	文化振興係	主務課長名			シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 29 年度	～	令和	年度	
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等				
事業概要	本事業は平成29年度に寄贈され、市立美術館として運営を開始した行橋市増田美術館の作品の保存、収集、展示、教育普及、地域等と連携した運営などが多岐にわたることから、効率的な館の維持管理・運営を行うため主に公益財団増田美術・武道振興協会に管理運営業務委託を行うものである。					事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	地域再生の拠点となるべく可能性を秘めた施設なので、その個性を活かし、多くの方々が親しまれる施設となるような運営を行う。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	利用者ニーズに対応した公立美術館の機能運営のよりよい方向性を示唆する					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	集客性を高める					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
			管理運営委託料 6,463千円 データベースシステム 396千円 旅費 39千円 負担金 5千円 美術館職員人件費 2,388千円		管理運営委託料 6,463千円 データベースシステム 396千円 旅費 39千円 負担金 5千円 美術館職員人件費 2,388千円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0	0	0		
	その他	536	574	0	0	0	0		
	一般財源	8,117	8,861	9,291	9,291	9,291	0		
	合計	8,653	9,435	9,291	9,291	9,291	0		
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育		費	
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額 0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3539	事業名	美術館特別展事業				新規・既存の別	既存		
課名	文化課		係名	文化振興係	主務課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	29	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	京築地域唯一の公立美術館として、優れた美術作品を紹介するとともに、地域の美術を市内外の方々に紹介するため、年2回程度の特別展を開催し、見る喜び、知る楽しさを提供する。また、特別展を通して、これからの行橋市増田美術館の在り方について市民とともに考えていく企画を展開する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	多くの市民が来館し、見る喜び、知る楽しさを実感してもらう。					●	1 継続性のある事業			
留意事項						●	2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	幅広いジャンルの展覧会を開催することで、来館者の増加を図る。様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり、まちづくりに貢献する。					●	4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		人:入館者数							
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	川喜田半泥子展		北九州・京築アート再発見シリーズ1 「トーナス・カボチャラダムス」展 2,662千円 坂本善三美術館紹介展 2,266千円 時間外 279千円 旅費 104千円 使用料 250千円 需用費 13千円 R5準備 84千円		新見美術館コレクション展 北九州・京築アート再発見シリーズ2		京築地域唯一の公立美術館として、優れた美術作品を紹介する展覧会を開催する (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	2,443	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	740	3,290	5,600	0	0	0	0	0	
	合計	3,183	3,290	5,600	0	0	0	0	0	
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育		費		
補助金	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	3234	事業名	歴史資料館事業費				新規・既存の別	既存		
課名	文化課		係名	文化財保護係	主管課長名			シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和	4	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	令和2年度に整備した体験学習スペースで行う、①歴史教室、②ボランティア(市民学芸員)育成講座、③考古学者養成講座(ワークショップ)に係る報償費、消耗品費。 また、常設展示室で年間を通じて1回の特別展、数回の企画展を開催しているが、そのポスター、チラシ、図録、展示パネル等を作成するためのノートPC、編集用ソフト(Adobe Creative Cloud)を新規に1台導入する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	体験学習スペースで行う各種講座、常設展示室で行う特別展等が終了する。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項										
期待する効果	体験学習スペースや展示室で色々な自主事業を行うことで、資料館の来館者増につながることが期待される。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
			100.00				100.00			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと								
		単位: %								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			ノートパソコン 270千円 Adobe Creative Cloud ライセンス使用料 42千円 講座消耗品 72千円				歴史資料館の「活用」の核として、展示室で特別展や企画展、ミニ展示、体験学習スペースで歴史教室、ボランティア育成講座などの自主事業を行う。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		384		0		0		
	合計	0		384		0		0		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	⇒ 名称		対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒ 名称		対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3087	事業名	地域に開かれた音楽鑑賞事業				新規・既存の別	既存
課名	文化課		係名	文化振興係	主務課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 27 年度	～	令和 年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等		
事業概要	行橋に縁があり、国内外で活動しているプロ演奏家の音楽演奏を通じ、市民に身近な芸術鑑賞の機会を提供することと地域貢献を目的とし企画したプロジェクトを実施するために補助金を支出する。					事業の性質 (複数選択可)		
達成のめやす	主の里帰りコンサート、市内の中学校への出前コンサート、新春コンサートを実施する。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業	
留意事項	新型コロナウイルス感染症対策を講じる。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業	
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業	
期待する効果	国内外で活躍する音楽家を身近で鑑賞してもらい、音楽文化の浸透を期待する。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業	
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標	
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		参加者数(人)					
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ	
	地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 200千円		地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 805千円		地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 805千円		普段接することのできないプロの演奏家の実演により、芸術・文化の関心を高める (この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
	国	0	0	0	0	0	0	
	県	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	負担金	0	0	0	0	0	0	
	その他	140	0	0	0	0	0	
	一般財源	60	540	805	0	0	0	
	合計	200	540	805	805	0	0	
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2534	事業名	文化財保護一般管理費(枠内)				新規・既存の別	既存			
課名	文化課		係名	文化財保護係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	4	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等					
事業概要	市指定史跡である守田蓑洲旧居のリーフレット(B4判)を5,000部印刷する。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	印刷製本が完了し、歴史資料館、守田蓑洲旧居で配布が開始される。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業	
留意事項						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業	
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業		<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業	
期待する効果	歴史資料館に置いたり、守田蓑洲旧居の見学者に配布することで、市民の文化財保護の意識が高まるとともに、守田蓑洲旧居の利用者の増加につながることを期待される。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
			100.00				100.00				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					単位: %				
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
			守田蓑洲旧居リーフレット 181千円				現在文化財のリーフレットを8種類発行している。リーフレットは行橋市の文化財でも重要かつ訪れる頻度の高いものをセレクトして作成している。在庫の管理を行い、少なくなったものを新規に改訂して発行している。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		181		0		0			
	合計	0		181		0		0			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	教育				
補助金	⇒ 名称		対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒ 名称		対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	事業名 末松謙澄シンポジウム事業				新規・既存の別	新規			
課名	文化課	係名	文化財保護係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			令和 4 年度	～ 令和 年度			
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等				
事業概要	令和2年に没後100年を迎えた郷土の偉人、末松謙澄の文化芸術面での功績に焦点をあてた、国際シンポジウムを行い、一連の事業をまとめた記録集を作成する。				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	シンポジウムが終了し、記録集が完成する。				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()				
留意事項									
期待する効果	シンポジウムなどの一連の顕彰活動を通じて末松謙澄の功績を知ってもらうことで、市民に郷土への愛着心が芽生える。併せて生涯学習や観光振興に活用されることが期待される。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		単位: % 年度別事業整備完了率	100.00					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		職員手当等 197千円 報償費 500千円 旅費 989千円 需用費 999千円 通信運搬費 29千円 委託料 541千円 使用料及び賃借料 219千円		シンポジウムを通じ、郷土の偉人である末松謙澄の認知を図ることで、郷土への愛着心が芽生える。併せて生涯学習や観光振興に活用されることが期待される。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0			
	その他	0	2,397	0	0	0			
	一般財源	0	0	0	0	0			
	合計	0	2,397	0	0	0			
予算費目	会 計	一 般	会 計	費 目 名	教 育	費			
補助金	あり	⇒ 名称	一般財団法人自治総合センターシンポジウム助成金	対象事業費	2,397 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	2,397 千円
地方債	なし	⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2542	事業名	御所ヶ谷史跡自然公園整備事業(第1期)				新規・既存の別	既存		
課名	文化課		係名	文化財保護係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 5 年度	～	令和 6 年度		
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等				
事業概要	国指定史跡である御所ヶ谷神籠石とその周辺の自然を活かし、豊かな自然環境の中で歴史を体感できる公園を整備する。これに伴う用地購入、遊歩道・サイン等整備、史跡の修復等を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	平成23年度策定の「史跡御所ヶ谷神籠石整備基本設計」に基づき、遺跡保存のための修復工事及び見学に必要なガイダンス設備の設置が完了する。					●	1 継続性のある事業			
留意事項							2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	歴史教育、自然学習、市民との協働活動を行う場として活用できる。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
							6 総合戦略対象事業			
							7 その他()			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	92.68		96.93		99.53		100.00			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					単位: % 第1期整備が終了するまでの予定事業費を100%とする。				
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	発掘調査 ※石壘復元工事 ※工事監理 実施設計 整備指導委員会等	3,256千円 11,998千円 1,200千円 2,473千円 328千円	※仮設道撤去工事 ※災害復旧事業報告書 発掘調査 整備工事 工事監理 実施設計 整備指導委員会等	2,700千円 500千円 3,500千円 15,000千円 1,500千円 4,000千円 500千円	整備工事 円 工事監理 整備指導委員会等	15,000千円 1,500千円 500千円	周辺の水と緑をあわせて、文化遺産として大切に未来に伝えると共に、自然環境とロマンあふれる遺跡を活かした、人々が集い、学び、憩う空間を創出し、行橋市の歴史と文化を象徴する「史跡自然公園」として整備する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	16,450	13,340		8,500		416,742			
	県	2,820	909		525		47,729			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		6,000			
	一般財源	5,591	11,707		7,975		181,375			
	合計	24,861	25,956		17,000		651,846			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	あり	⇒	名称	※史跡等保存整備補助金(災害復旧)史跡等文化財補助金	対象事業費	3,200 24,500 千円	補助率(%)	国:70 県:12 国:50 県:上限3,500千円の15	補助予定額	2,624 12,775 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2538	事業名	市内遺跡整理事業				新規・既存の別	既存			
課名	文化課		係名	文化財保護係	主管課長名		シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和	4	年度	～	令和	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承				根拠法令等					
事業概要	市内で発掘調査を行った遺跡について、遺物や遺構図面の整理を行い、その成果を文化財調査報告書として印刷製本(300部)する。 令和4年度は福富小畑遺跡(H5調査)、下崎ヒガンデ遺跡Ⅱ区(H6調査)、稲童1号掩体壕(H15調査)の報告書を作成する。併せて、図面製図用のノートPC、編集用ソフト(Adobe Creative Cloud)を新規に1台導入する。						事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	報告書の印刷製本が完了し、納品される。						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項							<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
							<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	報告書を刊行して遺跡の調査成果を広く公開することにより、市民に地域の歴史に愛着をもってもらうことで、文化財保護の意識が高まることが期待される。						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
							<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
			100.00				100.00				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						単位: %			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
			下崎ヒガンデ遺跡Ⅱ区報告書印刷 2,259千円 稲童1号掩体壕報告書印刷 456千円				報告書は発掘調査の情報を公開活用するために公刊する必要があります。行橋市ではほ場整備や工業団地造成などで調査が集中した時期の報告書に未刊行のものがあり、計画的に刊行していく。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		1,130		0		0			
	県	0		75		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		1,510		0		0			
	合計	0		2,715		0		0			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	あり	⇒	名称	史跡等文化財補助金	対象事業費	2,259 2,000 千円	補助率(%)	国:50 県:上限2,000千 円の15÷4事業	補助予定額	1,130 75 千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	03574	事業名	行橋市民体育館大型改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツ推進係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				令和 2 年度	～	令和 4 年度		
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等				
事業概要	市民体育館長寿命化に伴う改修工事である。 (令和4年度:浄化槽改修工事、外壁・防水改修工事予定)					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	改修工事完了					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	大規模改修を行うことにより、施設の老朽化による機能低下が改善され、スポーツ環境が向上する。耐震工事を併せて行うことで耐震性能の向上により、災害時の地域住民の避難場所としての安全性が高まる。					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	最終目標						
	1.00	1.00	1.00							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		工事の進捗率							
年度の事業内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	・照明設備 ・天井補強 ・アリーナ床 ・トレーニング室空調 ・シャワー室改修・事務費	・浄化槽改修 ・外壁・防水改修 ・槽内汚水及び汚泥抜取清掃委託 ・自家発電装置改修 ・事務費		設計委託 14,654,137円(令和2年) 内部改修工事 164,851,000円(令和3年) 外部改修工事他287,078,000円(令和4年) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	10,990	202,825		213,815					
	県	0	0		0					
	地方債	0	0		0					
	負担金	0	0		0					
	その他	0	0		0					
	一般財源	3,665	85,707		89,372					
	合計	14,655	288,532	0	303,187					
予算費目	会 計	会 計	費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	民生安定施設整備助成事業	対象事業費	466,584 千円	補助率(%)	75.0%	補助予定額	335,362 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3196	事業名	ゆくはしシーサイドハーフマラソン事業			新規・既存の別	既存			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 27 年度	～	令和 年度			
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	本大会は、日本陸上競技連盟公認大会であり、行橋の観光資源である海岸線の景観を活かし、長寿大橋を渡るなど特色あるコースとなっている。また、会場本部やコース上のエイドステーションにおいてカキ汁や黒糖饅頭など地元特産品の提供を含め、地元企業や住民ボランティアとの協力を得て行うことにより、市全体で行橋の魅力を市内外に発信し一層のイメージアップを図る。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	全国各地からのランナー参加・満足度の向上				● 1 継続性のある事業					
留意事項	R3にコロナ対策費として、予算を増額(TOTO補助の対象外経費)。R4年以降も増額したままで計上しているが、新型コロナウイルスの状況に応じて減額を検討する。				● 2 緊急性の高い事業					
					● 3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	全国各地から参加するランナーによる行橋市のPR				● 4 住民サービス向上事業					
					● 5 防災関連事業					
留意事項	R3にコロナ対策費として、予算を増額(TOTO補助の対象外経費)。R4年以降も増額したままで計上しているが、新型コロナウイルスの状況に応じて減額を検討する。				● 6 総合戦略対象事業					
					● 7 その他 ()					
期待する効果	全国各地から参加するランナーによる行橋市のPR				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				ビーチスポーツの活性化					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	マラソン大会補助金	マラソン大会補助金	マラソン大会補助金	ゆくはしシーサイドハーフマラソン実施開催 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	4,873	3,460	4,873	13,206					
	一般財源	603	2,016	603	3,222					
	合計	5,476	5,476	5,476	16,428					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費				
補助金	あり	⇒	名称	日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金	対象事業費	5,476 千円	補助率(%)	63.2%	補助予定額	3,460 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3157	事業名	ゆくはしビーチバレーボールフェスティバル事業			新規・既存の別	既存			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 27 年度	～	令和 年度			
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	行橋市における海岸地域の観光資源を活用し、長井浜において全国大会に繋がる高校生福岡県予選大会、ビーチバレーボール愛好者による一般大会の長井浜カップを同時開催することにより、ビーチバレーボールの普及を図る。また、中学生大会や小学生大会を新規に開催しビーチバレーボールの若い世代の育成を図り、行橋市からビーチバレーボールを発信する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	市内外からプレイヤーを募りリピーターとなるよう満足度を向上させ、ビーチバレーボールを利用した行橋市の新しい観光拠点の形成を図る。				●	1 継続性のある事業				
留意事項	R3にコロナ対策費として、予算を増額(TOTO補助の対象外経費)。R4年以降も増額したままで計上しているが、新型コロナウイルスの状況に応じて減額を検討する。				●	2 緊急性の高い事業				
					●	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	ビーチスポーツの普及に伴う観光資源の拡充及び行橋の魅力発信に伴う観光客流入促進				●	4 住民サービス向上事業				
					●	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				ビーチスポーツの活性化					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	ビーチバレーボール大会補助金	ビーチバレーボール大会補助金	ビーチバレーボール大会補助金	ゆくはしビーチバレーボールフェスティバル実施開催 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	0	0	0						
	県	0	0	0						
	地方債	0	0	0						
	負担金	0	0	0						
	その他	1,300	1,300	1,300	3,900					
	一般財源	3,518	1,700	3,518	8,736					
合計	4,818	3,000	4,818	12,636						
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	教育	費				
補助金	あり	⇒	名称	日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金	対象事業費	3,000 千円	補助率(%)	43.3%	補助予定額	1,300 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

ひとをつなぐまち

【基本施策5】

地域コミュニティプロジェクト

事業番号	2094	事業名	防災行政無線更新事業				新規・既存の別	既存		
課名	防災危機管理室		係名	防災係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 3 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	災害対策基本法				
事業概要	平成20年度に導入した防災行政無線システムは、12年が経過しており機器の老朽化が進んでいる状況です(親局設備については令和元年度に更新済。)。昨今、大規模災害が福岡県内でも発生し、また、有事等の緊急事態にも対応しなければならない中、本システムの正常稼働は必要不可能なため更新するものです。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	防災行政無線システムの安定稼働。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	地域住民の民生安定を図る。					4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度			令和4年度	令和5年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度			令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ				
	屋外拡声子局設備(34箇所)を既存設備から更新を行う。	屋外拡声子局設備(38箇所)を既存設備から更新を行う。	屋外拡声子局設備(38箇所)を既存設備から更新を行う。	令和3年度:118,096千円 令和4年度:130,130千円 令和5年度:130,130千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度			令和4年度	令和5年度	全体事業費				
	国	106,200	96,588	86,000	366,200					
	県	0	0		0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	11,896	44	0	12,156					
	合計	118,096	96,632	86,000	378,356					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	総務	費				
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	96,632 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	96,588 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2787	事業名	地すべり警報配信装置設置事業				新規・既存の別	既存		
課名	防災危機管理室		係名	防災係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	元	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	なし				
事業概要	平成30年7月豪雨により須佐神社の山が地すべりをおこしたことに伴い、近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするものです。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					●	1 継続性のある事業				
留意事項					●	2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	住民の安全・安心な生活に役立つ。					4 住民サービス向上事業				
					●	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						最終目標			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。		近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。		近隣住民の安全を確保するため、山肌に打込んだポールにメール機能を持たせ、山が異変を起こした際に、住民及び行政職員に連絡が入るようにするもの。		令和元年度:1,727千円 令和2年度:1,117千円 令和3年度:1,722千円 令和4年度:1,722千円 令和5年度:1,722千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	1,722	1,722	1,722	1,722	1,722	0			
	合計	1,722	1,722	1,722	1,722	1,722	0			
予算費目	会	計	一般	会	計	費目名	総務	費		
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3519	事業名	騒音測定システム更新事業				既存	既存		
課名	総合政策課 基地対策室		係名	基地対策係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成 30 年度	～	令和 4 年度		
	施策項目	1. 地域コミュニティ活動の充実				根拠法令等				
事業概要	現在保有している騒音測定装置(本体3台、マイクロホン3台、PC1台)について、購入から10年以上が経過しており、耐用年数を超過しているため、測定の精度を維持する必要性から更新するもの。 (平成30年度にPC、令和2年度・3年度に本体及びマイクロホンを更新)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	騒音測定装置の更新・運用。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	住民へ航空機の騒音状況を周知することで、生活の安定を図る。					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	騒音測定装置本体 マイクロホンの更新		騒音測定装置本体 マイクロホンの更新				騒音測定装置の更新・運用			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	騒音測定装置本体、マイクロホン一式		騒音測定装置本体、マイクロホン一式				令和4年度までにすべての騒音測定装置を更新し、運用していく。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	3,258		3,419				6,677		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源	162		1				163		
	合計	3,420		3,420		0		6,840		
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費					
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	3,420 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	3,419 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

事業番号	2037	事業名	防犯灯整備事業			新規・既存の別	既存				
課名	総合窓口課市民相談室		係名	市民相談係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	2	年度	～	令和	11	年度
	施策項目	4. 防犯・交通安全対策の充実			根拠法令等						
事業概要	防犯灯の計画的整備を行い、生活道路の夜間照度を確保することにより、安全安心のまちづくりを推進する。令和2年度より、LED防犯灯への取替え件数を見直し、令和2年度～令和11年度までの10年計画で市内における全防犯灯をLED化する。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	令和3年度6月末の防犯灯設置箇所数は8,599箇所（うちLED防犯灯3,514箇所、蛍光灯5,085箇所）で、年平均で年間50件前後をLED防犯灯で新設、350件前後の蛍光灯をLED防犯灯に取替えしており、今後も、LED防犯灯への取替え件数を年平均で新設を含め年間400灯前後の蛍光灯をLED防犯灯に取替える。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
							2 緊急性の高い事業				
留意事項	蛍光灯の球切れによる修繕経費が、LED照明型防犯灯の設置や取替により、今後、全体に占める割合が増えれば修繕経費の抑制が期待できる。						3 人口増加に寄与する事業				
							4 住民サービス向上事業				
期待する効果	夜間における犯罪の未然防止と通行の安全確保が期待される。						5 防災関連事業				
							6 総合戦略対象事業				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
	新設50灯・LED取替350灯		新設50灯・LED取替350灯		新設50灯・LED取替350灯		1				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと						最終目標				
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	新設 50灯 LED取替 350灯		新設 50灯 LED取替 350灯		新設 50灯 LED取替 350灯		新設 500灯 LED取替 3500灯 （令和2年度～令和11年度） （この欄には事業全体の内容を記載のこと）				
事業計画（事業費、単位：千円）											
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費				
	国	13,000	13,000	13,000	130,000						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	1,600	1,600	1,600	16,000						
	合計	14,600	14,600	14,600	146,000						
予算費目	会 計	会 計			費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	13,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	13,000 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(前田川)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成 22 年度	～	令和 9 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等					
事業概要	前田川の河川改修は、仲津校区の冠水対策として、平成22年から整備を行ってきたものである。冠水対策のため、緊急性は高いが、前田川河川改修では、橋梁敷設替、井堰敷設替、用地補償もあり、事業費が高い。そのため、今後も交付金を利用し冠水対策を行っていくものである。 河川改修事業(冠水対策)L=1,170m (下流より0m～300m地点:河川幅W=8.3m、河床幅W=6.0m、高さH=2.3m、300m～850m地点:河川幅W=8.3m、河床幅W=6.0m、高さH=2.0m、850m～1,170m地点:河川幅W=7.0m、河床幅W=5.3m、高さH=1.7m)					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	令和9年度完了予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	冠水対策であり、緊急性は高いが、橋梁架替や井堰架替、用地補償があるため事業費が高く、他事業との調整が必要である。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	37%		41%		44%		100%			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		3			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	河川改修工事:L=30m	17,900千円	河川改修工事:L=55m	28,791千円	河川改修工事:L=20m	14,600千円	測量設計:一式、物件調査:一式			
	橋梁敷設:1橋	32,500千円	用地補償:N=1件	8,042千円	用地補償:N=2件	7,735千円	河川改修工事:L=1,170m(橋梁9橋)			
	用地買収:N=1件	950千円			橋梁設計:1橋	5,300千円	用地買収:A=8,843㎡(70筆)			
	橋梁設計:1橋	6,400千円					物件補償:N=9件			
						(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	53,200	33,943		25,335		1,106,205			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	4,550	2,890		2,300		40,974			
	合計	57,750	36,833		27,635		1,147,179			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	33,943千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	33,943千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(並松・石橋線排水路)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和 3 年度	～	令和 9 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等					
事業概要	並松・石橋線の排水は、全体的に能力不足のため、道場寺本区中心に冠水被害が生じている。特に下流部の国道横断部では排水管φ600の断面が必要なところ、既存ではφ350であり、その上流域すべてに影響を及ぼしている。令和4年度は最下流部の排水路改良工事を行い、冠水対策を行っていききたい。 排水路改良工事 L=490m (国道横断部推進工事、JR横断部推進工事、排水路改良工事)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和9年度完了予定(国道横断部推進工事R5完了、JR横断部推進工事R7完了、排水路改良工事R9完了)				●	4 住民サービス向上事業				
留意事項	国道及びJRIについては、協議に時間を要する上に、推進工事となり費用も大きいものとなる。				●	5 防災関連事業				
期待する効果	排水路を整備することにより冠水対策となり、周辺住民の生活環境の改善が期待される。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	4%	14%	29%	100%						
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
	令和3年度 測量設計:一式(国道横断部) 地質調査:1カ所	令和4年度 排水路改良工事:L=97m	令和5年度 国道横断部推進工事:一式	全体事業の位置づけ 測量設計(国道横断部)、地質調査 測量設計(JR横断部) 国道横断部推進工事、JR横断部推進工事 排水路改良工事:L=490m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	5,300	13,400	20,500	141,500					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	600	1,550	2,700	10,250					
	合計	5,900	14,950	23,200	151,750					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	13,400千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	13,400千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2745	事業名	防火衣更新事業				新規・既存の別	既存		
課名	消防署		係名		装備係		主管課長名		シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等	消防組織法			
事業概要	平成27-28年度で購入した防火衣が6年を経過し、防水性能・耐火性能が著しく低下している現在支給の防火衣は平成29年度に改訂された(消防隊員用個人装備に係るガイドライン)の基準に適合していないため、現場活動する隊員の安全確保に支障が生じる可能性があり更新配備するもの。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	2カ年をかけて全職員に更新配備する。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	出場頻度の高い職員から早期に配備する必要がある。					●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	隊員の安全確保をするとともに、円滑な現場活動が行える。					●	4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
			防火衣更新事業		防火衣更新事業		計画的な防火衣の更新			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					経年による老朽化のための更新配備を行うもので、消防力の充実強化を図る。				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
		防火衣一式73着(36着)		防火衣一式(37着)		6年を経過し、防火性能や耐久性能が著しく低下した防火衣の更新				
						(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県			5,448		5,448		10,896		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源			4,813		5,097		9,910		
合計	0		10,261		10,545		20,806			
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費				
補助金	あり	⇒	名称	石油貯蔵施設立地対策交付金	対象事業費	10,261 千円	補助率(%)	53.1%	補助予定額	5,448 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2918	事業名	高速道路対応消防資機材整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	消防署		係名	装備係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等					
事業概要	東九州自動車道の開通に伴い発生が予想される大規模かつ特殊な災害に備え、必要な資機材を整備し、消防救急活動体制を充実させる。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	高速道路上で発生する事案に対する有効な資機材を整備する。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	近隣消防本部や他の関係機関と、スムーズに連携した消防・救急救助活動となる。				<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	必要資機材を整備することにより、高速道路上での災害に適切に対応できる。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	資機材整備	資機材整備	資機材整備	高速道路対応消防資機材整備						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				高速道路事故に継続的な対応ができる消防力の保持。					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和4年度	全体事業の位置づけ						
	消火泡原液等、救急資機材	消火泡原液等、救急資機材	消火泡原液等、救急資機材	高速道路対応消防資機材整備事業 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国						0			
	県						0			
	地方債						0			
	負担金						0			
	その他	2,883	2,883	2,883			0			
	一般財源	19	107	100			0			
	合計	2,902	2,990	2,983			0			
予算費目	会 計	会 計	費 目 名	費						
補助金	あり	⇒	名称	高速道路救急支弁金	対象事業費	2,990 千円	補助率(%)	96.4%	補助予定額	2,883 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 消防団員入団促進・処遇改善事業					新規・既存の別	新規		
課名	消防本部 総務課	係名	消防団係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			年度	～ 令和	年度		
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	消防組織法			
事業概要	消防団員の入団促進と確保のため、令和3年4月に発出された、消防長長官通知「消防団員の報酬等の基準の策定等について」に伴う、消防団員の年額報酬の見直し及び出勤報酬を創設するもの。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	「非常勤消防団員の報酬等の基準」に沿った、年額報酬の支給及び出勤報酬の創設。				●	1 継続性のある事業			
留意事項	年額報酬については、団員階級以外の階級者の職責等を勘案した報酬額の調整。 出勤報酬については、現行の費用弁償を廃止し、新しく創設する。どちらも条例改正が必要。				●	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	消防団員の確保と消防団組織全体の士気を高揚することをもって、災害対応能力の向上が期待できる。				●	4 住民サービス向上事業			
					●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	条例の制定	公布・施行・適用		条例改正を行い年額報酬及び出勤報酬の支給。					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒			年額報酬については、団員の階級にある者については国の示した標準額36,500円、その他上位階級者については職責等を勘案した額を支給。出勤報酬については、現行の費用弁償(出勤1回につき支給)を出勤報酬(出勤1日につき支給)に変更。(水火災8,000円、警戒4,000円、訓練3,000円、式典等1,000円)					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	条例改正事務	条例改正後の年額報酬見直し 条例改正後の出勤報酬の創設		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国						0		
	県						0		
	地方債						0		
	負担金						0		
	その他						0		
	一般財源		28,358		28,648		0		
合計	0	28,648		28,648		0			
予算費目	会 計	会 計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2435	事業名	消防団車両等配備事業				新規・既存の別	既存	
課名	消防本部 総務課		係名	消防団係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			年度	~	令和	年度	
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等	消防組織法			
事業概要	配備後20年以上を経過し、経年劣化により活動上の信頼性の低下した消防団車両(消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付き積載車)を計画的に更新する。				事業の性質 (複数選択可)				
					●	1 継続性のある事業			
						2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	消防団全車両30台を計画的に更新する必要がある。				●	4 住民サービス向上事業			
					●	5 防災関連事業			
留意事項	各車両の状態や地域の実情を考慮する。					6 総合戦略対象事業			
						7 その他 ()			
期待する効果	消防団の機動力及び災害現場での対応能力が向上し、地域の防災力が向上するとともに、消防団組織全体の士気が高揚する。(本部車両点検時等の代替車両)				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
					4				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
			消防団車両 2台更新(ポンプ車)		消防団車両 1台更新(積載車)		全30台ある消防団車両の計画的な更新		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	小型動力ポンプ付き積載車購入 (第6分団1部)		消防ポンプ自動車購入 (第1分団1部) (第1分団2部)		小型動力ポンプ付き積載車購入 (第3分団1部)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県	5,448						5,448	
	地方債			44,000		9,000		53,000	
	負担金							0	
	その他							0	
	一般財源	3,220		1,760		279		5,259	
	合計	8,668		45,760		9,279		63,707	
予算費目	会 計	会 計		費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	あり	⇒	名称	緊急防災減災事業債	44,000千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	44,000千円

事業番号	2434	事業名	防火水槽等整備事業				新規・既存の別	既存		
課名	警防課		係名	警防係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				年度	~	令和	年度	
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等	消防組織法			
事業概要	消防水利の十分でない地域に消防水利を確保するとともに、既設水槽の維持管理を適正に行うことにより、火災発生時の被害の軽減を図り、地域住民の不安を解消する。					事業の性質(複数選択可)				
						●	1 継続性のある事業			
						●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	消防水利の未警戒地域の解消及び既設施設の維持管理					●	4 住民サービス向上事業			
						●	5 防災関連事業			
留意事項	用地取得における地元の協力及び調整が不可欠である。						6 総合戦略対象事業			
							7 その他()			
期待する効果	火災発生時の被害の軽減及び地元住民の不安の解消					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
			防火水槽改修(1か所)				消防水利の維持管理			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			延永地区防火水槽フェンス改修工事				延永地区防火水槽フェンス改修工事			
							(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源					865		865		
	合計	0		865		0		865		
予算費目	会	計	会	計	費目名	費				
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 呼吸保護具一式更新事業					新規・既存の別	新規			
課名	消防署	係名	装備係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度			
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等					
事業概要	現在配備している空気呼吸器及び空気呼吸器用空気ポンペ(耐用年数15年)の老朽化及び劣化により災害現場での使用に不安があるため計画的に更新配備するもの。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	更新配備し現有数を確保していく。				●	1 継続性のある事業				
留意事項	過酷な現場や訓練で使用するため劣化が早い。				●	2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	消防活動の人命救助や災害防止等で使用する器具のため隊員の安全な現場活動に繋がる。				●	4 住民サービス向上事業				
					●	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
			呼吸保護具更新事業		呼吸保護具更新事業		計画的な更新配備			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		経年による老朽化のための更新配備を行うもので、消防力の充実強化を図る。								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			空気呼吸器一式 2基 空気ポンペ4本		空気呼吸器一式 2基 空気ポンペ4本		購入から15年を経過したものを順次更新していく (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国			900				0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源			279		1,179		0		
	合計	0		1,179		1,179		0		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	1,179 千円	補助率(%)	76.3%	補助予定額	900 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2429	事業名	消防庁舎等整備事業(消防庁舎改修工事)				新規・既存の別	既存	
課名	消防本部総務課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト				令和	年度	～ 令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実				根拠法令等			
事業概要	消防庁舎天井の一部が経年劣化と雨漏りによって剥がれ落ち、潜在的な落下危険があるとともにも美観を損なっており、改修することによって消防庁舎本来の機能を回復する。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	消防庁舎天井等改修による危険回避と機能回復					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業		
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業		
						<input type="radio"/>	7 その他()		
留意事項	職員、来庁者等の安全への配慮が必要								
期待する効果	潜在危険の回避と消防庁舎機能の維持					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
		消防庁舎天井等改修工事		消防庁舎天井等の改修工事					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		消防庁舎天井等改修工事		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国				0				
	県				0				
	地方債				0				
	負担金				0				
	その他				0				
	一般財源			700	700				
	合計	0	700	0	700				
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	千円

事業番号	2429	事業名	消防庁舎等整備事業(消防庁舎空調改修工事)				新規・既存の別	既存		
課名	消防本部総務課		係名	管理係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策5 地域コミュニティプロジェクト			令和	4	年度	～	令和	年度
	施策項目	3. 防災対策の充実			根拠法令等					
事業概要	消防庁舎で現在稼働している空調設備(電気冷媒式個別空調)全31台のうち、21台については15年以上が経過し、冷媒や部品については2020年以降生産中止となっており、故障した際の修理ができない。消防庁舎機能の維持管理のため、年間3台程度の更新を計画するもの。(平均改修費1基につき約900,000円)				事業の性質(複数選択可)					
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他()				
達成のめやす	該当する空調設備21基全ての更新									
留意事項	経過年数の他に使用頻度や必要性、また更新工事の時期(夏季以外)も考慮する必要がある。									
期待する効果	消防庁舎機能の維持と職員の健康管理				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
					4					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
		消防庁舎空調改修工事(3基)	消防庁舎空調改修工事(3基)	空調設備の更新整備						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		消防庁舎空調改修工事(3基)	消防庁舎空調改修工事(3基)	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国				0					
	県				0					
	地方債				0					
	負担金				0					
	その他				0					
	一般財源			1,000	2,700	0				
	合計	0	1,000	2,700	0					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

ひとをつなぐまち

【基本施策 6】

行政経営プロジェクト

事業番号	03589		事業名	住民参加型まちづくりワークショップ事業			新規・既存の別	既存			
課名	秘書課		係名	企画政策係		主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				令和	2	年度	～	令和	年度
	施策項目	2. 市民参加の推進				根拠法令等					
事業概要	政策や方針が形になる前段階から、市民のまちづくりに対する様々な考え方や想いを、市民同士が議論するワークショップを通じて醸成し、政策を創る際の貴重な「市民の声」として収集していく。また、その情報を広く公開していくことにより、市民がまちづくりに早い段階から参画しやすい環境を相乗的に構築する。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	様々な地域課題に対して、市民同士で議論するワークショップを通じて、「市民の声」が収集できる環境構築の促進。また主体性をもった市民の増加。					●	1 継続性のある事業				
留意事項						●	2 緊急性の高い事業				
						●	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	人口減少局面における地域課題に、市民と行政が同じテーブルの上で向き合うことにより、共創・協働の意義が深まり、双方が信頼関係をもって、まちづくりに取り組むことができる。					●	4 住民サービス向上事業				
						●	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	105人		210人		315人		最終目標				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					累計参加者数				
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	ワークショップ2回実施		ワークショップ3回実施		ワークショップ3回実施		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	709		709		1,065		2,483			
	合計	709		709		1,065		2,483			
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費						
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3561	事業名	多言語対応型アプリ開発・運用事業				新規・既存の別	既存
課名	総合政策課		係名	政策推進係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 1 年度	～	令和 6 年度	
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等	地方税法		
事業概要	近年の全国的な人口減少による生産年齢人口の減少は本市においても避けがたい課題の一つであり、継続的な行政運営と持続的な地域活性のために、労働者及び生活者としての外国人を受け入れる施策を推進していく。その一つとして、今後更なる増加が想定される外国籍市民が本市にスムーズに溶け込むことができるよう、また、安心して地域で共生することが出来るように、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・日本語等に対応したアプリを開発・運用することを目標とし、令和元年度にベースとなるアプリの構築を行い、令和2年度以降はアプリの機能強化及び必要な調査等を行う。				事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす					●	1 継続性のある事業	●	2 緊急性の高い事業
留意事項	将来的に庁内の窓口での外国人対応を想定した場合、関係部署との情報共有及び連携が不可欠である。				●	5 防災関連事業	●	6 総合戦略対象事業
期待する効果	市民及び市内在住外国人の利便性およびサービス利用率向上				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標	
	50件		50件		50件		移住者の増加 累計195人	
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒ 開発したアプリのダウンロード数の増加						
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ	
	会議費	500千円	会議費	116千円	会議費	116千円	多言語対応型アプリを開発し、増加傾向にある外国籍市民の利便性を向上させる。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
職員手当	274千円	職員手当	274千円	職員手当	274千円			
旅費	66千円	旅費	66千円	旅費	66千円			
委託料	13,000千円	アプリ保守運用費	1,500千円	アプリ保守運用費	1,500千円			
事業計画(事業費、単位:千円)								
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費
財源内訳	国	6,750		0		0		6,750
	県	0		0		0		0
	地方債	0		0		0		0
	負担金	0		0		0		0
	その他	0		0		0		0
	一般財源	7,090		2,917		3,195		13,202
	合計	13,840		2,917		3,195		19,952
予算費目	会 計	会 計		費目名	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)		補助予定額 0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0千円

事業番号	3376	事業名	ふるさと応援事業(実施計画)				新規・既存の別	既存
課名	総合政策課		係名	政策推進係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				平成 30 年度	~	令和 年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営				根拠法令等	地方税法	
事業概要	税収の減少に悩む自治体に対しての格差是正を推進するための新構想として、2008年に創設された制度であり、行橋市においても継続して取組みを行っているが、2019年には返礼品等に関する制度が整備され、ポータルサイトへ掲載できる品数については、2018年度(平成30年度)と比較して減少している。そういった状況下ではあるが、行橋市においても財源を確保する為、継続して取組みを行い寄附額の増加を図る。					事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす	寄附額の増加。					●	1 継続性のある事業	
留意事項	総務省の示す、返礼品に係る基準を厳守しつつ事業を行う必要がある					●	2 緊急性の高い事業	
						●	3 人口増加に寄与する事業	
期待する効果	住民サービスの向上。					●	4 住民サービス向上事業	
						●	5 防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標	
	1.5億円		6億円		10億円		継続的な10億円	
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		ふるさと応援寄付金額						
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ	
	旅費 192千円 (東京2名、2泊3日) 管理システム保守委託料 1,000千円 ポータルサイト自動連携機能 625千円		管理システム保守委託料 396千円 広告費・首都圏PR事業 2,000千円 旅費 192千円 (東京2名、2泊3日)		事務委託:15% 150,000千円 広告費・首都圏PR事業 2,000千円 旅費 192千円 (東京2名、2泊3日)		ふるさと寄付金は、地方公共団体の貴重な自主財源となるため、寄付金額の増額を図るための施策を実施する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
	国							0
	県							0
	地方債							0
	負担金							0
	その他	1,817	2,586	152,000				156,403
	一般財源							0
	合計	1,817	2,586	152,000				156,403
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3806	事業名	行政サービスデジタル化事業			新規・既存の別	新規
課名	総合政策課		係名	政策推進係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 6 年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等	地方税法	
事業概要	デジタル化計画に基づき、システム導入および業務改善を一体的に図るもの。				事業の性質 (複数選択可)		
達成のめやす	リモート環境での行政手続きおよび業務履行の実現を図り、コロナ禍のような有事の際でも行政サービスや業務が継続的に進めるような環境づくりを目指す。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業	
留意事項	単なるシステム導入にならないように、行政改革と一体で推進・実践していく必要があり、DX推進室の整備なども検討が必要。				<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業	
					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業	
期待する効果	市民の利便性向上と業務効率化				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業	
					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス (ハード事業のみ)
			10件		30件		最終目標
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				導入手続き数		
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ
システム導入委託料 15,600千円		職員手当 274千円 研修参加費 100千円 保守運用費 120千円		職員手当 274千円 研修参加費 100千円 保守運用費 120千円		「書かない、行かない市役所」を目標に市民の利便性を向上させるとともに、職員の事務処理もリモート環境で実施できる環境構築を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)	
事業計画(事業費、単位:千円)							
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費
	国	15,600					15,600
	県	0					0
	地方債	0					0
	負担金	0					0
	その他	0					0
	一般財源	0		2,328		2,618	4,946
	合計	15,600		2,328		2,618	20,546
予算費目	会 計	会 計	費 目 名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0千円

事業番号	事業名 行橋市庁舎トイレ洋式化改修事業					新規・既存の別	新規		
課名	財政課	係名	管財係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			4	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等				
事業概要	市役所庁舎内の老朽化した和式トイレを洋式化することにより、環境衛生の改善、利用者の利便性の向上を図る。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	老朽化した和式トイレを洋式化し利用者の利便性向上をおこなう。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	トイレ利用者の利便性向上				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
		31.00		市庁舎全体のトイレの洋式化					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		市庁舎トイレ洋式化改修工事		市庁舎全体のトイレを洋式化する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国			0					
	県			0					
	地方債			0					
	負担金			0					
	その他		11,640		11,640				
	一般財源				0				
合計	0	11,640	0	11,640					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	総務	費			
補助金	あり	⇒ 名称	公共施設等整備補助金	対象事業費	11,640 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	11,640 千円
地方債	なし	⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)		充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 基幹系ウイルス対策ソフトバージョンアップ事業					新規・既存の別	新規		
課名	情報政策課	係名	情報政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			3	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等				
事業概要	現在、基幹系ウイルス対策ソフトとして使用しているソフトのバージョンが令和3年度でメーカー保守期間満了のため、引き続きウイルス対策を行うためにバージョンアップを行うものです。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	ウイルス対策ソフトのバージョンアップ				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
留意事項					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
期待する効果	ウイルス対策ソフトを安定運用し、基幹系ネットワークのセキュリティを維持する。				最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		100.00		ウイルス対策ソフトのバージョンアップを行い、安定運用する。				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		バージョンアップ作業費:605千円		バージョンアップ作業費:605千円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国				0				
	県				0				
	地方債				0				
	負担金				0				
	その他				0				
	一般財源			605	605				
	合計	0		605		0	605		
予算費目	会計	一般	会計	費目名	総務	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名				新規・既存の別	新規			
課名	情報政策課	係名	情報政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			3年度	～ 令和 年度			
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等				
事業概要	自治体及び公的機関との情報連携に利用している番号連携サーバのネットワーク機器について、導入してから5年経過しており、機器の老朽化に伴い障害率も高くなるため、停止してはいけないマイナンバーを取り扱うシステムのネットワーク機器の更改を実施するものです。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度更改。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項									
期待する効果	番号連携サーバの安定運用。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
		100.00		100.00					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				番号連携サーバのネットワーク機器の更改と安定運用。				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		更改業務委託料:1,810千円 機器購入費:1,045千円		更改業務委託料:1,810千円 機器購入費:1,045千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国				0				
	県				0				
	地方債				0				
	負担金				0				
	その他				0				
	一般財源			2,855	2,855				
	合計	0		2,855	0	2,855			
予算費目	会計	一般	会計	費目名	総務	費			
補助金	なし	⇒ 名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3526	事業名	電算基幹システム更改事業				新規・既存の別	既存	
課名	情報政策課		係名	情報政策係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 1 年度	～	令和 6 年度		
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等	住民基本台帳法			
事業概要	電算基幹システムで利用しているハード及びミドルウェアのサポートが終了するため、新たな機器等に対応したシステムの導入を行う。				事業の性質(複数選択可)				
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	電算基幹システムの継続した安定稼動。				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
留意事項					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="radio"/>	7 その他()			
期待する効果	システムを更新することにより、セキュリティ対策などが継続して受けられる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		システムの障害発生件数を少なくする。						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	機器賃借料:38,254千円 維持管理経費:89,061千円	機器賃借料:38,254千円 維持管理経費:89,061千円	機器賃借料:38,254千円 維持管理経費:89,061千円	機器賃借料:191,270千円 維持管理経費:445,305千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	127,315	127,315	127,315	636,573				
	合計	127,315	127,315	127,315	636,573				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	総務	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3747	事業名	番号連携サーバー更改事業				新規・既存の別	既存		
課名	情報政策課		係名	情報政策係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和	3	年度	～	令和	年度
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律				
事業概要	自治体及び公的機関との情報連携に利用している番号連携サーバーが更新時期を迎えるため更改を行う。				事業の性質(複数選択可)					
					●	1 継続性のある事業				
					●	2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	番号連携サーバーの更改					4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
留意事項						6 総合戦略対象事業				
						7 その他()				
期待する効果	番号連携業務の安定運用				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	100.00	100.00	100.00	100.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒			番号連携サーバーの更改と安定運用を行う。						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	導入作業委託料:5,858千円 クラウド使用料: 1,386千円 機器賃借料: 692千円	クラウド使用料:1,848千円 機器賃借料: 923千円	クラウド使用料:1,848千円 機器賃借料: 923千円	導入作業委託料: 5,858千円 クラウド使用料: 9,240千円 機器賃借料: 4,615千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	7,936	2,771	2,771	19,713					
	合計	7,936	2,771	2,771	19,713					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	総務	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3452	事業名	パソコン更改造業				新規・既存の別	既存	
課名	情報政策課		係名	情報政策係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 年度		
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等				
事業概要	庁舎等で職員が使用しているパソコンが、補修用性能部品保有期限を迎えたため更改を行う。				事業の性質(複数選択可)				
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業			
					<input type="radio"/>	7 その他()			
達成のめやす	パソコン、プリンターの更改				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
留意事項									
期待する効果	パソコン及びプリンタを利用した業務の安定運用				最終目標				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	職員pc:404台 プリンター:48台 設置								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				速やかに配置、設定を完了し、業務に支障なく安定運用を目指す。				
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	導入経費: 17,334千円 機器賃借料: 5,571千円 ライセンス使用料: 12,926千円		機器賃借料: 11,141千円 ライセンス使用料: 17,900千円		機器賃借料: 11,141千円 ライセンス使用料: 17,900千円		導入経費: 17,334千円 機器賃借料: 55,705千円 ライセンス使用料: 89,500千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	31,197		20,974		26,941		162,539	
	合計	35,831		29,041		29,041		162,539	
予算費目	会計	一般		会計	費目名	総務		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 基幹系ウイルス対策ソフトバージョンアップ事業					新規・既存の別	新規		
課名	情報政策課	係名	情報政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			3	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等				
事業概要	現在、基幹系ウイルス対策ソフトとして使用しているソフトのバージョンが令和3年度でメーカー保守期間満了のため、引き続きウイルス対策を行うためにバージョンアップを行うものです。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	ウイルス対策ソフトのバージョンアップ				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他()				
留意事項									
期待する効果	ウイルス対策ソフトを安定運用し、基幹系ネットワークのセキュリティを維持する。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		ウイルス対策ソフトのバージョンアップを行い、安定運用する。						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		バージョンアップ作業費:605千円		バージョンアップ作業費:605千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国				0				
	県				0				
	地方債				0				
	負担金				0				
	その他				0				
	一般財源			605	605				
	合計	0	605	0	605				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	総務	費			
補助金	なし	⇒ 名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名				新規・既存の別		新規		
課名	情報政策課		係名	情報政策係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			3	年度	～	令和	年度
	施策項目	1. 情報公開と情報発信の充実			根拠法令等				
事業概要	自治体及び公的機関との情報連携に利用している番号連携サーバのネットワーク機器について、導入してから5年経過しており、機器の老朽化に伴い障害率も高くなるため、停止してはいけないマイナンバーを取り扱うシステムのネットワーク機器の更改を実施するものです。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度更改。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()				
留意事項									
期待する効果	番号連携サーバの安定運用。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
			100.00				100.00		
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒							
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
			更改業務委託料:1,810千円 機器購入費:1,045千円				更改業務委託料:1,810千円 機器購入費:1,045千円 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他							0	
	一般財源					2,855		2,855	
	合計	0		2,855		0		2,855	
予算費目	会計	一般		会計	費目名	総務		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3526	事業名	庶務事務及び電子決裁システム使用料			新規・既存の別	新規			
課名	情報政策課		係名	情報政策係	主管課長名	シート作成者名				
事業区分	1 ソフト事業		3 経常的事務事業		5 補助金・負担金・支援		部内の優先順位	順位	-	
	2 ハード事業		4 施設の維持管理		● 6 内部管理事務・その他			全体数	-	
総合計画	基本目標	ひとつをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			4	年度	~	令和	年度	
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等					
事業概要	今年度予定している、内部情報システムに庶務事務及び電子決裁システムの機能を導入することに伴う、内部情報システムの使用料の増額に対応するものです。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度運用開始					●	1 継続性のある事業			
						2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
						4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
						6 総合戦略対象事業				
留意事項						7 その他()				
期待する効果	庶務事務及び電子決裁システムの安定運用。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
							100.00			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒ 庶務事務及び電子決裁システムの安定運用を行う。								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			内部情報システム使用料:2,780千円		内部情報システム使用料:2,780千円					
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源			2,680		2,680		5,560		
	合計	0		2,780		2,780		5,560		
予算費目	会計	一般			会計	費目名	総務		費	
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 電子入札システム導入事業					新規・既存の別	新規	
課名	契約検査課	係名	契約係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			4	年度	令和 年度	
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等			
事業概要	本市における一般競争入札及び指名競争入札における実施方法は郵便による入札(郵便入札)にて実施しておりますが、IT化の推進による業務運営の効率化と透明性の向上、並びに、入札参加業者の利便性の向上を図るために、入札・契約制度改革の一環として、電子入札システムを導入するものです。				事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	電子入札システムの運用				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他()			
留意事項								
期待する効果	行政:業務運営の効率化と入札における透明性の向上 業者:入札参加業者の利便性の向上				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ				
	アンケート調査及び事業者への周知	担当者研修会 事業者研修会 電子入札システム導入 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用予定】	電子入札システム運用	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
	国			0				
	県			0				
	地方債			0				
	負担金			0				
	その他			0				
	一般財源	30	6,198	2,800	9,028			
合計	30	6,198	2,800	9,028				
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名	地方税共通納税システムの税目拡大・統一規格QRコードの活用に伴うシステム改修業務			新規・既存の別	新規		
課名	税務課	係名	管理係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 4 年度	～ 令和 年度		
	施策項目	4. 健全な財政運営			根拠法令等	地方税法		
事業概要	令和3年度地方税法改正に伴い、地方税共通納税システムの従来の対象税目である法人市民税・住民税特徴に加え、令和5年4月より固定資産税・軽自動車税を追加納付手続きの電子化を図る。 なお、納付方法については、納税者がパソコンやスマホを利用して、納付書に付されたQRコード等を読み取り、共通納税システムを介して電子納付を行う。				事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	令和4年度にシステム改修及び令和5年4月より運用開始				●	1 継続性のある事業		
留意事項	現状の法人市民税及び住民税特徴分の2税における負担金について、令和3年度においては13,070円。固定資産税・軽自動車税の税目拡充により、令和4年度以降については手数料が増加すると見込まれる。					2 緊急性の高い事業		
						3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	納税者の利便性の向上と地方団体の業務効率化。				●	4 住民サービス向上事業		
						5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ				
		システム改修 6,441千円		固定資産税、軽自動車税種別割の納付手続きの電子化を図ることで、納税者の利便性向上、収納を代行する金融機関や地方団体も納付に関する作業の負担軽減になる。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
	国					0		
	県					0		
	地方債					0		
	負担金					0		
	その他					0		
	一般財源		6,441			6,441		
	合計	0	6,441	0		6,441		
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 軽自動車税関係手続のシステム化事業				新規・既存の別	新規		
課名	税務課	係名	管理係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 4 年度	～ 令和 年度		
	施策項目	4. 健全な財政運営			根拠法令等	地方税法		
事業概要	令和3年度の地方税法改正に伴い、令和5年1月より開始される軽自動車税関係手続きの電子化に対応するために基幹システムの改修委託。				事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	令和5年1月運用開始のため、令和4年度にシステム改修。				●	1 継続性のある事業		
留意事項	現状の負担金に、新たに軽自動車ワンストップサービスによるシステム構築費として追加負担が生じる(令和4年度の追加負担額165,000円)。また、軽自動車税の納付情報をシステム自動連携化するための初期導入費として令和4年度については463,000円/年、令和5年度以降については34,000円/年が負担金となる見込みです。					2 緊急性の高い事業		
						3 人口増加に寄与する事業		
						4 住民サービス向上事業		
期待する効果	軽自動車における手続きを電子化することにより、行政事務の効率と申請者におけるサービスの向上化。					5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ				
		システム改修 1,441千円		軽自動車における申告データを基幹システムに連携し事務の効率化を図る。また、納付情報も電子化され、軽自動車検査協会は、納税証明書が無くても、納付状況を確認できる。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
	国					0		
	県					0		
	地方債					0		
	負担金					0		
	その他					0		
	一般財源		1,441			1,441		
	合計	0	1,441	0		1,441		
予算費目	会 計	会 計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名					新規・既存の別	新規	
課名	税務課	係名	管理係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 年度	
	施策項目	4. 健全な財政運営			根拠法令等	地方税法		
事業概要	行橋市として新たな取り組みであるスマホ決済納付について、利用促進を図るため、納税者への周知・広報活動の一環としてチラシを作成するものです。 具体的な方法としては、令和4年度の当初納付書(4税)にチラシ(スマホ納付の手順や説明の記載)を同封し周知を図るものです。				事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	令和4年度当初納付書にスマホ決済納付の案内チラシを同封して発送。 (軽自動車税【5月上旬発送】・固定資産税【5月上旬発送】・市県民税【6月上旬発送】・国民健康保険税【7月中旬発送】)				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ()			
留意事項	今回のスマホ決済のチラシによる広報活動については、導入初年度(令和4年度のみ)とする。							
期待する効果	スマホ決済納付を導入することにより、自宅からでも納付手続きが可能となり、納税者に対するサービスの拡充と納期内納付の推進に寄与する。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ				
		印刷製本費 244千円		自治体においてもキャッシュレス化が推奨されている中、スマホ決済納付は必須である。当初納付書に案内チラシを同封することにより、市民に周知することが重要。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
	国				0			
	県				0			
	地方債				0			
	負担金				0			
	その他				0			
	一般財源		244		244			
	合計	0	244	0	244			
予算費目	会計	会計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2105	事業名	戸籍電算システム機器賃貸借料(更新)				新規・既存の別	新規	
課名	総合窓口課		係名	戸籍係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				令和 4 年度 ~ 令和 9 年度			
	施策項目	4. 健全な財政運営				根拠法令等	戸籍法等		
事業概要	戸籍機器のリース期限満了(令和4年10月末)に伴い、住民サービスの向上と事務事業の効率化をより一層図るため、戸籍機器の交換及びそれに伴うリース契約を行うものである。 (契約期間：令和4年11月1日~令和9年10月31日)					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	令和4年11月更新予定					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
留意事項	現在、戸籍電算システムは、富士フィルムシステムサービス株式会社が開発したものを導入している。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	平成12年度の導入以来、保守面、サポート面においても充実している。今後も、継続的に安定した稼働が期待される。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
			100%		100%		100%		
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒ 戸籍事務の迅速性と正確性の確保							
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	予算要求		<ul style="list-style-type: none"> システム機器賃貸借の実施に伴う購入業者の決定及びリース約定書の終結 システム機器のリース契約をする納入業者の選定及び契約 システム機器更新 		<ul style="list-style-type: none"> 保守委託契約(1年更新) ソフトウェア使用契約(1年更新) 		戸籍の記載、保存及び謄抄本等の証明発行など一連の戸籍事務や住民基本台帳との附票の連携や人口動態調査等の関係機関への報告書作成等の電算処理を行うことで、迅速性、正確性が確保され、住民サービスの向上につながる。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他							0	
	一般財源			1,823		2,522		12,607	
	合計	0		1,051		2,522		12,607	
予算費目	会計	会計		費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2105	事業名	戸籍電算システムネットワーク整備(FW更新)			新規・既存の別	新規	
課名	総合窓口課		係名	戸籍係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 9 年度	
	施策項目	4. 健全な財政運営			根拠法令等	戸籍法等		
事業概要	平成29年にセキュリティ強化のため、戸籍関連システムの結節点となる市区町村専用装置と庁内ネットワークの間にFWを設置しており、その契約期間満了(令和4年10月末)のため、機器の交換及び、それに伴うネットワーク整備の契約の更新を行うものである (契約期間 : 令和4年11月1日～令和9年10月31日)				事業の性質 (複数選択可)			
達成のめやす	令和4年11月更新予定				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()			
留意事項	現在は、庁内ネットワークに詳しい行政システム九州株式と契約している。							
期待する効果	安定した情報セキュリティの確保と障害発生時には迅速な対応ができると期待している。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
		100%		100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				外部との情報連携や各ネットワーク通信に求められる情報セキュリティの強化			
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ				
	予算要求	業務委託契約終結	ネットワーク保守委託契約(1年更新)	基幹系システムと連携している戸籍システムはデータのバックアップのため、市町村専用装置、庁内ネットワーク、LGWANを介して国が設置する副本データセンターと繋がっているデータの制御をし、情報セキュリティの強化を確保する。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
	国				0			
	県				0			
	地方債				0			
	負担金				0			
	その他				0			
	一般財源		1,728		1,728			
	合計	0	1,728	0	1,728			
予算費目	会 計	会 計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3347	事業名	総合福祉システム更新事業				新規・既存の別	新規		
課名	地域福祉課		係名	福祉政策係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			3	年度	～	令和	8	年度
	施策項目	5. 効率的な行政運営			根拠法令等					
事業概要	令和4年度に現在の総合福祉システム(障害者福祉・高齢者福祉・児童福祉・生活支援・健康管理)が5年を経過します。継続して福祉サービスの提供を行うとともに事務作業の効率を図るため、総合福祉システム及び機器等の更新を行うもの。 (更新システムの運用期間: 令和5年3月～令和9年2月までの5年間)				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	5年間の安全稼働				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他 ()					
留意事項										
期待する効果	事務の効率化、頻繁に起こる制度改正等に柔軟に対応できること。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	システムベンダー決定のためのプロポーザル実施 システム導入作業開始		システム導入作業 運用開始(R5.2)		システムの運用		総合福祉システムの更新及び5年間の継続運用 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国			4,104				0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源							0		
	合計	0		4,104		0		0		
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3597	事業名	行橋市学校運営協議会推進事業				新規・既存の別	既存		
課名	教育総務課		係名	教育政策係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				令和 2 年度	～	令和 年度		
	施策項目	5. 効率的な行政運営				根拠法令等	行橋市学校運営協議会規則			
事業概要	すでに学校運営協議会を設置していた養島小学校に加えて、令和2年度から設置に向け準備を進めていた今元小学校、今元中学校、仲津小学校、仲津中学校の4校が、令和3年度当初から学校運営協議会設置校(コミュニティスクール)としての活動を開始することができた。令和3年度中に残りの小中学校12校についても設置に向けた準備を進めるとともに、設置校5校についても活動の充実を図るための活動報告及び指導の研修会などを実施している。令和4年度以降は、全校設置校(コミュニティスクール)となる見込みのため活動内容を充実させる事業を実施していく。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	学校及び保護者、地域住民等が一体となって協働し学校運営の改善及び子どもたちの健全育成に努めるとともに、地域の創意工夫を生かした特色ある学校づくりに取り組む学校運営協議会の設置及び活動の充実を図る。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	学校の抱える問題は学校ごとに異なるため、学校の状況を十分に把握し、学校と地域が情報を共有できるように努める。					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	学校と地域が一体となって地域の子供たちを育てていくことは、子供の豊かな育ちを確保するとともに、そこに関わる大人たちの成長も促し、地域の絆を強め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながる。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	100%		100%		100%		100%			
	目標:学校運営協議会の設置及び活動の充実 数値:学校運営協議会設置校の割合(17校/17校) 推進委員会の開催		目標:学校運営協議会の活動の充実 数値:推進委員会の開催		目標:学校運営協議会の活動の充実 数値:推進委員会の開催					
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	学校運営協議会を設置している養島小・今元小・仲津小・今元中・仲津中については、活動内容の充実を図るとともに、学校運営協議会の未設置の12校については、学校運営協議会を設置する。		学校運営協議会を設置している全小中学校で、活動の充実を図る。		学校運営協議会を設置している全小中学校で、活動の充実を図る。		学校運営協議会を設置し、学校と地域の結びつきを強め、新しいコミュニティの形成を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	1,297	3,380	3,570	5,587					
合計	1,297	3,380	3,570	5,587						
予算費目	会 計	一 般		会 計	費 目 名	教 育		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	1	事業名	probono選挙サーバ入替				新規・既存の別	既存	
課名	選挙管理委員会		係名	選挙係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト				令和 4 年度	～	令和 4 年度	
	施策項目	2. 市民参加の推進				根拠法令等			
事業概要	選挙業務運用をシステム面で管理する選挙管理システムのサーバ入替業務。					事業の性質(複数選択可)			
						1 継続性のある事業			
						2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	各種選挙の確実な執行。					● 4 住民サービス向上事業			
						5 防災関連事業			
留意事項						6 総合戦略対象事業			
						7 その他()			
期待する効果	業務の効率化。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
		選挙システムサーバ入替100%完了		選挙システムサーバ入替					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		選挙システムサーバ入替		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国		806		806				
	県				0				
	地方債				0				
	負担金				0				
	その他				0				
	一般財源		646		646				
	合計	0	1,452	0	1,452				
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	総務		費	
補助金		⇒ 名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 指定金融機関派出事業					新規・既存の別	新規		
課名	会計課	係名	会計係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとをつなぐまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策6 行政経営プロジェクト			4	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	4. 健全な財政運営			根拠法令等	地方自治法			
事業概要	指定金融機関として業務維持のため、市役所内派出所業務について、指定金融機関に業務委託料を支出するもの				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	税・手数料等の収納業務の維持	●		1 継続性のある事業					
				2 緊急性の高い事業					
				3 人口増加に寄与する事業					
		●		4 住民サービス向上事業					
				5 防災関連事業					
				6 総合戦略対象事業					
				7 その他 ()					
留意事項									
期待する効果	市役所内派出所窓口での現状業務の維持				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		1.00	1.00					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		業務委託料の負担(330万円/人) 派出所窓口開庁時間の縮小 (午後五時まで→午後4時まで)	業務委託料	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国				0				
	県				0				
	地方債				0				
	負担金				0				
	その他				0				
	一般財源	11	9,900	9,900	19,811				
	合計	11	9,900	9,900	19,811				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	総務	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円